

第2回 熊本都市圏連絡道路経済効果等検討会

～10分・20分構想の実現による効果～

日時：令和4年1月20日（木） 10時～

場所：熊本市役所 議会棟2階 教育市民委員会室

議 事 次 第

1. 開会

2. 議題

- (1) 本検討会の進め方
- (2) 第1回検討会概要
- (3) アンケート・ヒアリング調査結果の概要
- (4) 10分・20分構想の実現による効果について

3. 閉会

《 配付資料 》

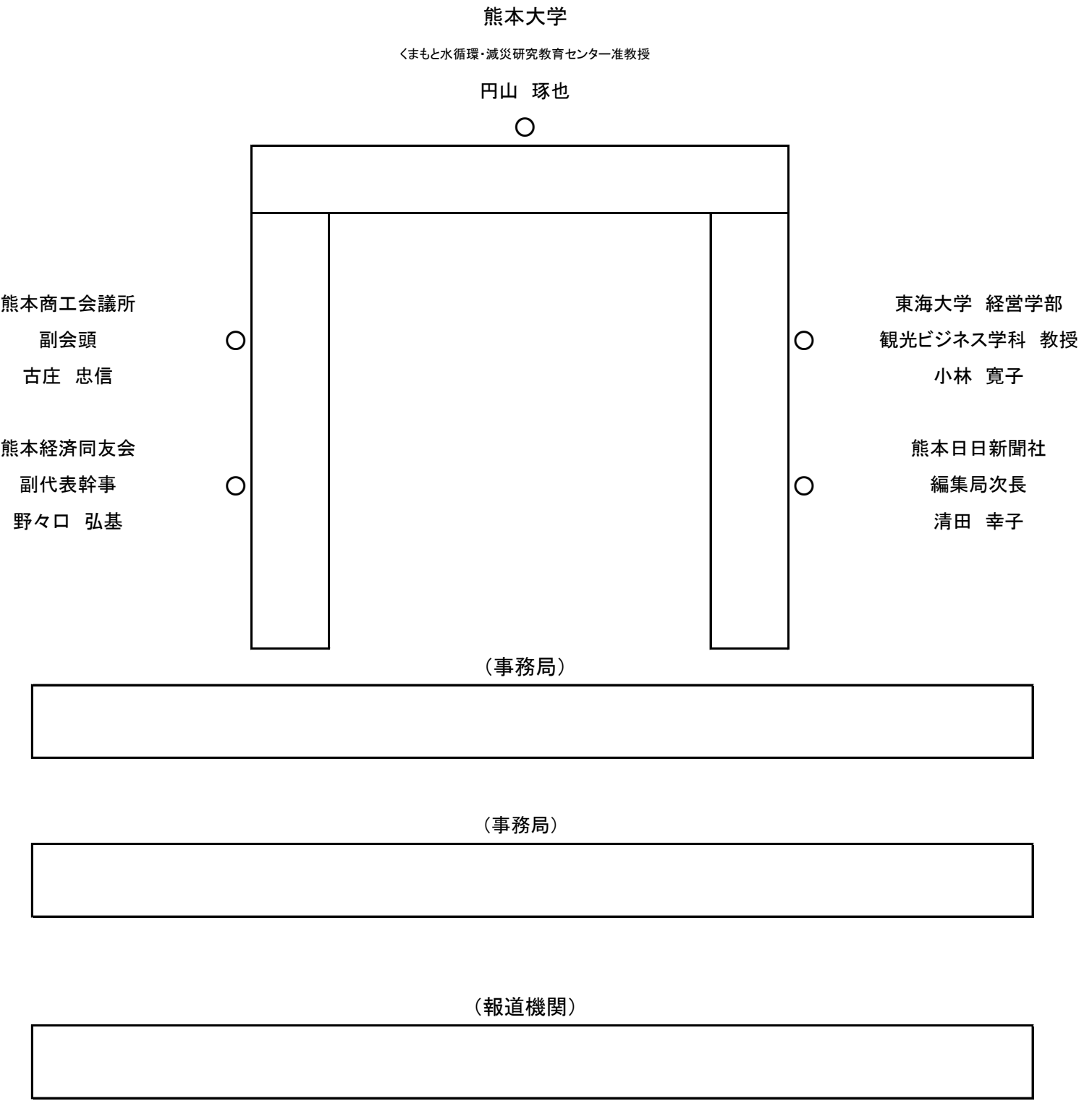
- 資料1 : 本検討会の進め方
- 資料2 : 第1回 検討会議事概要
- 資料3 : アンケート・ヒアリング調査結果の概要
- 参考資料1 : 住民・企業・学生配布アンケート【最終稿】
- 参考資料2 : アンケート調査結果参考資料

《 未定稿資料 》

- 資料4 : 10分・20分構想の実現による効果について（案）
《未定稿》

第2回 熊本都市圏連絡道路経済効果等検討会
配席図

日時: 令和4年1月20日(木)10時～
場所: 熊本市役所 議会棟2階 教育市民委員会室



※新型コロナウイルス感染症対策として、会議は人数制限を行います。

入口

第1回

R3.11.5

～10分20分構想の実現に向けた経済効果等検討のキックオフ～

1. 本検討会の目的について
2. 熊本都市圏の現状
3. 熊本都市圏における交通課題
4. 交通課題に伴う経済損失の例
5. 他都市事例から見る熊本の将来への期待

第2回(今回)

R4.1.20

～ 10分・20分構想の実現による効果～

1. 第1回検討会概要
2. アンケート・ヒアリング調査結果の概要
3. 10分・20分構想の実現による効果について《未定稿》

■議論のポイント

- アンケート・ヒアリング結果の考察
- 経済効果の検討内容及び取りまとめの方向性に関する確認

第3回(案)

～10分20分構想の実現による効果のとりまとめ及び本検討会の総括～

第 1 回 検討会議事概要

<議事の概要>

1. 熊本都市圏連絡道路経済効果等検討会設立の承認
2. 熊本都市圏連絡道路経済効果等検討会要綱の承認
3. 会長の選出（会長：熊本大学 円山琢也准教授）
4. 議事のまとめ

○現在の交通状況における損失と、「10 分 20 分構想」への期待および、経済波及効果等の調査検討の進め方について共有が図られた。

○人流・物流・観光・災害ネットワークなどの面において、熊本はもとより九州においても 10 分 20 分構想は必要であることが共有された。

○10 分・20 分構想の周知と併せたアンケートを行うこととし、生活者目線を意識した表記へと修正、幅広い層への意見聴取を行う事とした。

《委員からの主な意見》

○経済効果については生活者の目線、将来に向けた具体的なイメージが持てる形で整理する必要がある。

○高規格道路という言葉など、アンケート内の用語については、一般の方が理解できる表現とすること。

○市民県民などの道路利用者にご理解・ご協力を頂けるよう、アンケートの冒頭で、事業の意義やメッセージを追記すること。

○製造業や物流業の団体や協会なども、企業アンケートの対象にしたほうがよい。

○10 分・20 分構想について、若い世代に認識してもらい、考えてもらうことが重要。

第2回 熊本都市圏連絡道路 経済効果等検討会

～アンケート・ヒアリング調査結果の概要～

令和4年1月20日

目 次

1. アンケート・ヒアリング調査概要
2. 住民アンケート調査結果
3. 企業アンケート調査結果
4. 学生（高校生・大学生）アンケート

1. アンケート・ヒアリング調査概要
2. 住民アンケート調査結果
3. 企業アンケート調査結果
4. 学生(高校生・大学生)アンケート

1. アンケート・ヒアリング調査概要

■アンケート・ヒアリング調査の概要

- アンケートは、熊本県内を対象にweb調査で実施。学生アンケートは、熊本県内の高校生・大学生を対象にweb調査で実施。
- 企業アンケートは郵送調査にて実施。
- ヒアリングは、企業および団体を対象に実施。併せて、熊本青年会議所及び東海大学と意見交換会を実施した。

○アンケート

対象	アンケート方法	実施期間	対象の詳細	回収状況(票)
住民	Web調査	令和3年12月6日～ 令和4年1月15日	主に熊本県・熊本市の地域住民・自治体・民間等	webモニター 7,014
				市民アンケート 3,972
				小計 10,986
学生		令和3年12月13日～ 令和4年1月15日	主に熊本県・熊本市の高校生・大学生	4,210
企業	郵送調査 (3,002社)	令和3年12月10日～ 令和3年12月20日	県内外の製造業、運輸業、宿泊業、飲食業、農林水産業	556
アンケート回収状況 計				15,752

○企業・団体ヒアリング

対象	ヒアリング方法	実施期間	対象の詳細	実施数(社)
企業・団体	電話 TV会議 対面	令和3年12月6日～ 令和4年1月15日	主に熊本県内の企業(運輸業、製造業)、 県内の団体(観光系、運輸系、製造・産業系) 熊本市消防局・菊池広域連合消防本部	24

○意見交換等

対象	意見交換	実施期間	意見交換の詳細
熊本青年会議所会員	対面	令和3年11月29日	熊本県新広域道路交通計画の「10分・20分構想」に関する意見交換
東海大学 学生	対面	令和3年12月13日	熊本県新広域道路交通計画の「10分・20分構想」の出前講座、 現在の熊本都市圏の道路状況に関する意見交換

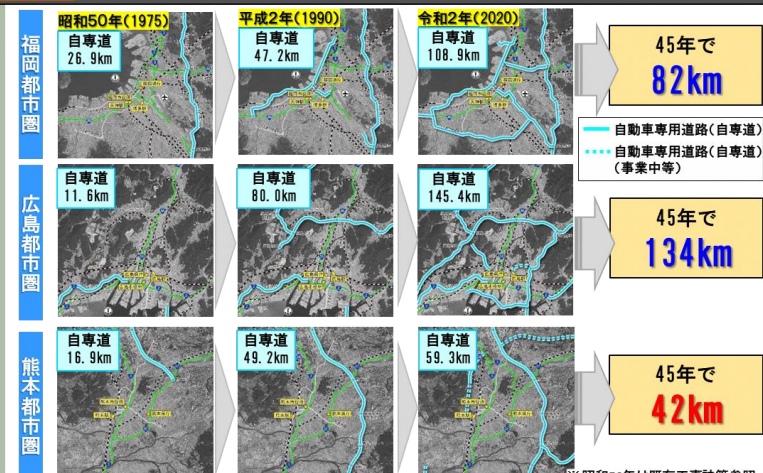
■アンケート調査

- 将来の新しい広域道路「10分・20分構想」
是非、ご一読ください！



過去

熊本は中心部への道路や環状道路の整備が遅れています！！



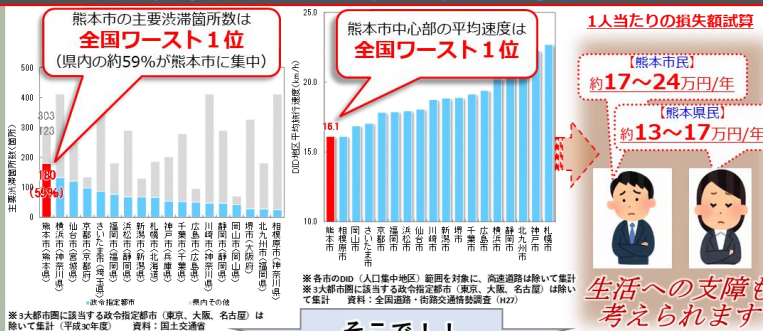
※昭和50年は既存工事誌等参照。
※H2,R2は道路交通センサス参照。

現在

ご存知ですか？

熊本市の渋滞箇所数・平均速度は全国ワースト1位

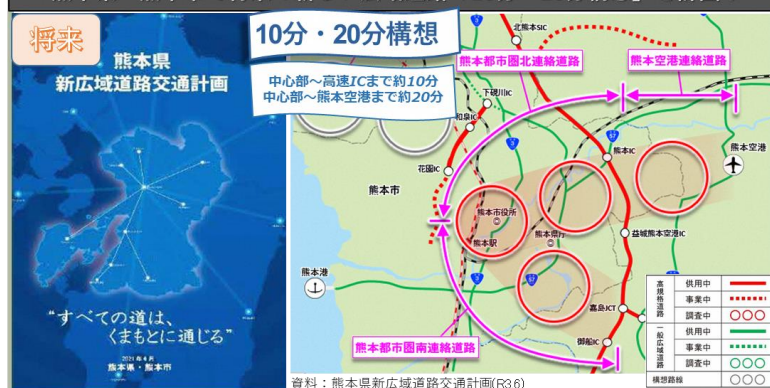
熊本市の交通渋滞は深刻な状況です



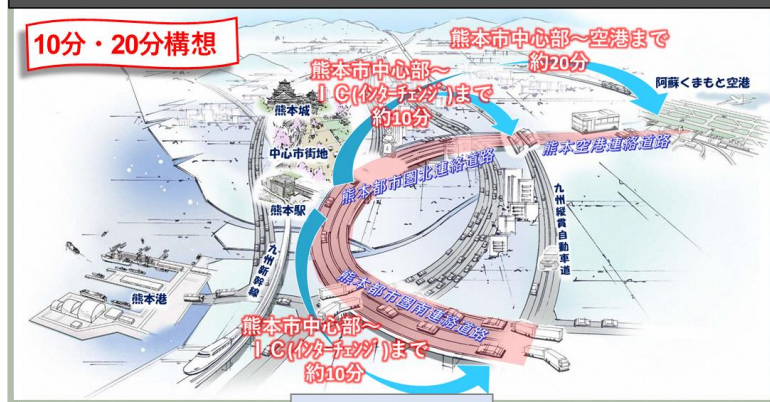
生活への支障も
考えられます

※裏面へつづく

熊本県・熊本市で将来の新しい広域道路「10分・20分構想」を計画！



「10分・20分構想」による将来の熊本のイメージ



皆様の生活が変わります・・・

趣味 育児 勉強・学習 家事 団らん 習い事 介護 スポーツ



皆様のご意見をおきかせください！

webアンケート
はこちら＝



▲チラシ（QRコード）

1. アンケート・ヒアリング調査概要

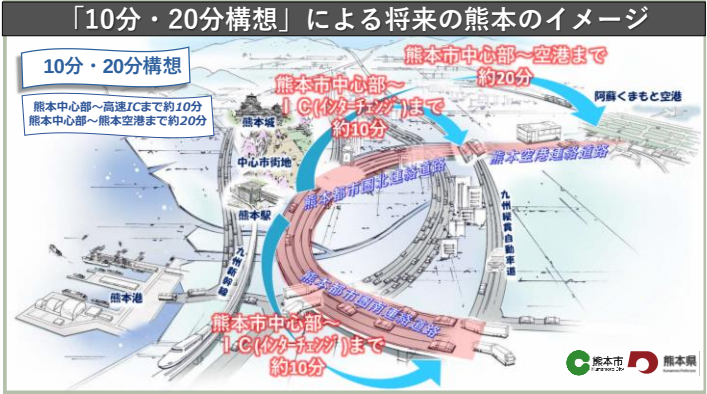
■ 周知内容(抜粋)

機関	周知内容
熊本県	アンケート調査の案内【URL】 https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/101/117818.html
熊本市	アンケート調査の案内【URL】 https://www.city.kumamoto.jp/hpkiji/pub/Detail.aspx?c_id=5&id=38880 市政だより・SNS(熊本市LINE,twitter,facebook)
熊本商工会議所	アンケート調査の案内【URL】 https://www.kmt-cci.or.jp/topics2/detail.php?id=20211206144822
熊本経済同友会	会員企業へのメール案内
熊本日日新聞	高規格道路3路線 経済効果検討へ県民アンケート(令和3年12月22日 11面)で掲載

【くらしの安全・生活・お知らせ
を選択している皆様へ】
熊本都市圏の新たな広域道路「10分・20分構想」の実現に関するアンケート調査を行います。
🚗 所要時間は8分程度ですので、皆様のご協力をお願いいたします。
🚗 たくさんの回答をお待ちしております。
😊 回答期限：12月25日(土)まで
アンケートはこちらから↓↓
https://www.city.kumamoto.jp/entry/pub/AnsForm.aspx?c_id=37&entry_ins=174
【道路計画課】
熊本都市圏の新たな広域道路
市民向けアンケート システム
関連 / 熊本市ホームページ

熊本都市圏の新たな広域道路
「10分・20分構想」
に関するアンケートにご協力ください！

熊本市の深刻な渋滞などの交通課題に
関する皆様のご意見をお聞かせください。



▲ SNS(熊本市LINE)

熊本日日新聞
(令和3年12月22日 11面)

高規格道路3路線
経済効果検討へ
県民アンケート
25日まで

県と熊本市は、新たな広域道路交通計画に盛り込んだ熊本都市圏の高規格道路3路線について、渋滞緩和などによる経済効果を検討するため、県民アンケートを実施している。熊本市の

新広域道路交通計画に位置づけた3路線
熊本空港連絡道路
熊本都市圏北東連絡道路
熊本都市圏南東連絡道路

ホームページ上で、25日まで回答を受け付ける。
3路線は、熊本市中心部から北東に延びる「北連絡道路」と、南東に延びる「南連絡道路」、北連絡道路から熊本空港方面に延びる「空港連絡道路」。
計画では、市中心部から九州自動車道の各インターチェンジまで10分(現状は約40分)、熊本空港まで20分(同約1時間)で結ぶ、「10分・20分構想」を目指している。
アンケートは同構想の認知度や、3路線が整備された場合の熊本都市圏内での移動頻度、外食や宿泊など移動目的について質問。熊本市の主要渋滞箇所数が全国最多など、現状を紹介する資料も載せている。
市道路計画課は「3路線の整備で県民、市民の移動がどう変化するか検討するための材料とし、構想実現の機運醸成にもつなげたい」としている。
(河内正一郎)

1. アンケート・ヒアリング調査概要

■ヒアリング調査

➤ ヒアリング調査は、広域的な移動が見込まれる運輸業や製造業、運輸・製造・観光団体等の計24社・団体で実施。

○企業アンケート（16社）

ヒアリング先	業種
A社	運輸業
B社	運輸業
C社	運輸業
D社	製造業
E社	運輸業
F社	産廃業
G社	製造業
H社	製造業
I社	製造業
J社	運輸業
K社	運輸業
L社	運輸業
M社	製造業
N社	製造業
O社	運輸業
P社	運輸業

○団体アンケート（8団体）

ヒアリング先	業界
A団体	観光
B団体	観光
C団体	製造
D団体	観光
E団体	運輸
F団体	製造
熊本市消防局	官公庁
菊池広域連合消防本部	官公庁



▲ヒアリング状況

1. アンケート・ヒアリング調査概要

■意見交換等

- 現状の熊本の交通状況および「10分20分構想」をテーマに熊本青年会議所との意見交換及び東海大学経営学部観光ビジネス学科小林教授ゼミ生への出前講座を行った。



▲熊本青年会議所との意見交換会

▲東海大学 出前講座

1. アンケート・ヒアリング調査概要
2. 住民アンケート調査結果
3. 企業アンケート調査結果
4. 学生（高校生・大学生）アンケート

2. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート調査 質問内容の一覧

質問番号	質問内容
問1～5	属性(年代、性別、運転免許保有の有無、職業、お住まいの市町村)
問6	日常での主な交通手段
問7、8	道路を使用した移動の満足度及び「やや不満足」「不満足」の理由
問9	渋滞が多いことで控えがちな活動
問10、11	「熊本県新広域道路交通計画」への認識、「10分・20分構想」への認識
問12	「10分・20分構想」が実現した際の利用意向
問13、14	「10分・20分構想」が実現した際の熊本都市圏内・県内での移動頻度の変化
問15	「10分・20分構想」が実現した際の消費額の変化
問16	交通渋滞の解消によるCO ₂ 排出量削減への関心
問17、18	「10分・20分構想」への期待
問19	「10分・20分構想」に対する意見、熊本都市圏の現在の道路や交通に対する意見

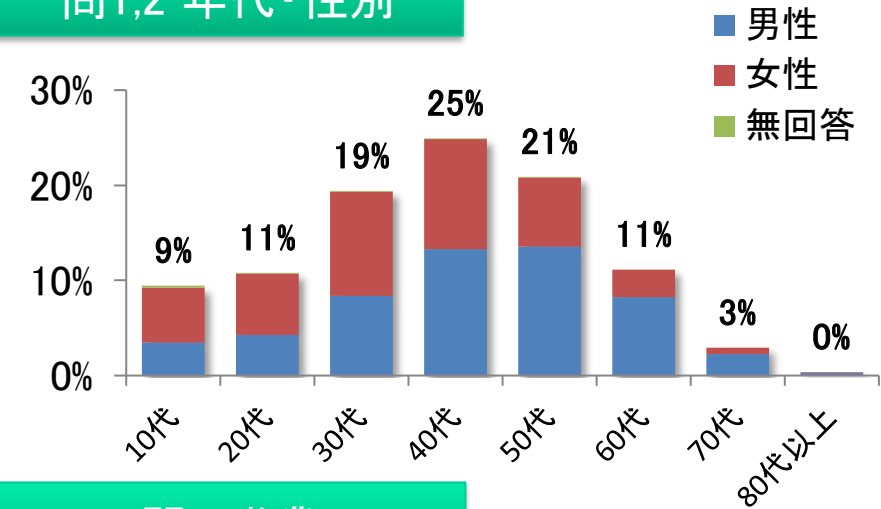
2. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

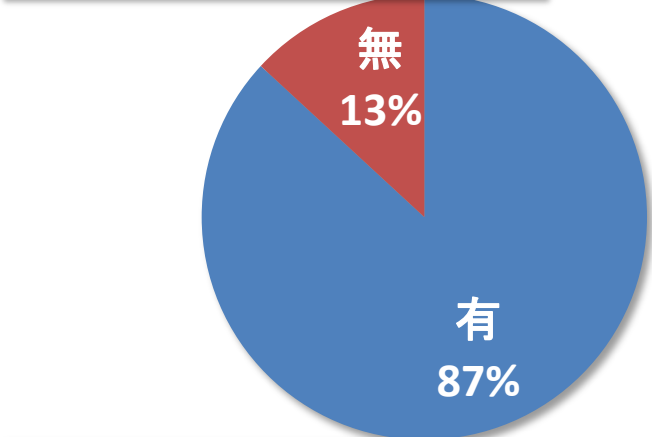
属性

➤ 年代は30代～50代が多く、運転免許の保有は「有」が87%を占めた。

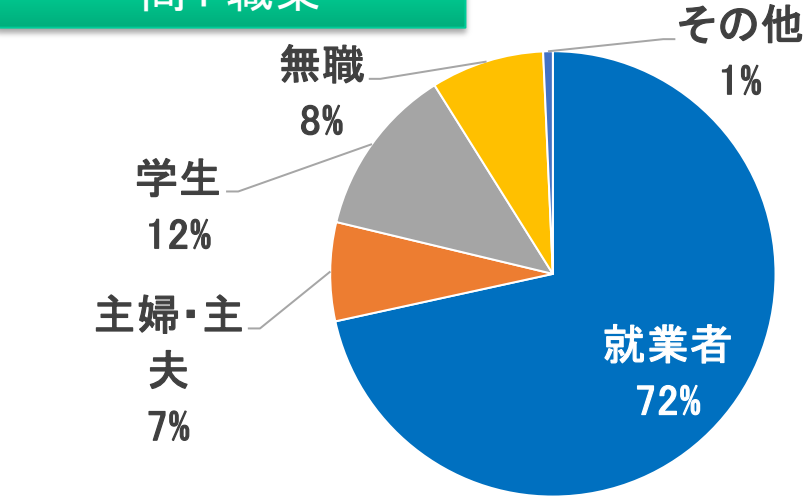
問1,2 年代・性別



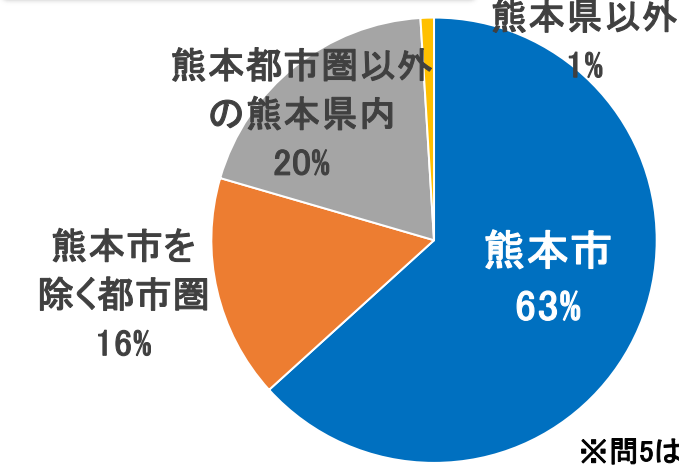
問3 運転免許の有無



問4 職業



問5 お住まい



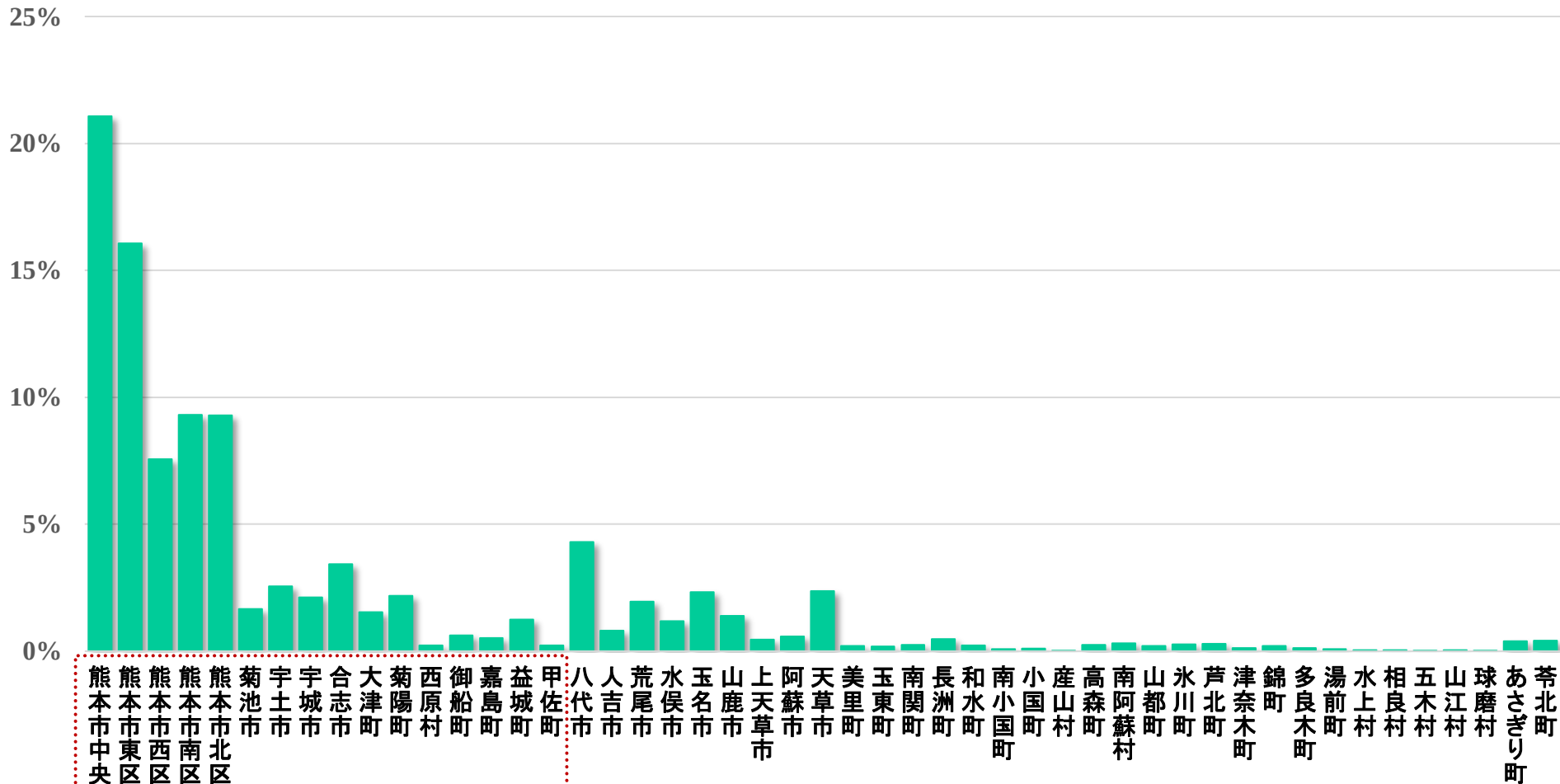
2. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問5 お住まい

あなたのお住まいの市町村について、あてはまるもの1つだけお選びください。

➤ アンケート回答者の住所の割合は、「熊本市」63%、「熊本市以外の熊本都市圏」16%、「熊本市・熊本都市圏以外の熊本県」20%となり、**熊本都市圏で約8割**を占める。



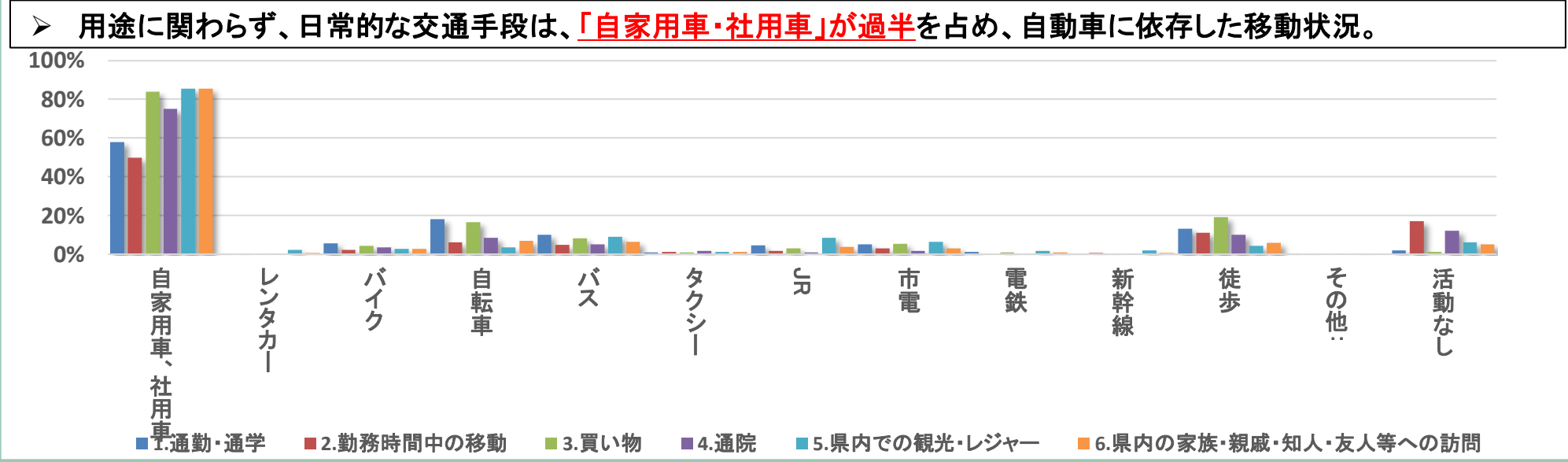
熊本都市圏

※熊本都市圏の菊池市と宇城市は一部地域であるが、本アンケート集計では市全体の回収数でカウントしている。

2. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

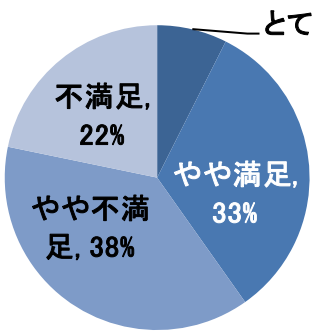
問6 日常での主な交通手段



問7,8 道路を利用した移動の満足度・理由

- 現在の道路を利用した移動の満足度は「やや不満足」と「不満足」の割合が約6割を占める。
- 満足しない理由には「渋滞が多い」「通行ルートを選択肢が少ない」「道が狭い」などの意見が上位を占めている。

県内の「道路」を使った移動に満足度割合



問9 渋滞が多い理由で控えがちな行動

- 渋滞が多いとの理由で控えがちな活動は、①「県内の観光・周遊・レジャー」・②「買い物」の順となった。

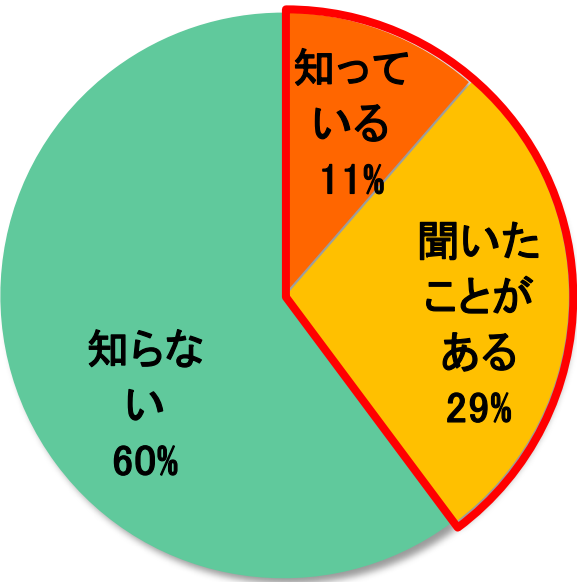
2. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

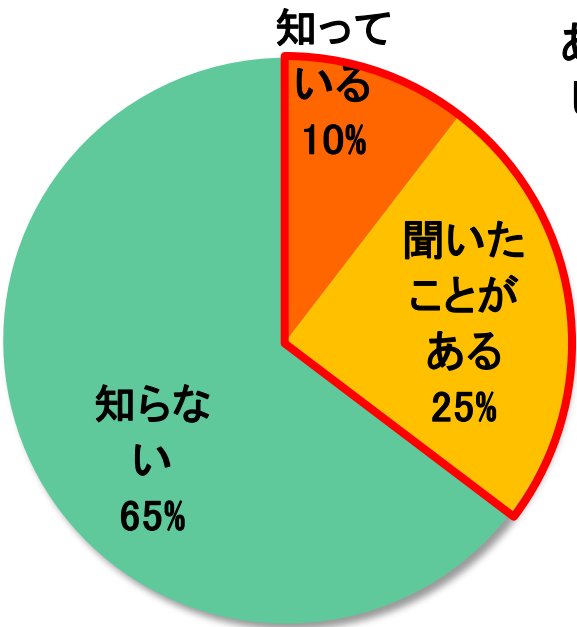
計画や構想への認識

➤ 「新広域道路交通計画」の認識は約40%、「10分・20分構想」の認識は約35%、利用意向は約93%となった。

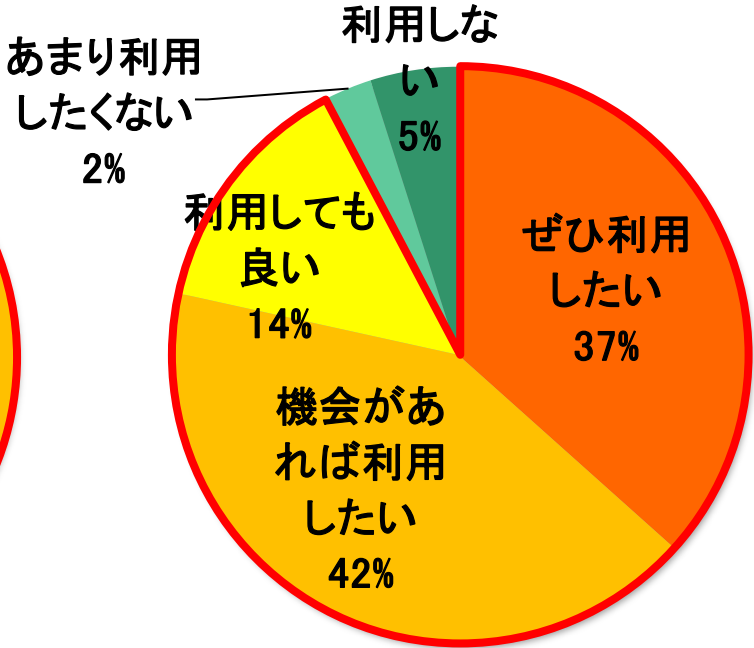
問10 新広域道路交通計画への認識



問11 「10分・20分構想」への認識



問12 「10分・20分構想」の利用意向



2. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問13 「10分・20分構想」が実現した際の熊本都市圏内での移動頻度の変化

- 「10分・20分構想」実現後の熊本都市圏内での移動頻度変化は、「買い物」「観光・周遊・レジャー」で約7割が「増えそう」、という結果になった。

問14 「10分・20分構想」が実現した際のの県内(都市圏外)での移動頻度の変化

- 「10分・20分構想」実現後の熊本県内(熊本都市圏外)での移動頻度変化は、「買い物」で約6割、「観光・周遊・レジャー」で約7割が「増えそう」、という結果になった。

問15 「10分・20分構想」が実現した際の消費額の変化

- 「10分・20分構想」実現後の消費額の変化については、増加回数・金額ともに「買い物」が最も増加する(年間の増加回数:6.0回、1回当たりの増加消費額:5,241円)という結果になった。

問16 CO₂排出量削減への関心

- 交通渋滞の解消によるCO₂排出量の抑制への関心は、「関心がある」(「とても関心がある」(約18%)、「関心がある」(約29%)、「少し関心がある」(約32%))と回答した割合が約8割に達した。

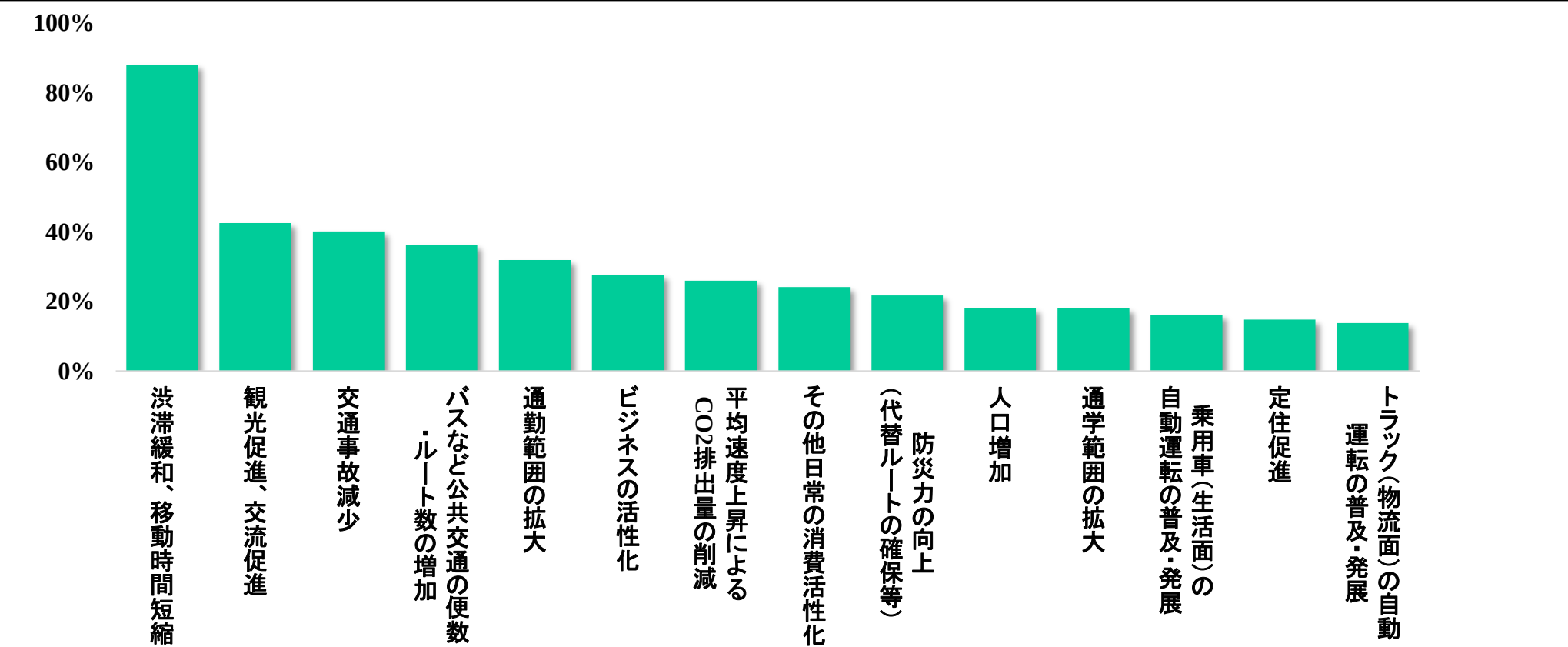
2. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問17 「10分・20分構想」への期待

「10分・20分構想」はどのようなことに効果があるかと期待しますか。あてはまるものすべてお選びください。

➤ 「10分・20分構想」の効果については、「渋滞緩和・移動時間短縮」が最も多く選択され(複数回答)、「観光促進・交流促進」がそれに続いた。



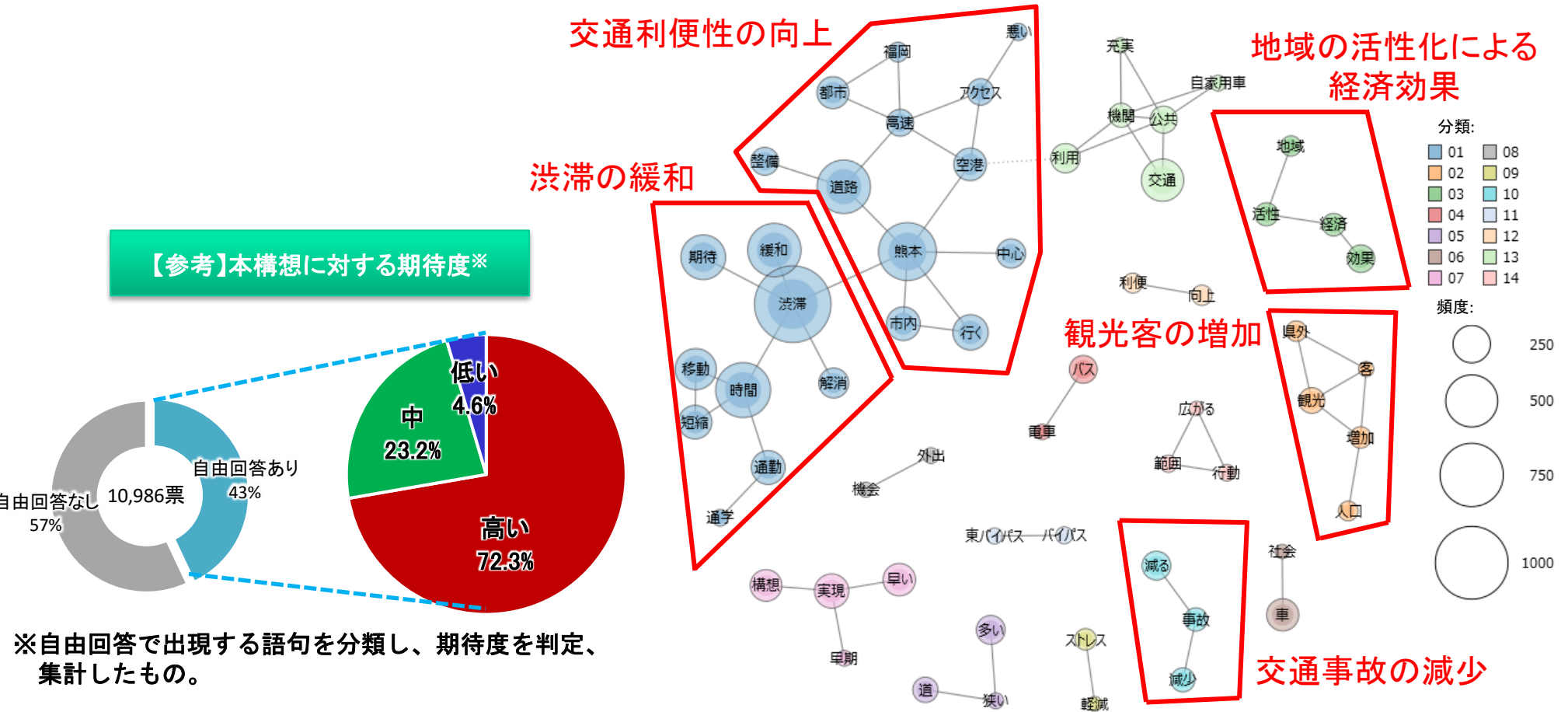
2. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問18 「10分・20分構想」に期待する効果(自由回答 全体像)

計量テキストマイニングによる定性分析

- 渋滞の緩和への期待が大きい。
- 観光客の増加や、地域の活性化による経済効果も期待されている。
- 交通事故の減少に繋がる。



※自由回答で出現する語句を分類し、期待度を判定、集計したもの。

2. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果（抜粋）

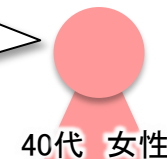
【凡例】
赤色：期待度高い
緑色：期待度中
青色：期待度低い

問18 「10分・20分構想」に期待する効果（自由回答）

問17に記載の項目以外に、「10分・20分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。



通行がスムーズになる事で、スポーツや芸術、そして各種展示会などのイベントを開催しやすくなり、**熊本市の活性化に貢献できる**と期待します。



交通が良くなれば、熊本に進出する会社が増えて**雇用が増える→税収が増える→市民が暮らしやすい街になるよう税金が使われる→人口が増える→税収が増える（→もとに戻って繰り返し）**



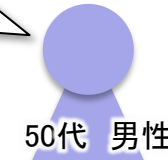
コロナ禍でネット通販が増えたので、**配達がスムーズになるよう期待**しています。また、熊本地震のような**災害時のライフラインとしての機能に期待**しています。



渋滞する時間がなくなれば、**子供と過ごす時間が増える**から嬉しい。



熊本は九州の中心にあるのに**交通機関や熊本空港へのアクセスが不便であり、暮らしにくい都市です。誇れる街にしてください。**



新しい道路も良いが、そもそも**渋滞してる所が流れるような仕組みを追加しないと、道路の利用そのものが無ければ意味がない。既存道路の車線数を増やす事や、歩道橋設置で信号を減らすなど、渋滞緩和を主眼に置いてほしい。**

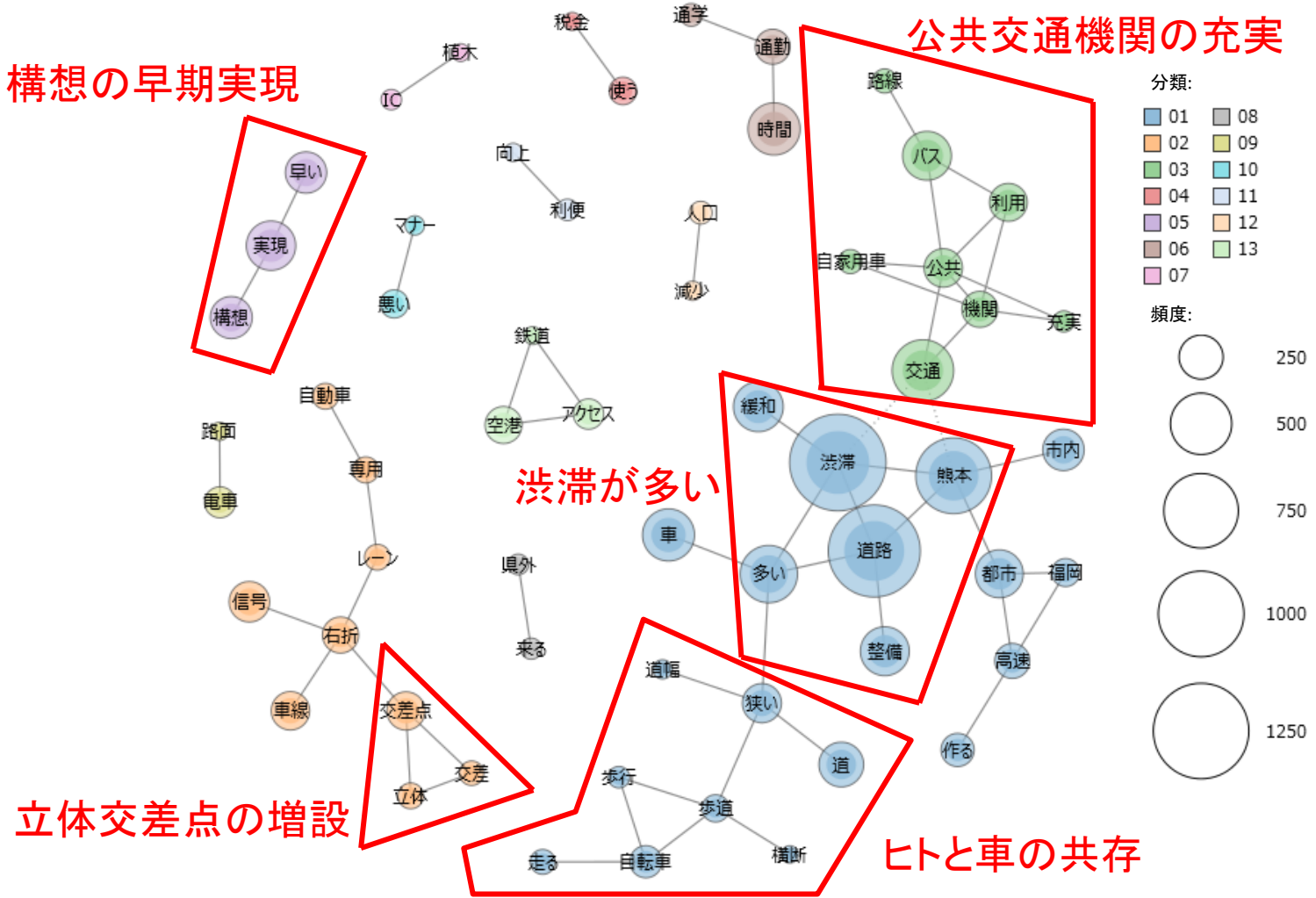
※自由回答は内容を整理して、今後報告する予定。

2. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問19 「10分・20分構想」に対するご意見や熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見(全体像)

- 渋滞の多さへの意見が多く、緩和を望む声が多い。
- 道路の整備と合わせて、公共交通機関の利便性向上を望む意見もあり。
- 立体交差点の増設が必要との意見もあり。



2. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果（抜粋）

【凡例】

赤色：期待度高い

緑色：期待度中

青色：期待度低い

問19 「10分・20分構想」に対するご意見や熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見

その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。



できるだけ早く完成してほしい。地域活性化、事故減少、移住定住の促進、通勤範囲の拡大、公共交通の活性化など様々なことが期待できる。

交通渋滞は熊本都市圏の最大の弱みであると長年感じています。「10分・20分構想」にとっても期待しています。



熊本市内は昔から渋滞する幹線が多く、外出はしたいが渋滞時間を考えると遠出は考えにくいです。買い物に行くにも近場で済ませているのが、現状です。交通網がよくなればスムーズに買い物にも外出でき、遠出の回数も多くなると思われます。

渋滞が中々解消されないのは、そもそも車利用者が多すぎることもあるかと思いますので、道路の整備だけでなく、市電の輸送客数増加やバス路線の再編(中心地を通るバスが多すぎて無駄を感じます)などにも取り組んで欲しいです。



道路幅員が狭すぎる。蛇行した道路が多い。歩道がない道路がほとんど。

※自由回答は内容を整理して、今後報告する予定。

1. アンケート・ヒアリング調査概要
2. 住民アンケート調査結果
3. 企業アンケート調査結果
4. 学生（高校生・大学生）アンケート

3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート調査 質問内容の一覧

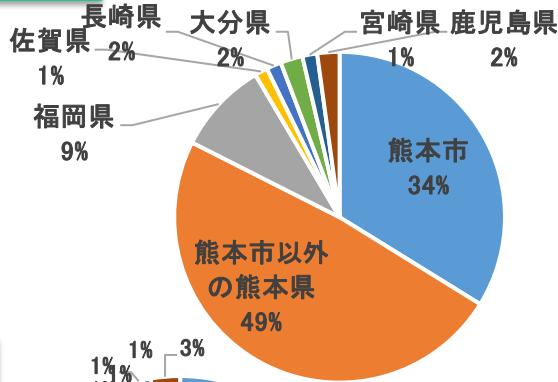
質問番号	質問内容
問1、2	製造拠点・物流拠点の市町村、仕入先・販売先の市町村
問3	普段利用している物流拠点
問4	物流方法の問題点(課題)
問5	「10分・20分構想」への認識
問6	「10分・20分構想」が実現した際の利用意向
問7	「10分・20分構想」が実現した際のコスト削減効果
問8	「10分・20分構想」が実現した際の事業拡大の見込
問9	「10分・20分構想」が実現した際の自然災害発生時の売上減少抑制
問10、11	「10分・20分構想」への期待
問12、13	「10分・20分構想」が実現した際の新規進出・移転の意向、進出・移転時に重視すること
問14	「10分・20分構想」に対する意見、熊本都市圏の現在の道路や交通に対する意見

3. 企業アンケート調査結果

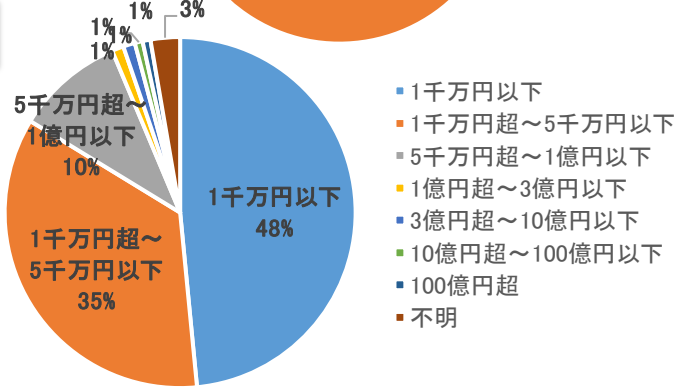
■企業アンケート 属性

➤ 企業アンケートの属性は以下の通り(企業555社)。

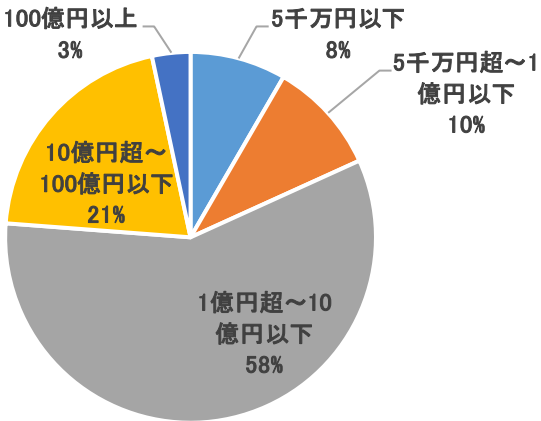
問1 所在地



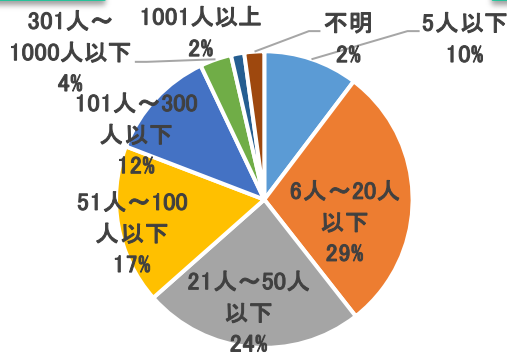
資本金



年間売上

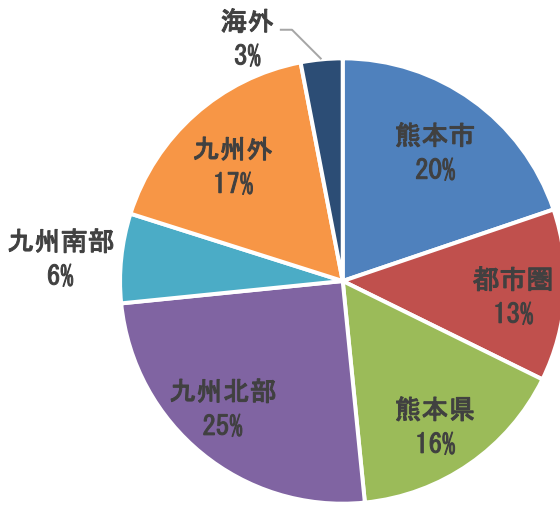


従業員数

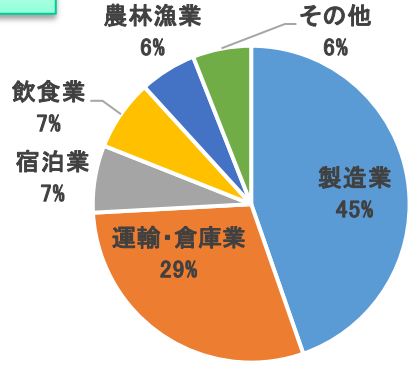


問2 取引先

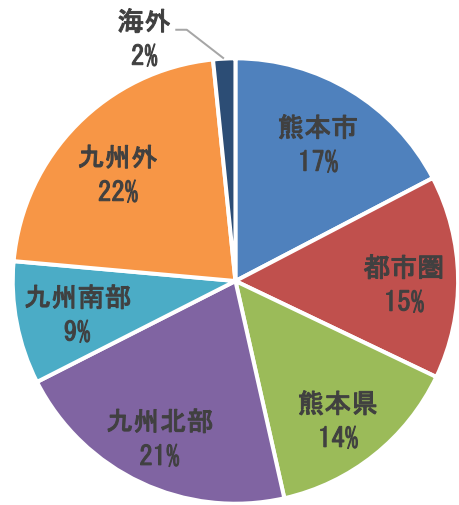
仕入先
発注先



業種



販売先
配送先



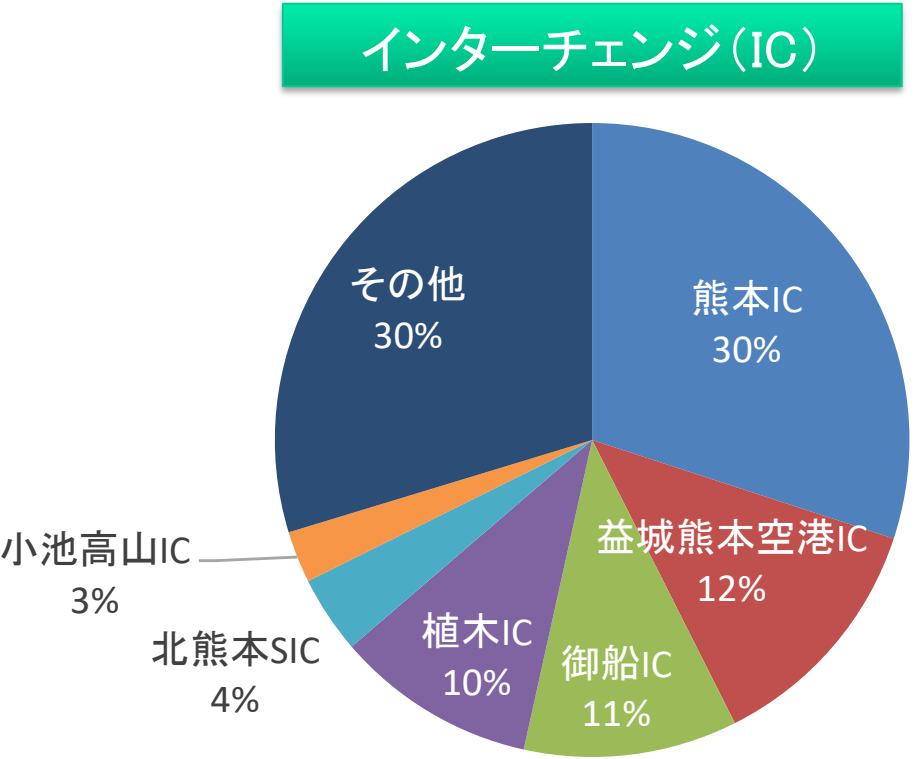
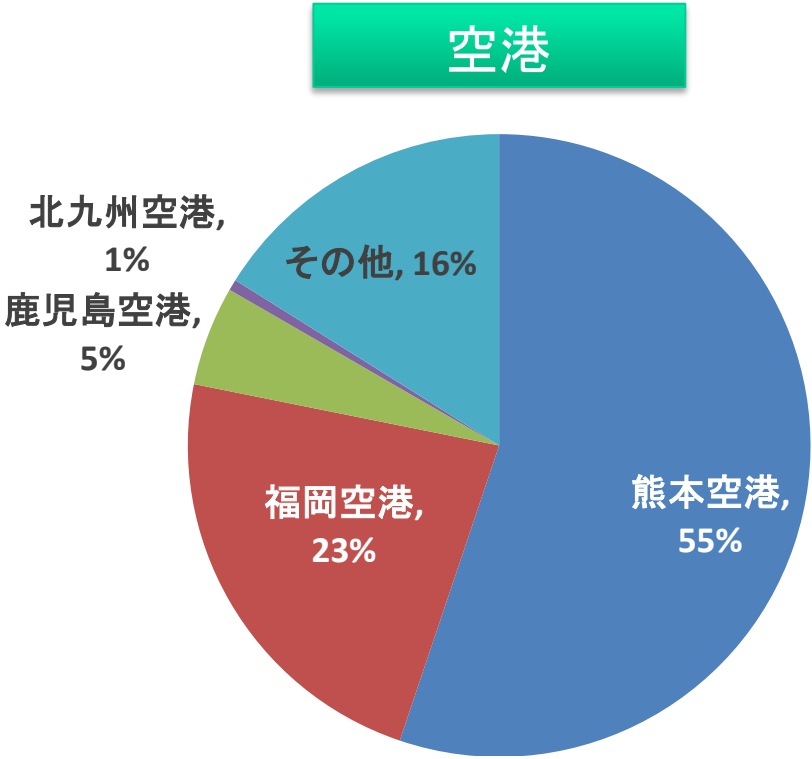
3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果

問3 普段利用している物流拠点（空港・インターチェンジ）

貴社が普段利用している物流拠点についてお伺いします。
以下の物流・交通拠点について最も利用されている拠点を1つずつ○をつけてください。

- 普段利用している物流拠点について、空港では「熊本空港」が過半を占め、インターチェンジでは「熊本インター」が約3割を占めた。



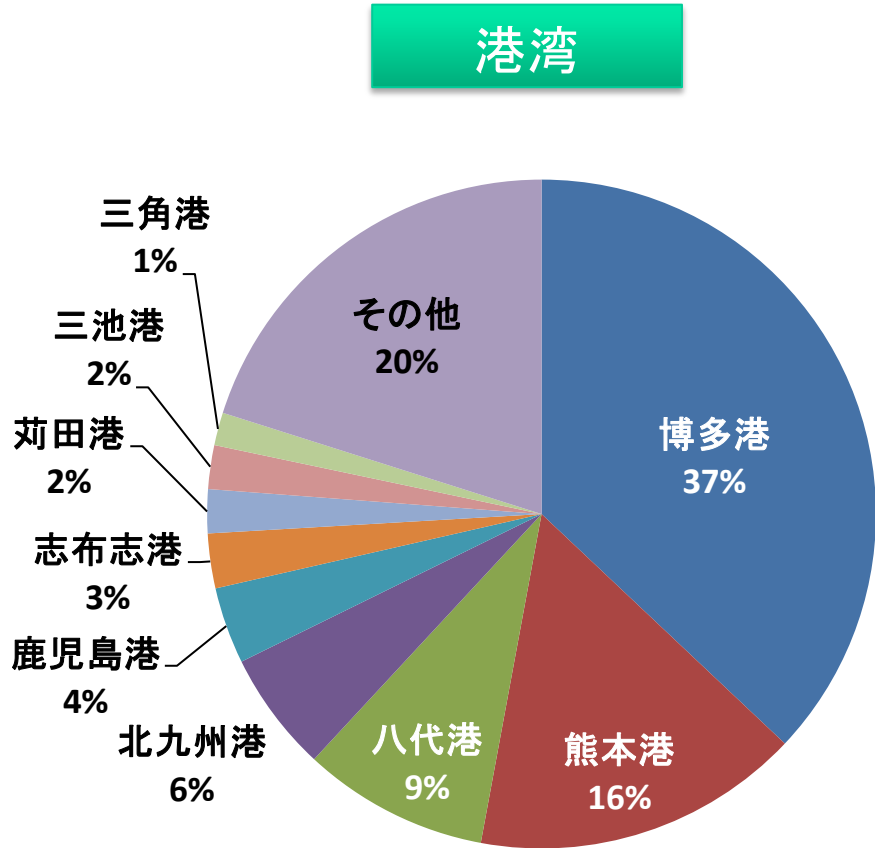
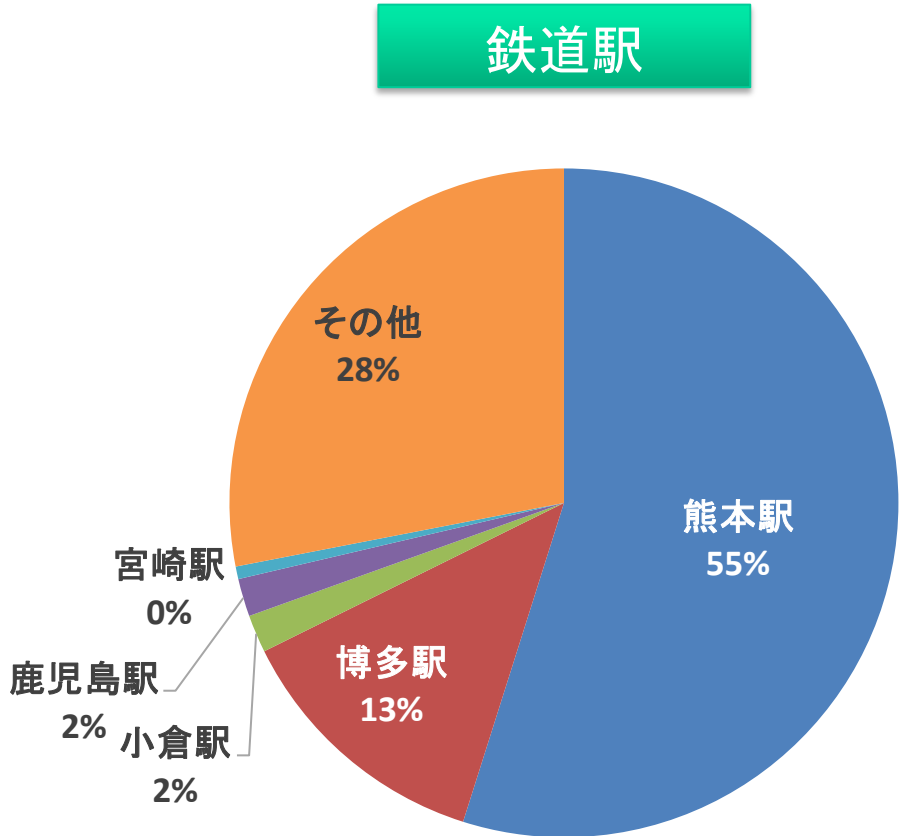
3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果

問3 普段利用している物流拠点（鉄道駅・港湾）

貴社が普段利用している物流拠点についてお伺いします。
以下の物流・交通拠点について最も利用されている拠点を1つずつ○をつけてください。

- 普段利用している物流拠点について、鉄道駅では「熊本駅」が過半を占めた。港湾では、「熊本港」が約16%であったのに対し、「博多港」が約37%を占め最多であった。



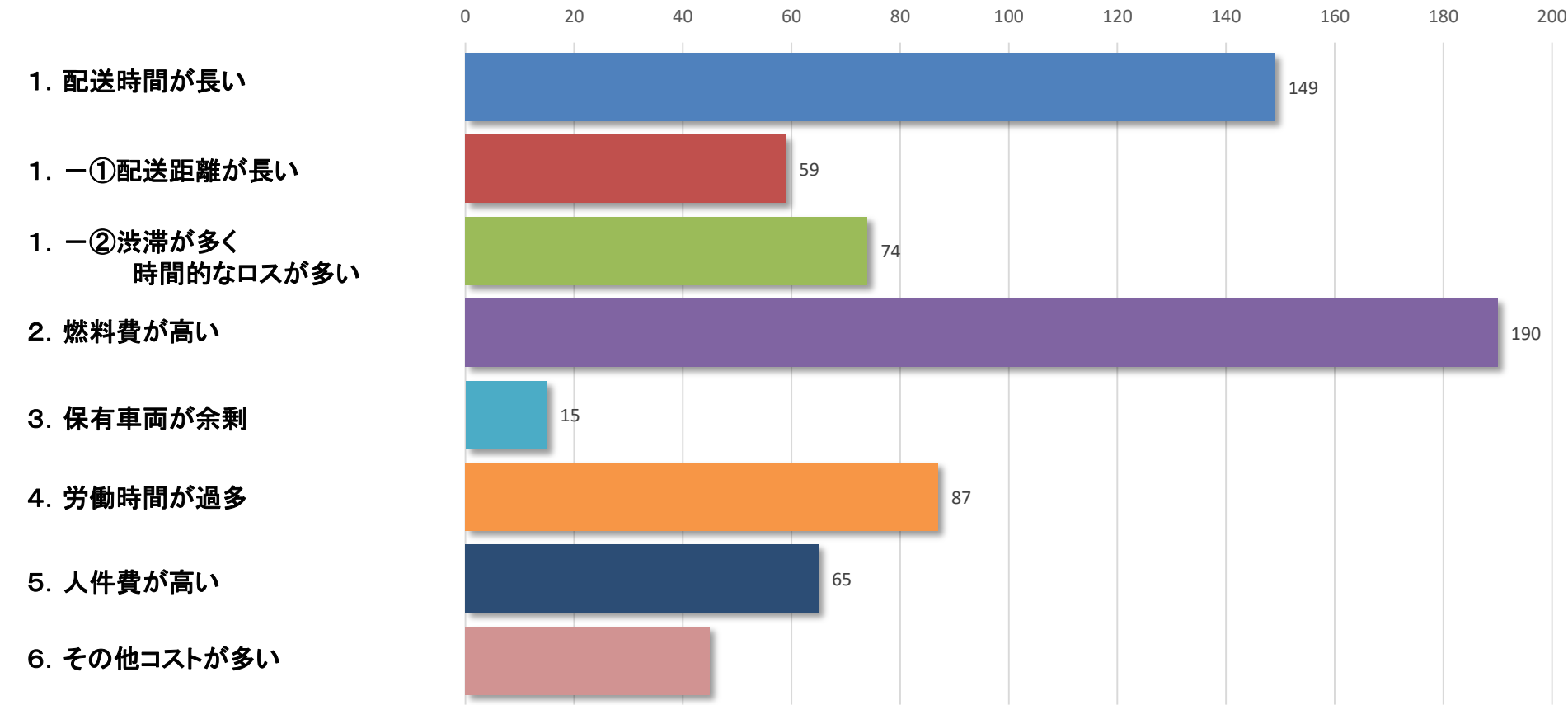
3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果

問4 利用している物流方法の問題点

貴社が行っている（または利用している）物流方法について、現在の問題点をお伺いします。あてはまるものすべてに○をつけてください。

➤ 物流の問題点に関し、「燃料費の多さ」が最も多く挙げられ（複数回答）、「配送時間が長い」「労働時間の多さ」が続いた。



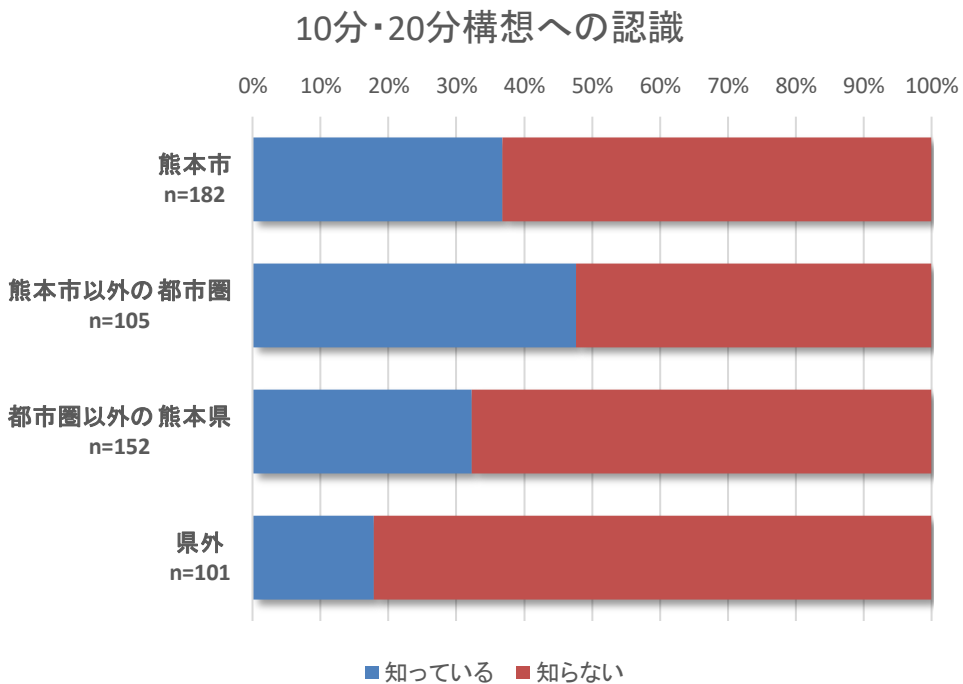
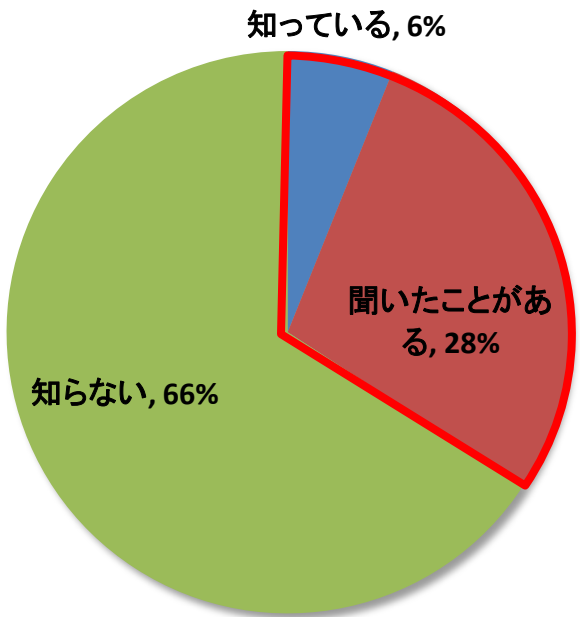
3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果

問5 「10分・20分構想」への認識

「10分・20分構想」をご存じですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

➤ 「10分・20分構想」への認識（「知っている(6%)」+「聞いたことがある」）は3割強と低い。「熊本市」での認識も4割弱にとどまった。



■ 知っている ■ 知らない

知っている = 知っている、聞いたことがある

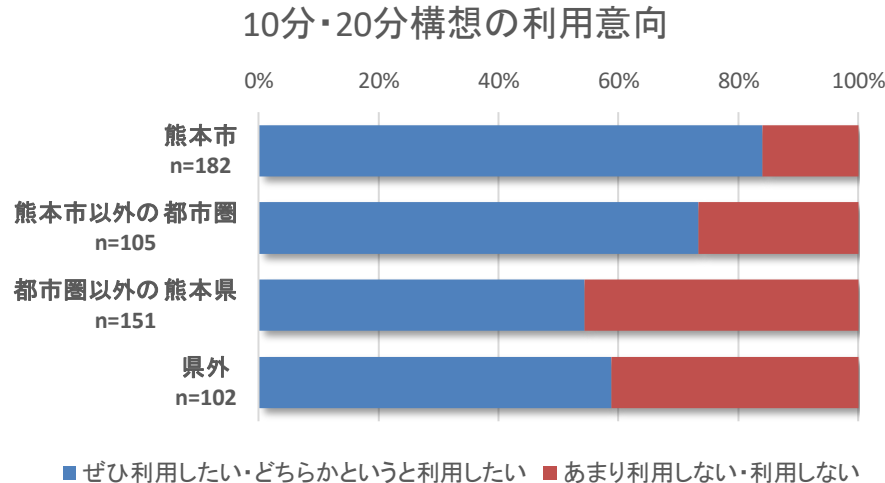
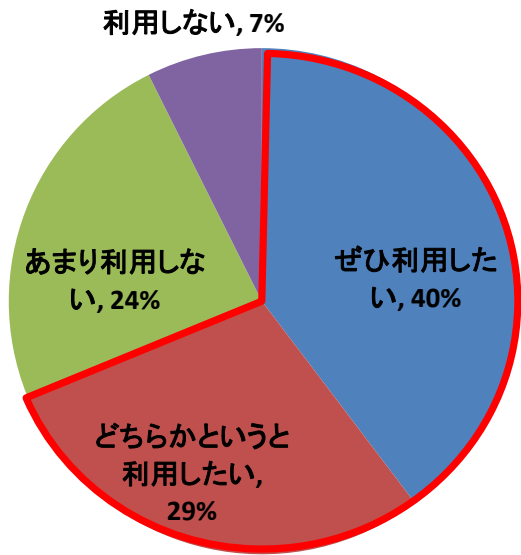
3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果

問6 「10分・20分構想」の利用意向

「10分・20分構想」(「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」)が実現した場合、貴社はこの道路を利用することが想定されるかお伺いします。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 「10分・20分構想」の利用意向は「利用したい」+「どちらかというと利用したい」で約7割となり、利用意向は高い。「熊本市」での利用意向は8割を超えた。「都市圏外」や「県外」の過半数の方が、利用意向を示している。



問7 「10分・20分構想」が実現した際のコスト削減効果

- 「10分・20分構想」が実現した際の「配送時間」「燃料費」「保有車両数」「労働時間」「人件費」のコスト削減効果については、すべての項目で「わずかに削減できる」(0～10%)との回答の割合が最も多かった。

問8 「10分・20分構想」が実現した際の事業拡大の見込

- 「10分・20分構想」が実現した際の「事業エリア」「新規取引先」「取扱量・販売量」の事業拡大の見込みについては、すべての地域(熊本都市圏・熊本県・熊本県外)で「一部拡大する」(0～10%)との回答の割合が最も多かった。

3. 企業アンケート調査結果

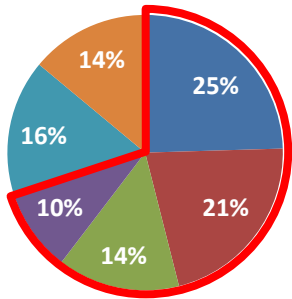
■企業アンケート結果

問9 災害発生時の売上減少幅

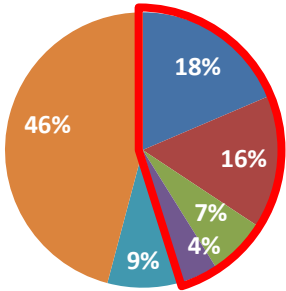
「10分・20分構想」「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」が実現した場合における、貴社の売上への影響をお聞かせください。

➤ 災害により「売上げが減少する」と答えた企業は、現状の70%から本構想が実現した際には45%にまで減少した。

現状での自然災害発生時



本構想が実現した際の自然災害発生時



- 売上は少し減少する(年間での売上減少率0～10%)
- 売上はある程度減少する(年間での売上減少率10～20%)
- 売上は大いに減少する(年間での売上減少率20～50%)
- 売上に甚大な影響がある(年間での売上減少率50～100%)
- 売上は減少しない
- わからない

- 売上は少し減少する(年間での売上減少率0～10%)
- 売上はある程度減少する(年間での売上減少率10～20%)
- 売上は大いに減少する(年間での売上減少率20～50%)
- 売上に甚大な影響がある(年間での売上減少率50～100%)
- 売上は減少しない
- わからない

問12 新規進出・移転意向

➤ 「10分・20分構想」が実現した際の移転や新規進出の意向を尋ねたところ、熊本都市圏への「新規進出や移転」を検討するが約13%、その他県内への「新規進出や移転」を検討するが約7%あった。

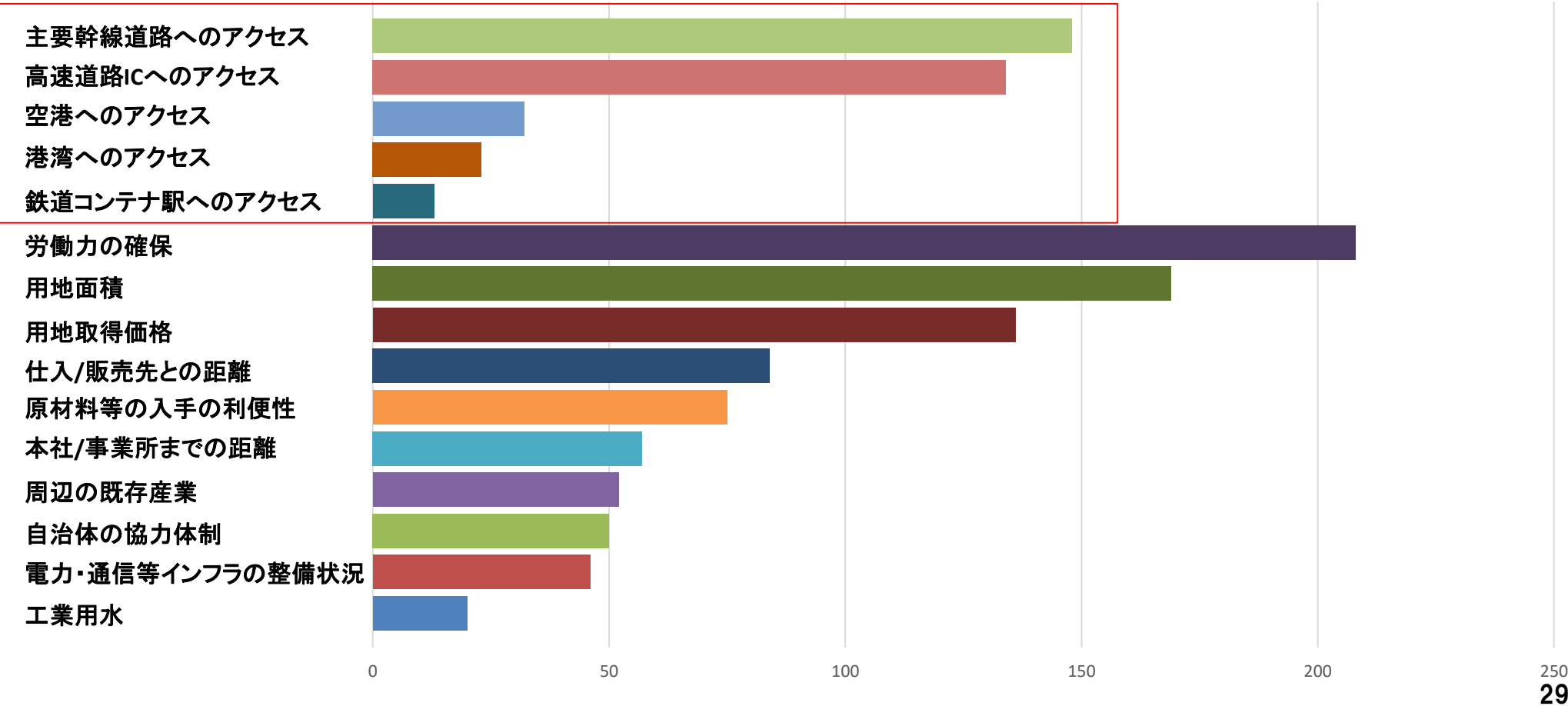
3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果

問13 新設・増設・移設の際に重視される点

貴社において、施設の新設・増設・移設の際に重視される点は何ですか？
あてはまるものに上位3つまで○をつけてください。

➤ 施設の新設・移設・増設の際に重視される点を尋ねたところ、「労働力の確保」が最多となったが、「主要幹線道路へのアクセス」「高速道路ICへのアクセス」も多く選択された（複数回答）。



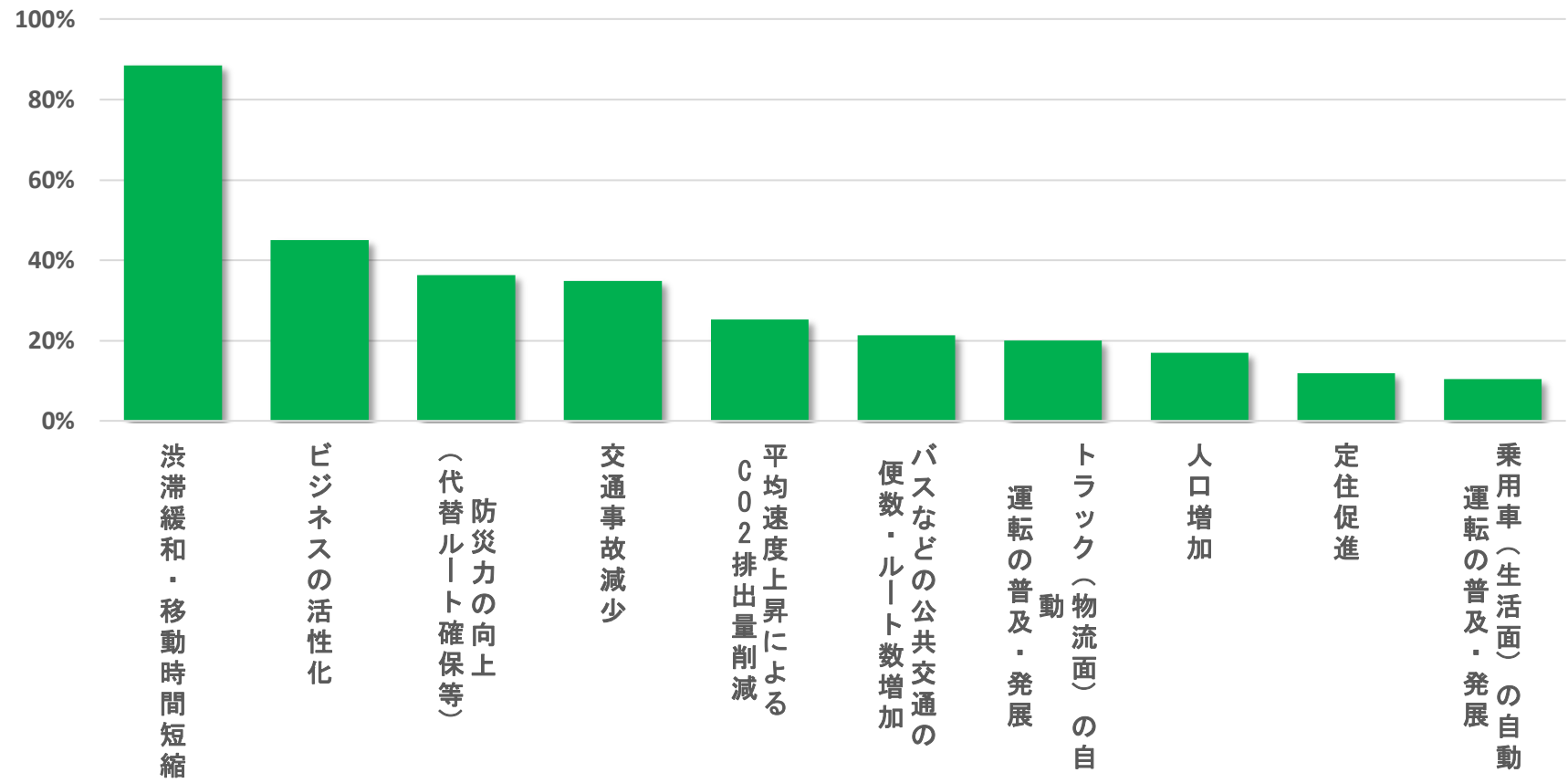
3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果

問10 「10分・20分構想」への期待

「10分・20分構想」(「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」)に期待すること、求める内容について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 「10分・20分構想」への期待については、**渋滞緩和・移動時間短縮**が最も多く、**ビジネスの活性化**がそれに続いた(複数回答)。

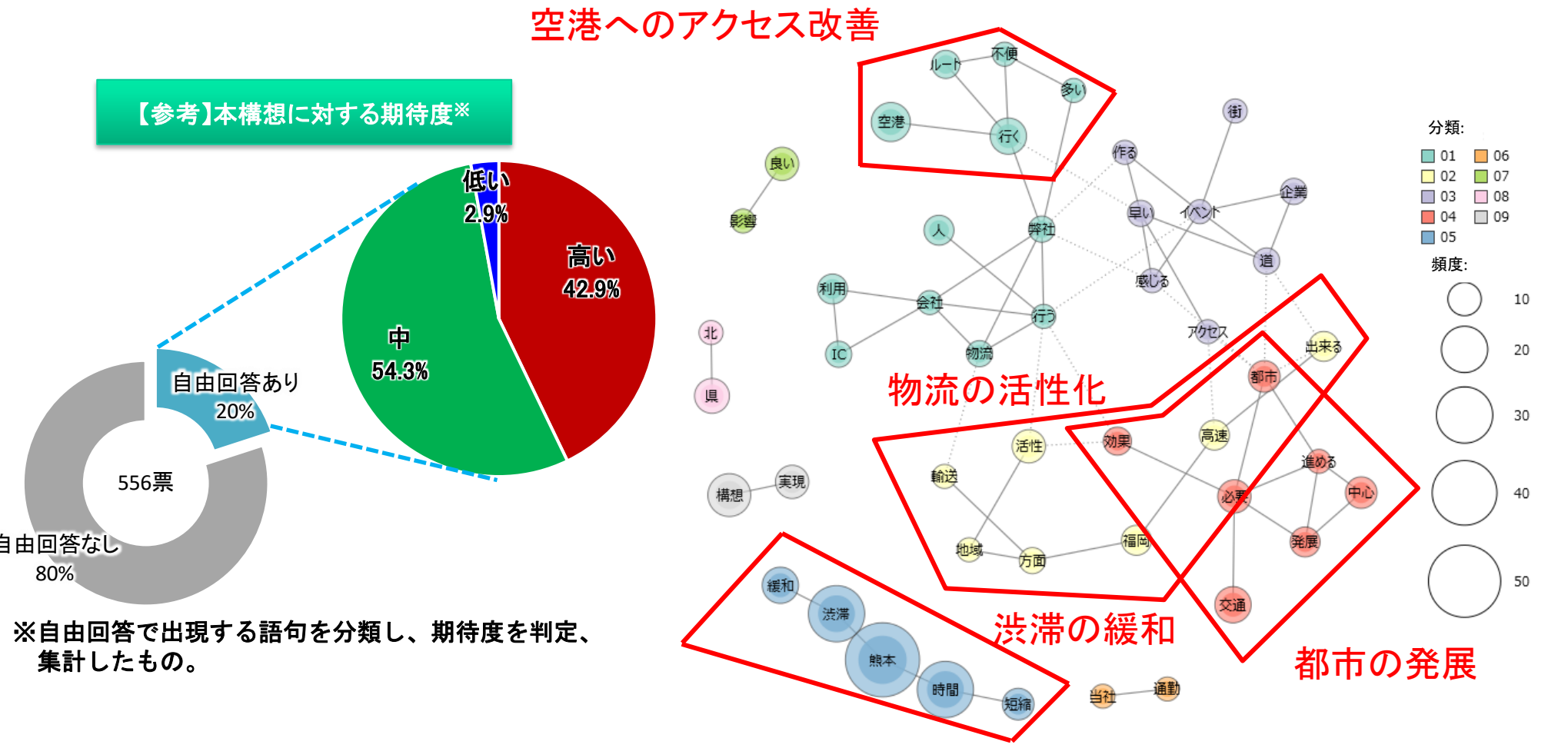


3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果

問11 「10分・20分構想」へ期待する効果(自由回答 1／2)

- 渋滞の緩和への期待が大きい。
- 空港へのアクセスに不便さを感じており、改善が期待されている。



3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果（自由回答 抜粋）

【凡例】
赤色：期待度高い
緑色：期待度中
青色：期待度低い

問11 「10分・20分構想」へ期待する効果（自由回答 1／2）

問10に記載の項目以外に、「10分・20分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。

 益城町 農林漁業
空港の利便性が高まり、県が進める大空港構想により、**観光の発展が進むことで、九州の中心の地の利を生かした物流・人流のハブ空港としての役割を期待できます。**

 久留米市 宿泊業・飲食業
当社はホテルを営んでおります。福岡県及び熊本県における観光面で**「10分・20分構想」は周遊時間の短縮に貢献できるのではないかと期待します。**

 熊本市 農林漁業
取引先に毎日出荷するために、熊本市と阿蘇南小国町に産地を作り、新鮮な野菜を収穫して毎日出荷しています。**10分・20分構想が出来れば、時間の短縮につながり、燃料や労働時間の短縮につながり、ありがたいです。**

 熊本市 製造業
「10分・20分構想」を県や市が本気で実現したいのであれば、もっと県民・市民に対してこの構想の有効性をPRすべきだと考える。現状では知らない人が多い。

 天草市 宿泊業
この計画はあくまでも**車中心の考え**であり、世の中のエネルギー問題やCO₂削減等を考えると自動車を中心としたものの考え方も、考え直した方が良いのでは、と思いました。特にこれからは、高齢化が進む最中、スピードよりも**安心安全を重視**するならば、モノレールなどを整備した方が良いと思います。新しいまちづくりを求めます。

3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果（自由回答 抜粋）

【凡例】

赤色：期待度高い

緑色：期待度中

青色：期待度低い

問11 「10分・20分構想」へ期待する効果（自由回答 2／2）

問10に記載の項目以外に、「10分・20分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。



従業員の通勤時間短縮によるストレス緩和、時間の有効利用による健康増進が見込まれる。当社社員は、自家用車通勤がほとんどであり熊本市街中を通ってくるものが多く、**毎日渋滞に悩まされている**。

県外者にとって利便性の向上はとてつもなく大きい。すみやかに西環状道路の九州自動車道の乗り入れを実現してほしい。
今の状況だと県外の事業者から敬遠されると思います（熊本に行きたいと思わない）。



将来の自動運転の普及可能性を考慮すると、道路の**直線化は非常に効果があり**、それによって**交通事故、特に通学路での事故が減少**することで、**非常に重要な施策**と思います。

熊本市の渋滞が全国ワースト1とは驚きました。車が進まない事は日々感じていましたが、約束の時間に遅れる事があたり前でした。この様な**構想がある事をもっとアピールして早く実現して欲しい**と思います。

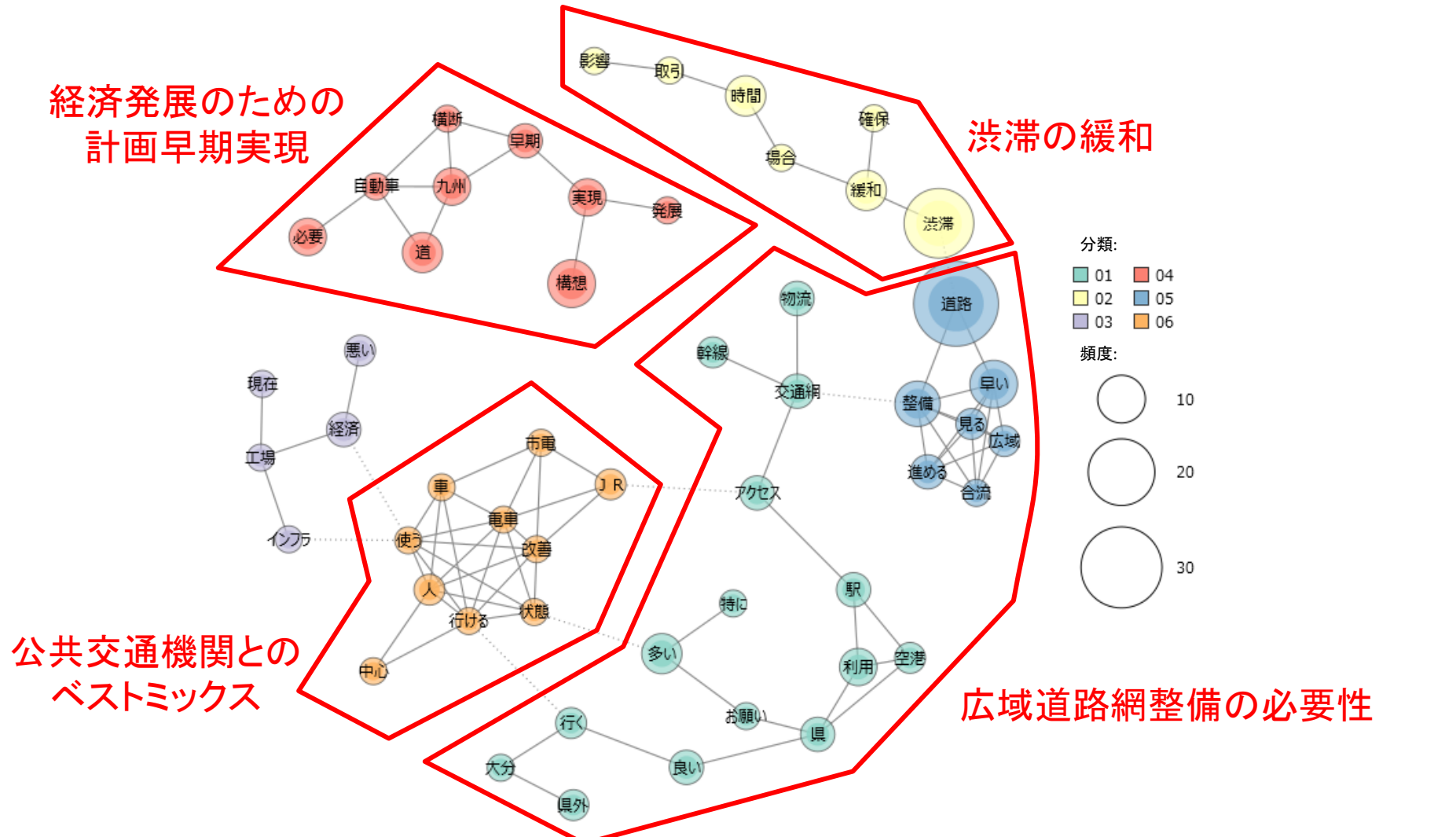


3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果

問14 「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見(全体像)

➤ 渋滞の緩和や、既存幹線道路も含めた交通網の強化が必要。



3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果（自由回答 抜粋）

【凡例】
赤色:期待度高い
緑色:期待度中
青色:期待度低い

問14 「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見（1／2）

その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

熊本市
運輸業

私共は県北での宿泊業がメインですので、熊本市内の交通の直接的な影響は未知ですが、交通渋滞や移動時間の短縮には期待しております。**修学旅行などへの良い影響にも期待。**

「道路の整備、発展なくして経済成長なし！」です。**ぜひとも「10分・20分構想」の早期実現を願います。**

熊本市
運輸業

山鹿市
製造業

国道3号線・熊本菊陽線を利用しております。国県市とそれぞれ道路行政を進められて今日に至っていると思いますが、車社会の中、**自動車専用(高架)等交差点のない道路建設をお願いします。**県庁・熊本市・駅・空港・高速道路の出入口など、すみやかな整備が必要だと思います。

地震以降交通渋滞がひどく、熊本市方面への配送を断念しました。いつも渋滞が起きることへの対策は道路建設だけでなく、**流入制限など、ソフト面強化も必要なのではと思います。**

八女市
小売業

益城町
運輸業

10分・20分構想が実現した時は、**様々な事が便利**になっていて、海外から地方から空港から駅から**色々なアクセス・アプローチ**が増えるだろうとワクワクします。今の熊本も好きですが、**発展して行く熊本**も見たいと思いました。

3. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果（自由回答 抜粋）

【凡例】

赤色：期待度高い

緑色：期待度中

青色：期待度低い

問14 「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見（2／2）

その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。



県外から熊本に移住した者から、熊本は道が狭いと言われます。道幅が広くなると走りやすく、通る道も分散され、**渋滞の緩和や子どもたちの安全面の確保も図れる**と思います。

現在最寄りのICまで1時間はかかるので、この構想に**大いに期待**しております。



道路の本数が少なく、道幅が狭い。**立体交差**などの利用を多くする必要あり。

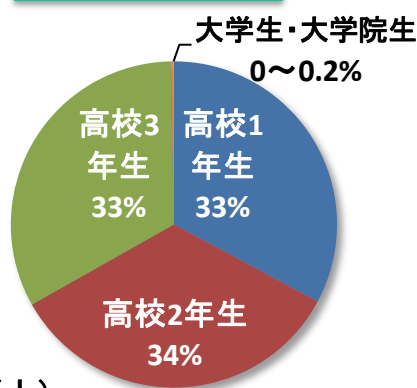
熊本港、駅、空港を結ぶ架橋連絡道路と、その道路に吊り下げ式モノレールが構築されると、**渋滞緩和や集客による活性化、また集客や利用による予算回収など、費用対効果が高い**と思います。



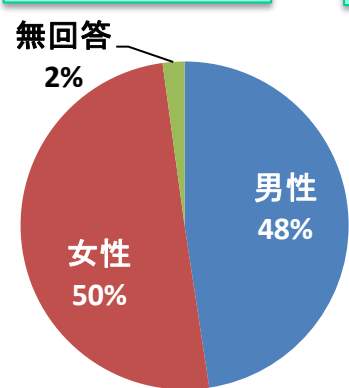
1. アンケート・ヒアリング調査概要
2. 住民アンケート調査結果
3. 企業アンケート調査結果
4. 学生（高校生・大学生）アンケート調査結果

4. 学生アンケート調査結果

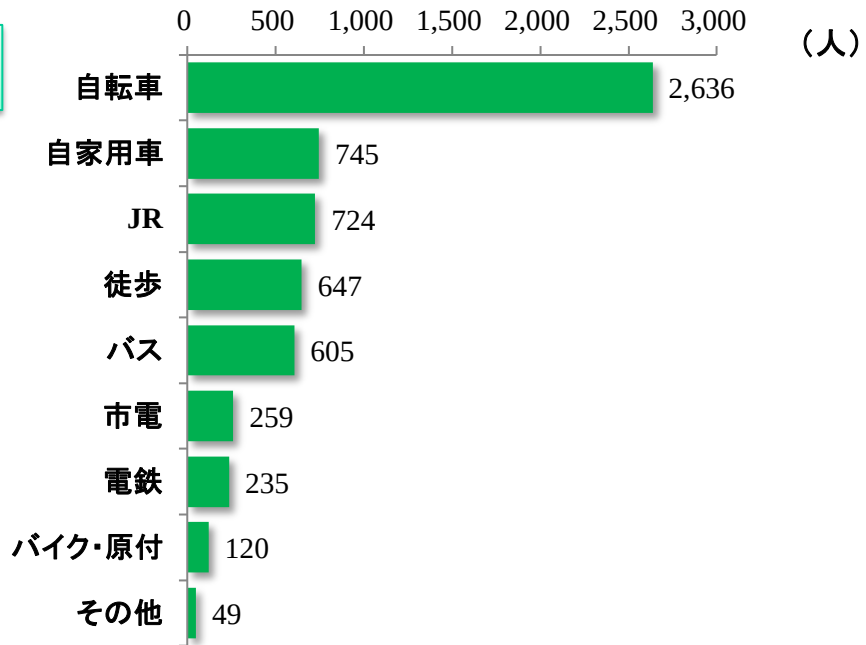
学年



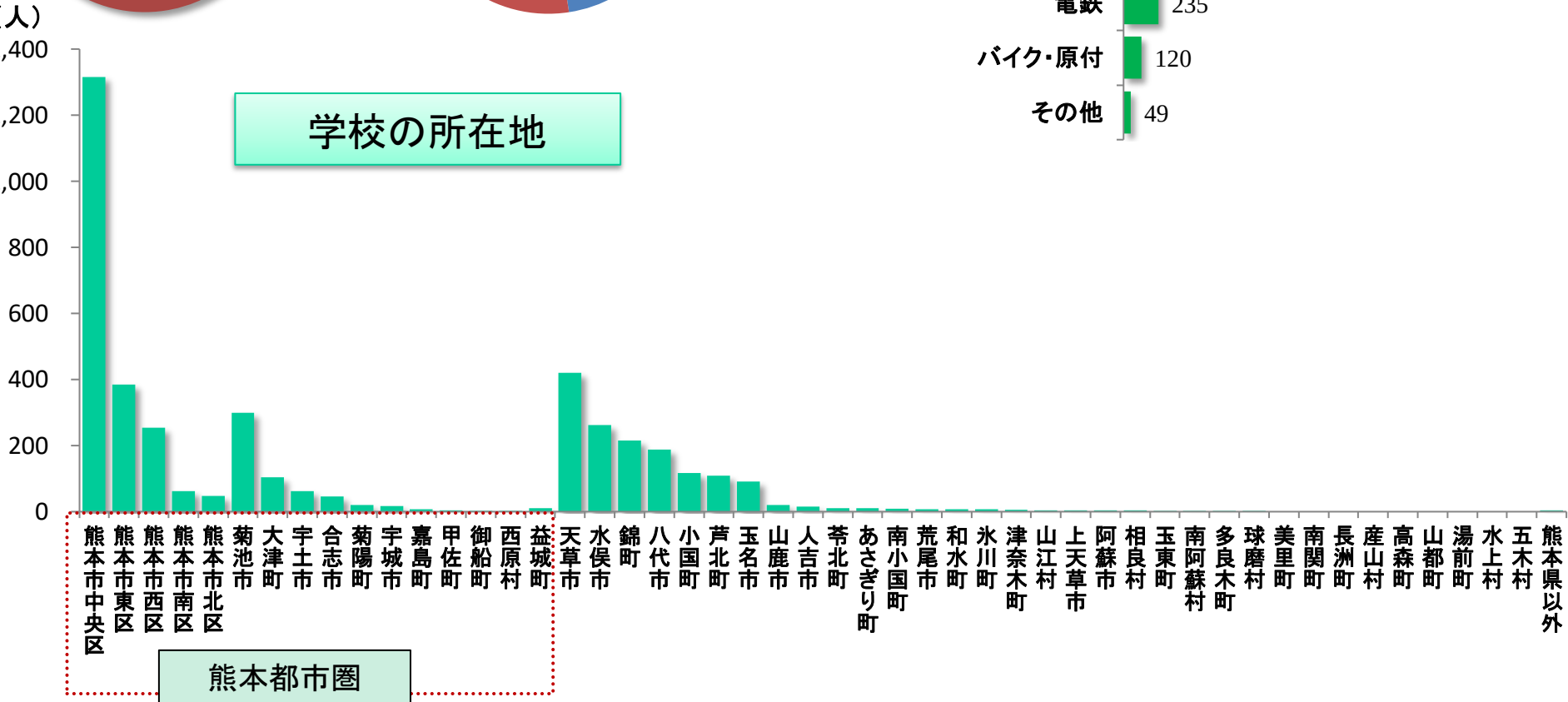
性別



通学方法



学校の所在地



4. 学生アンケート調査結果

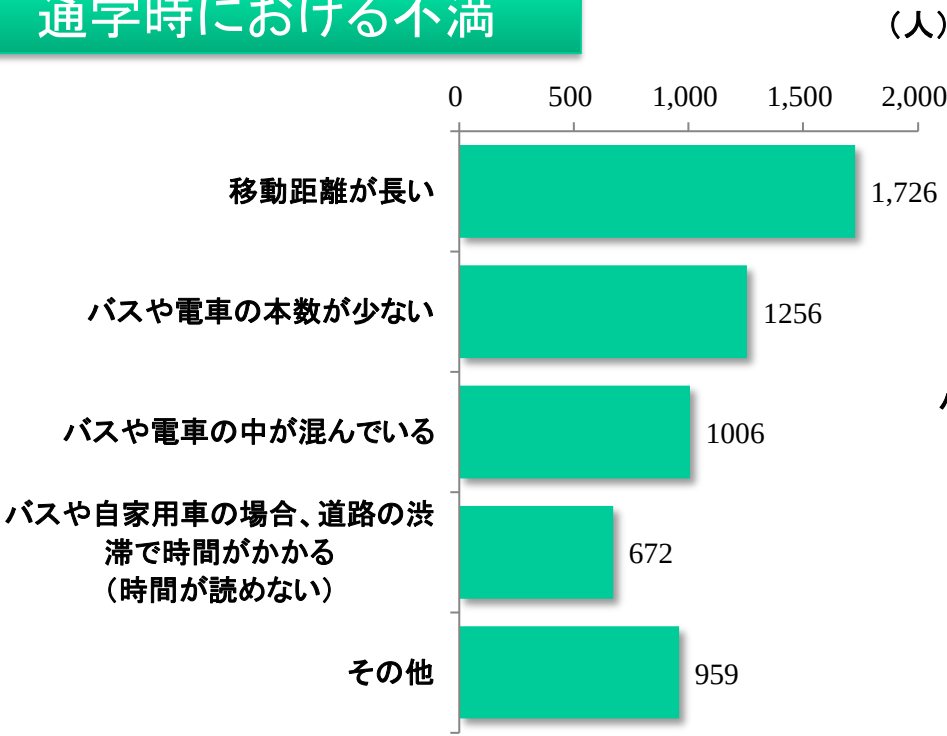
移動に関する不満

通学時の移動で不満な点がありますか。

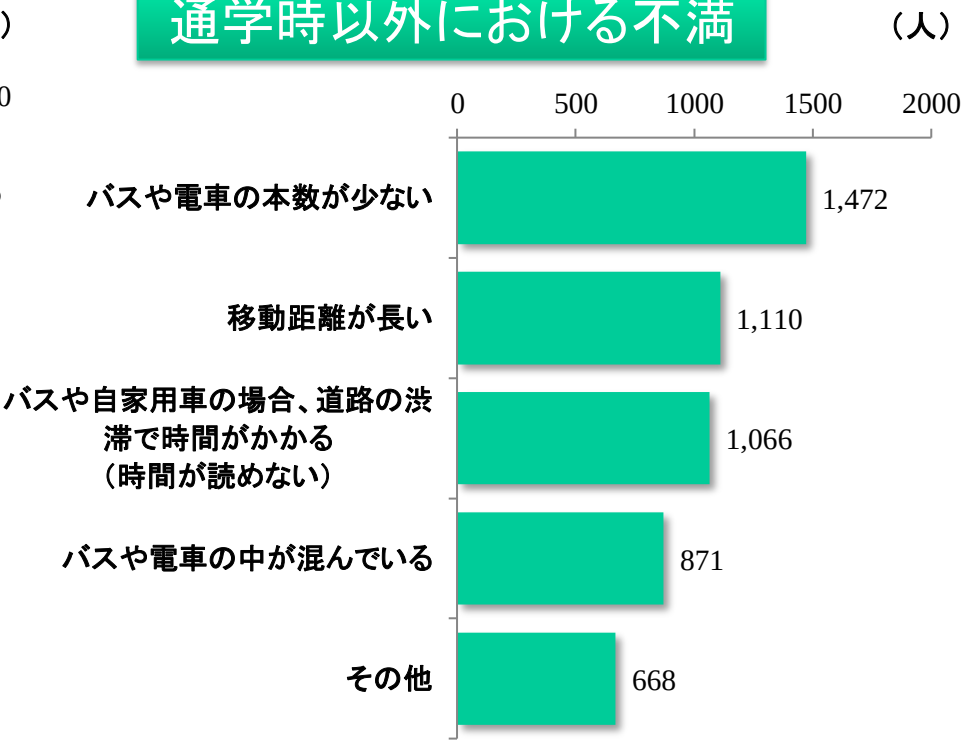
通学以外でバスや自家用車に乗るとき、不満な点がありますか。

➤ 何れの質問でも「移動距離が長い」「バスや電車の本数が少ない」が上位となったが、「渋滞で時間がかかる」という不満に対する回答者数も多かった。

通学時における不満



通学時以外における不満

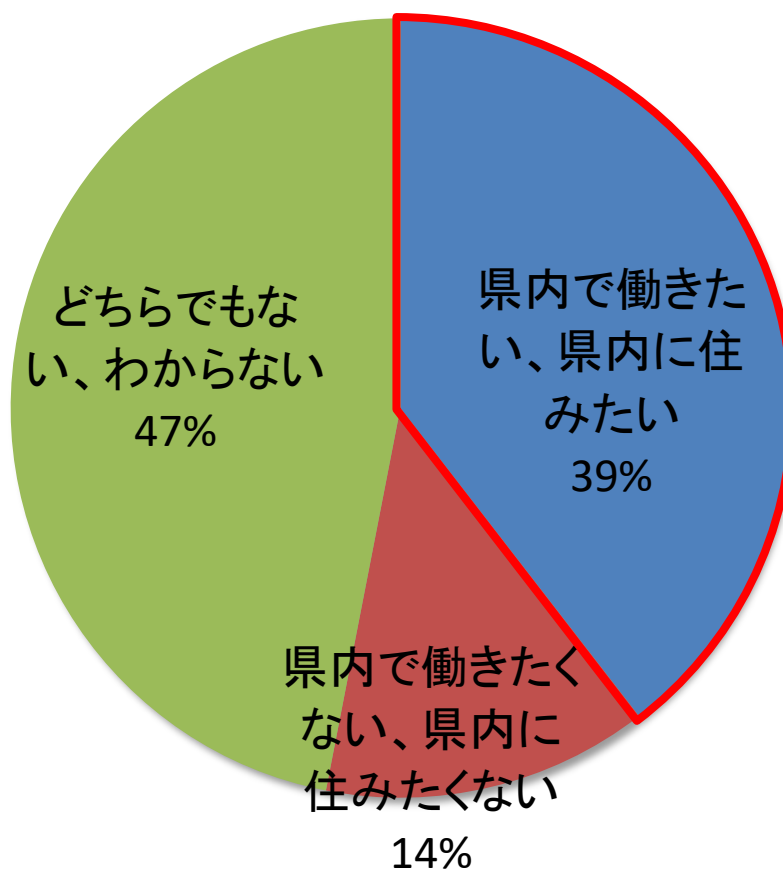


4. 学生アンケート調査結果

県内での就職・居住希望

高校卒業後や大学卒業後に熊本県内で働きたい、県内に住みたいと思いますか。

➤ 「県内で働きたくない、県内に住みたくない」の14%に対し、「**働きたい、住みたい**」との意見が約4割に上った。



4. 学生アンケート調査結果

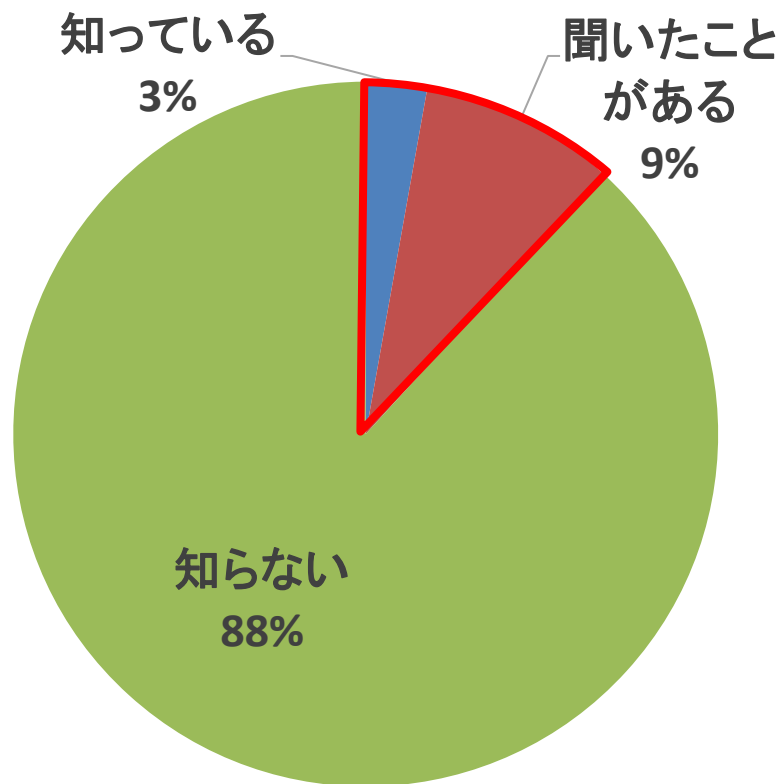
「10分・20分構想」への認識、利用意向

あなたは、「10分・20分構想」をご存じですか。

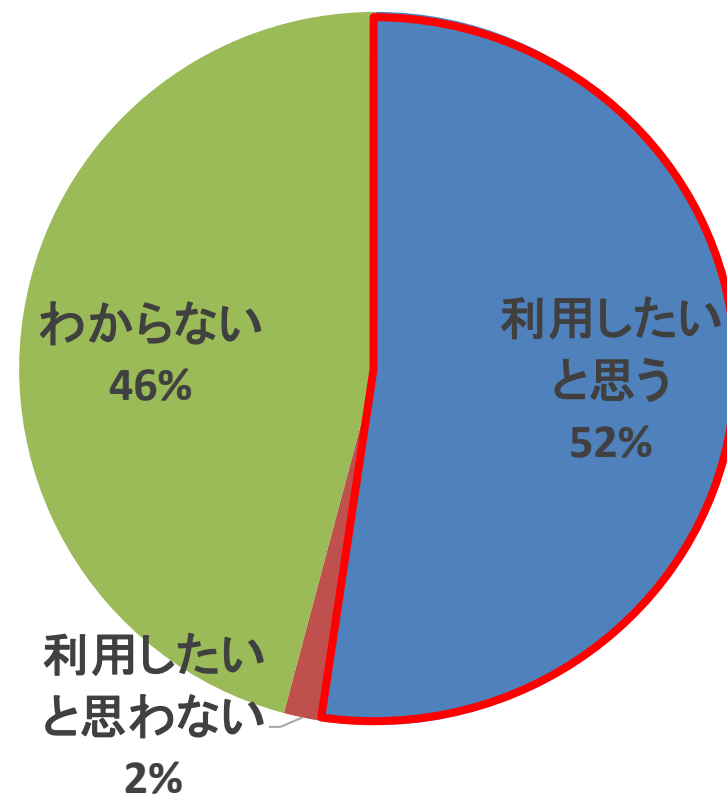
「10分・20分構想」が実現した場合、利用したいと思いますか。

- 学生(県内在住の高校生・大学生)を対象にしたアンケートでは、本構想への認識は1割(「知っている」は3%)に留まったが、利用意向については5割を超えた。

「10分・20分構想」への認識



「10分・20分構想」の利用意向



4. 学生アンケート調査結果

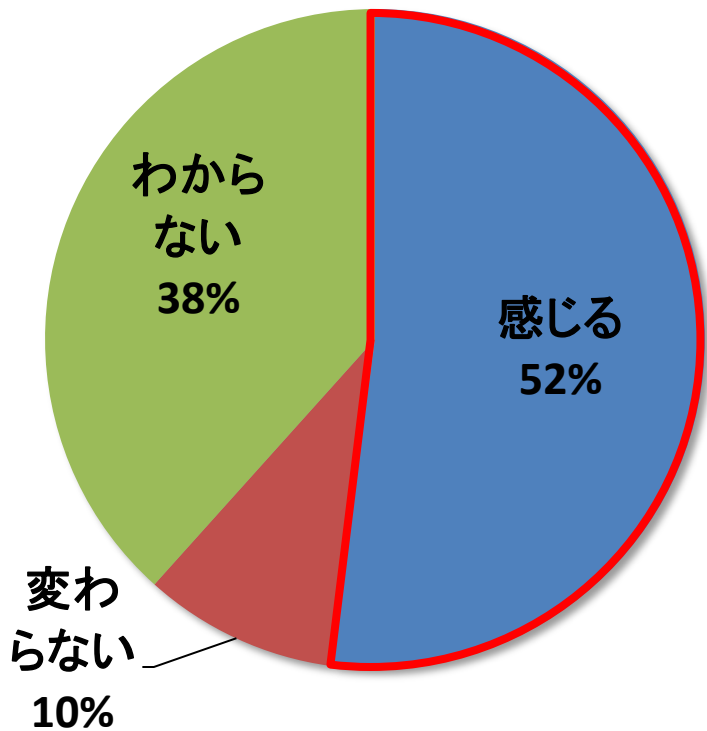
熊本の魅力度、県内就職・居住希望

移動の不満が「10分・20分構想」の実現により解消された場合、現在の熊本より魅力を感じますか。

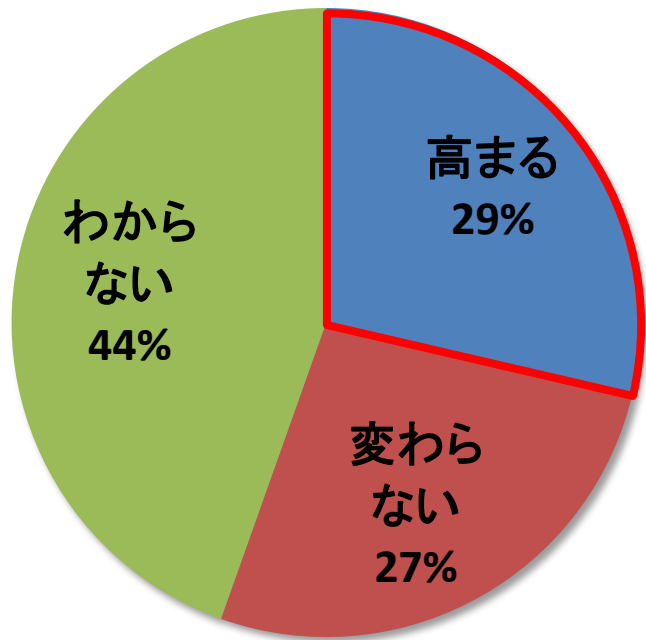
移動の不満が「10分・20分構想」の実現により解消された場合、高校卒業後や大学卒業後に熊本県内で働きたい、県内に住みたいという思いは高まりますか。

- 構想実現により、「**熊本の魅力が上がる**」との回答が過半に達した。一方で、「県内での就職・居留意向」は、「高まる」の回答が約3割にとどまったが、「変わらない」とほぼ同率であり、一定の評価は得ている。

「10分・20分構想」の実現後、
「熊本の魅力が上がる」と感じるか



「10分・20分構想」の実現後の
「県内での就職・居留意向」



- 住民で現状の道路網に対して不満を感じている人は全体で60%となったが、特に熊本市民において不満を感じている割合が高い（参考資料2）。また、不満を感じる理由は「渋滞が多い」が最も多い。
- 本構想への認識は、住民・企業ともに約35%、学生が約12%と低いが、利用意向は住民で約9割、企業で約7割、学生で約5割と高い。
- 本構想への期待は、住民・企業ともに「渋滞緩和・移動時間短縮」が最多で8割を超える。一方で、「観光促進」や「交通事故減少」、「防災力の向上」などへの回答も一定数あり、渋滞緩和以外にも幅広い分野での効果が期待される。

- 熊本の将来を担う若い世代（主に高校生）の意見では、現状でも県内で就職・居住したい層が約4割に上った。さらに、本構想実現により「熊本の魅力が上がる」と感じる層が約5割、県内での就職・居住意向が高まると答えた層は約3割となり、若い世代の人口流出抑制においても、本構想の重要性がうかがえる。
- 自由回答では、「渋滞の緩和」をはじめ、「構想の早期実現」や「地域経済活性化」、「公共交通の充実」、「物流の活性化」、「空港へのアクセス改善」などを望む声が多い。また、「10分・20分構想」に期待する声は、住民・企業ともに多数見受けられた。
- 一方で、自由回答では構想を懸念する声もあるため、意見の整理が必要である。

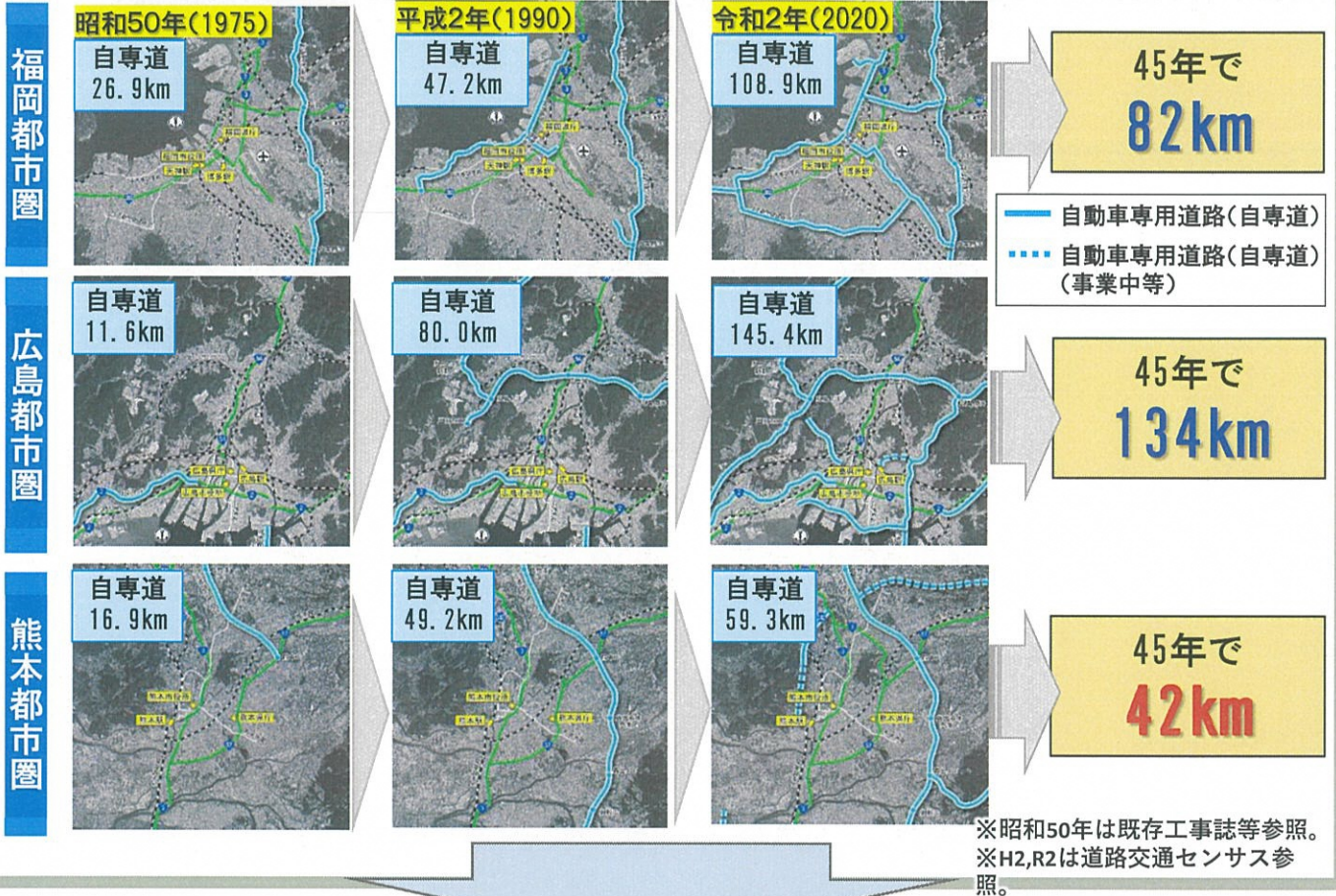
以上

将来の新しい広域道路「10分・20分構想」 是非、ご一読ください！



過去

熊本は中心部への道路や環状道路の整備が遅れています！！

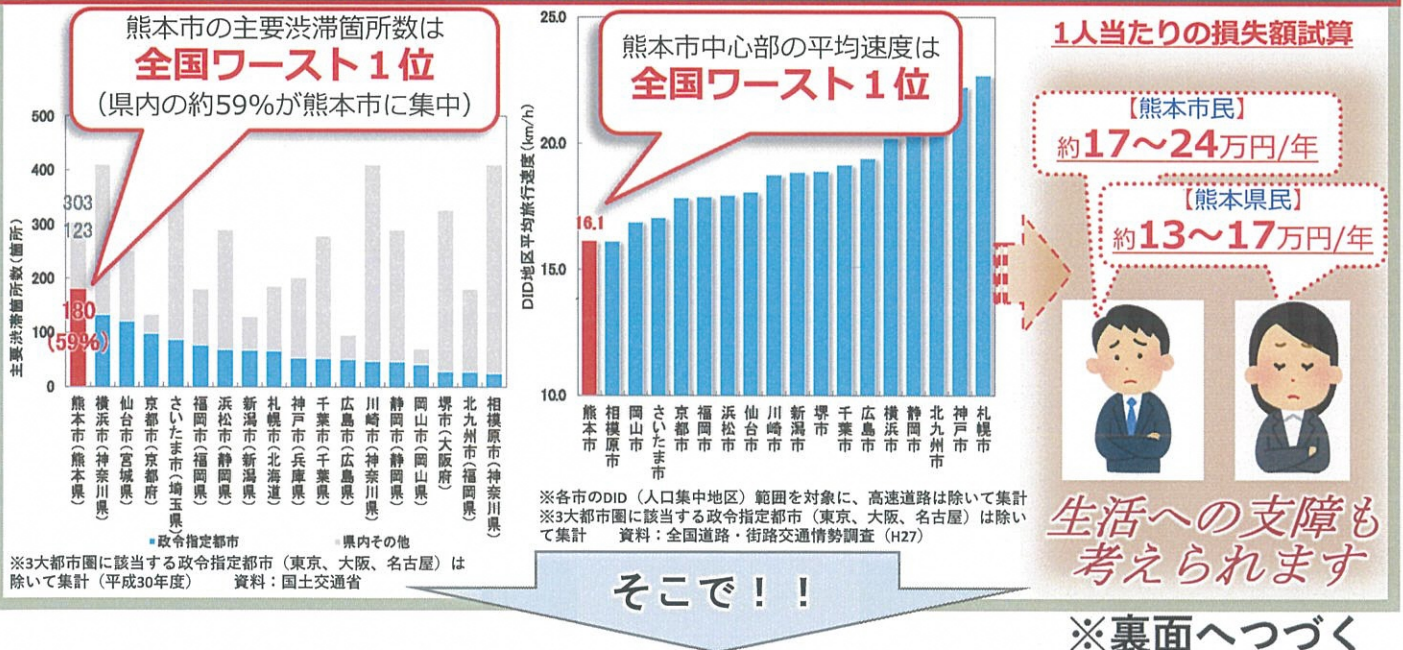


現在

ご存知ですか？

熊本市の渋滞箇所数・平均速度は全国ワースト1位

熊本市の交通渋滞は深刻な状況です



熊本県・熊本市で将来の新しい広域道路「10分・20分構想」を計画！

将来

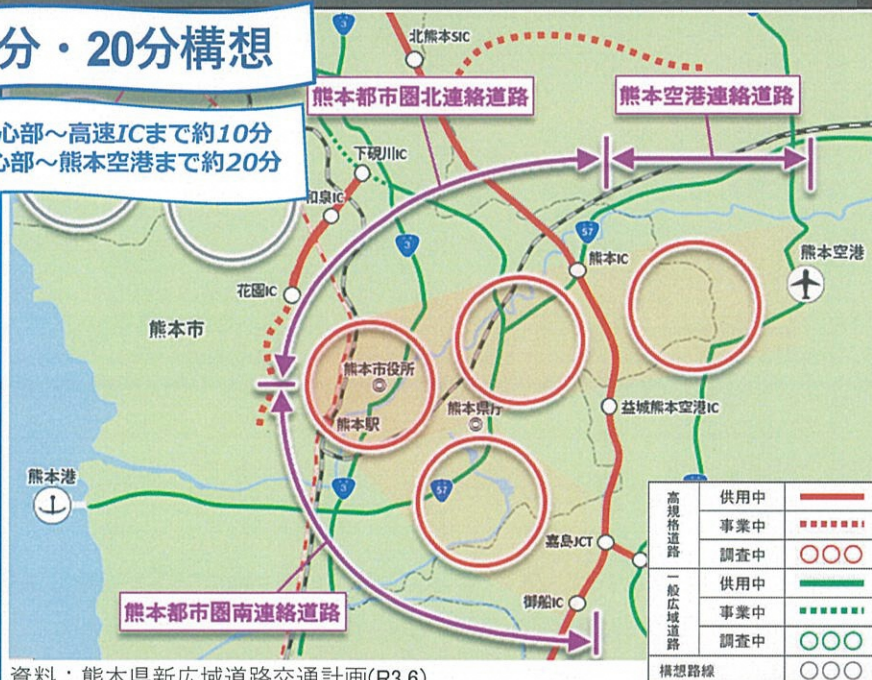
熊本県
新広域道路交通計画

“すべての道は、
くまもとに通じる”

2012年4月
熊本県・熊本市

10分・20分構想

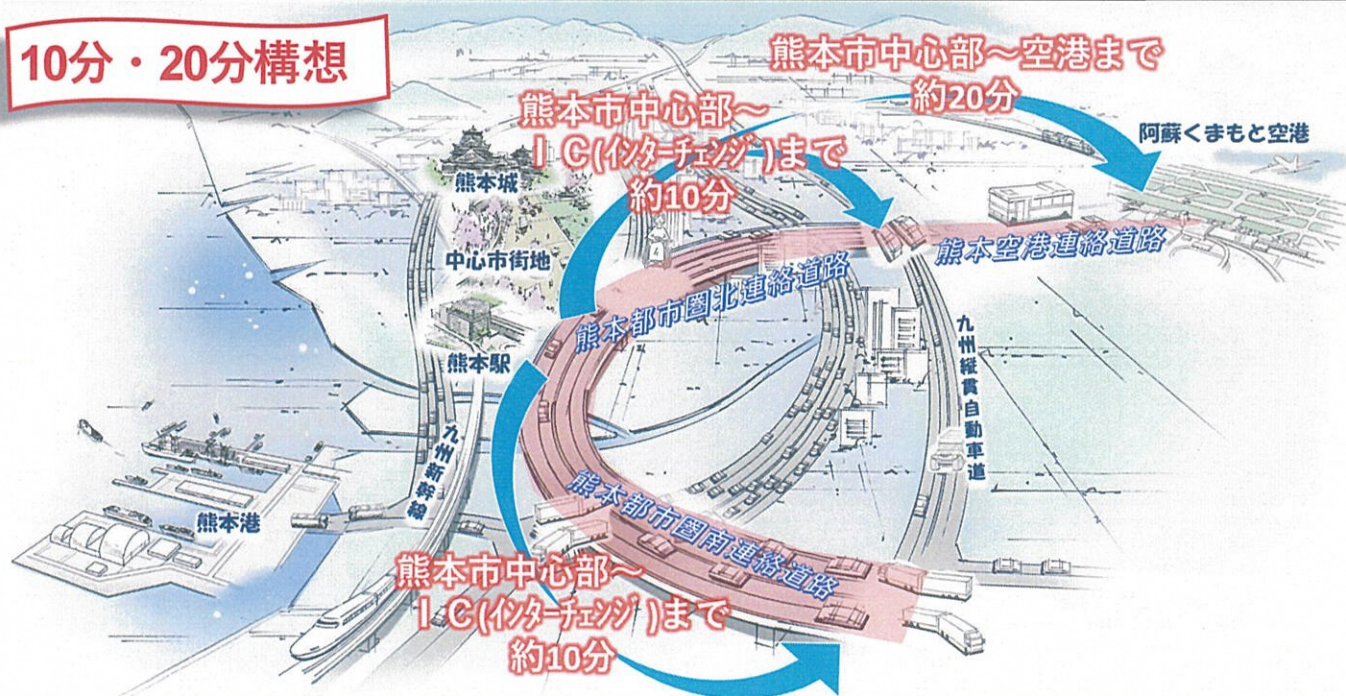
中心部～高速ICまで約10分
中心部～熊本空港まで約20分



資料：熊本県新広域道路交通計画(R3.6)

「10分・20分構想」による将来の熊本のイメージ

10分・20分構想



皆様の生活が変わります

趣味

育児

勉強・学習

家事

団らん

習い事

介護

スポーツ



皆様のご意見をおきかせください！

熊本都市圏の新たな広域道路「10分・20分構想」の実現 による将来の生活の変化に関するアンケート調査

【調査の背景】

- 都市の発展のために不可欠である、広域的な道路ネットワークの形成と円滑な道路交通を確保するため、これまで熊本県内の広域道路※が着実に整備され、熊本と九州各県や県内各都市との連携・交流機能の強化が図られてきました。
- 一方、熊本都市圏においては、慢性的な交通渋滞により、熊本市中心部と九州縦貫自動車道や阿蘇くまもと空港などの交通拠点のアクセス性が非常に低く、都市圏内の渋滞解消が長年の課題となっています。
- これらの状況を踏まえて、熊本県と熊本市では、本年6月に「熊本県新広域道路交通計画」を策定しました。この中で、熊本市中心部から高速道路インターチェンジを約10分、空港までを約20分で結ぶ「10分・20分構想」を掲げ、3つの新たな広域道路※である「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」を構成することとしました。

※広域道路：サービス速度（走行速度）が概ね60km/h以上の道路等、広域的な道路ネットワークを構成する道路

【調査の目的】

- このアンケート調査は、「10分・20分構想」に関して、人流・物流の拡大可能性を調査するためのものであり、渋滞の解消やアクセス改善などによる様々な経済効果等を検討する際の基礎資料とすることを目的としています。
- なお、現段階で熊本都市圏や当該広域道路と密接な関連をお持ちでない方におかれましても、忌憚のないご意見をいただければ幸いに存じます。

※調査結果は統計的に処理し、上記目的以外には使用いたしません。

【回答について】

- あてはまる番号（選択肢）にご回答いただくものと、該当事項をご記入いただくものがあります。設問に従ってご記入ください。
- 設問で、正確な判断が難しい場合は、おおよそで結構ですのでご回答いただくようお願いいたします。

【熊本県新広域道路交通計画の参考情報】

- 熊本県新広域道路交通計画（熊本市ホームページ）

https://www.city.kumamoto.jp/hpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=35717&class_set_id=2&class_id=71

問5: あなたのお住まいの市町村について、あてはまるもの1つだけお選びください。

【居住地】

1. 熊本市
 - (1) 中央区
 - (2) 東区
 - (3) 西区
 - (4) 南区
 - (5) 北区
2. 八代市
3. 人吉市
4. 荒尾市
5. 水俣市
6. 玉名市
7. 山鹿市
8. 菊池市
9. 宇土市
10. 上天草市
11. 宇城市
12. 阿蘇市
13. 天草市
14. 合志市
15. 美里町
16. 玉東町
17. 南関町
18. 長洲町
19. 和水町
20. 大津町
21. 菊陽町
22. 南小国町
23. 小国町
24. 産山村
25. 高森町
26. 西原村
27. 南阿蘇村
28. 御船町
29. 嘉島町
30. 益城町
31. 甲佐町
32. 山都町
33. 氷川町
34. 芦北町
35. 津奈木町
36. 錦町
37. 多良木町
38. 湯前町
39. 水上村
40. 相良村
41. 五木村
42. 山江村
43. 球磨村
44. あさぎり町
45. 苓北町

問6: 日常での主な交通手段は何ですか。各項目であてはまるものすべてお選びください。

【通勤・通学】

1. 自家用車、社用車
2. レンタカー
3. バイク
4. 自転車
5. バス
6. タクシー
7. 電車
(1) JR
(2) 市電
(3) 電鉄
8. 新幹線
9. 徒歩
10. その他 ()
11. 通勤・通学なし

【勤務時間中の移動】

1. 自家用車、社用車
2. レンタカー
3. バイク
4. 自転車
5. バス
6. タクシー
7. 電車
(1) JR
(2) 市電
(3) 電鉄
8. 新幹線
9. 徒歩
10. その他 ()
11. 勤務なし

【買い物】

1. 自家用車
2. レンタカー
3. バイク
4. 自転車
5. バス
6. タクシー
7. 電車
(1) JR
(2) 市電
(3) 電鉄
8. 新幹線
9. 徒歩
10. その他 ()
11. 買い物なし

【通院】

1. 自家用車
2. レンタカー
3. バイク
4. 自転車
5. バス
6. タクシー
7. 電車
 - (1) JR
 - (2) 市電
 - (3) 電鉄
8. 新幹線
9. 徒歩
10. その他 ()
11. 通院なし

【県内での観光・レジャー】

1. 自家用車
2. レンタカー
3. バイク
4. 自転車
5. バス
6. タクシー
7. 電車
 - (1) JR
 - (2) 市電
 - (3) 電鉄
8. 新幹線
9. 徒歩
10. その他 ()
11. 観光・レジャーなし

【県内の家族・親戚・知人・友人等への訪問】

1. 自家用車
2. レンタカー
3. バイク
4. 自転車
5. バス
6. タクシー
7. 電車
 - (1) JR
 - (2) 市電
 - (3) 電鉄
8. 新幹線
9. 徒歩
10. その他 ()
11. 家族・親戚・知人・友人等への訪問なし

1. とても満足
2. やや満足
3. やや不満足
4. 不満足

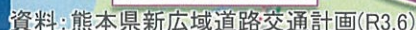
問7で「やや不満足」「不満足」と回答した理由であてはまるものすべてお選びください。

1. 渋滞が多い（時間がかかる）
2. 移動距離が長い
3. 通行ルートの選択肢が少ない
4. 災害時の代替手段・代替ルートがない、または乏しい
5. 道が狭い
6. 右折・左折・迂回が多い
7. 他の（代替の）移動手段がない
8. その他（ ）

「渋滞が多い」理由で控えがちな活動があれば、あてはまるものすべてお選びください。

1. 買い物
2. 県内の観光・周遊・レジャー
3. 県外の観光・周遊・レジャー
4. 県内の家族・親戚・知人・友人等への訪問
5. 県外の家族・親戚・知人・友人等への訪問
6. 通院
7. その他（ ）
8. 渋滞の影響はない（控えている活動はない）

1. 知っている
2. 聞いたことがある
3. 知らない



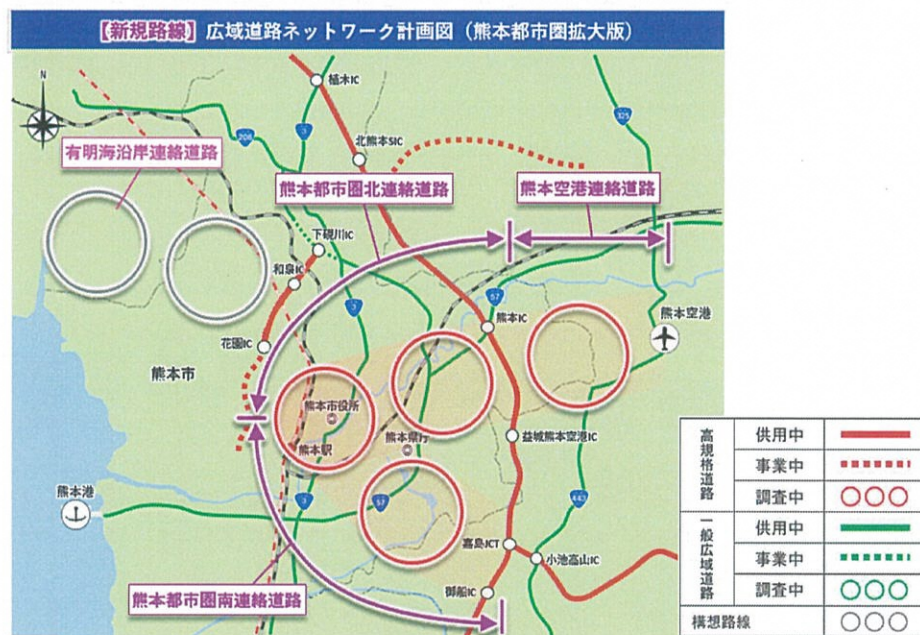
問11: あなたは、「10分・20分構想」(下図)をご存じですか。あてはまるもの1つだけお選びください。

1. 知っている
2. 聞いたことがある
3. 知らない

●「10分・20分構想」とは、下の計画図およびイメージ図の3路線(熊本都市圏北連絡道路・熊本都市圏南連絡道路・熊本空港連絡道路)を示しており、

- ・熊本市中心部から高速道路インターチェンジを**約10分**で結ぶ道路
- ・熊本市中心部から熊本空港を**約20分**で結ぶ道路

の構想になります。

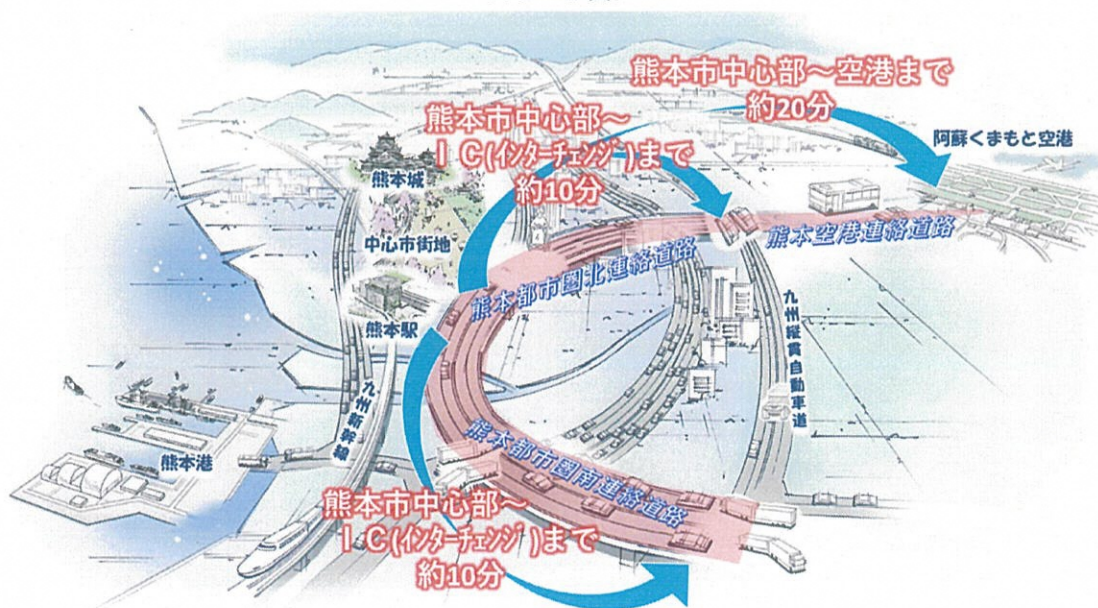


出典：熊本県新広域道路交通計画(R3.6)

※現計画路線については供用中・事業中区間のみ表示

※「10分・20分構想」は上記の**赤い円の範囲**を通る計画です。(矢印は区間を示したもの。)

<イメージ図>



問12: 「10分・20分構想」である「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」が実現した場合、それらを利用しますか。あてはまるもの1つだけお選びください。

1. ぜひ利用したい
2. 機会があれば利用したい
3. 利用しても良い
4. あまり利用したくない
5. 利用しない

問13: 「10分・20分構想」が実現し、熊本市中心部と高速道路ICのアクセス性が向上するとともに熊本都市圏内の渋滞が緩和した場合、熊本都市圏内の移動頻度（熊本都市圏以外にお住いの方は「熊本都市圏への移動頻度」）に変化はありますか。あてはまるものそれぞれ1つずつお選びください。

【買い物】

1. 増えそう
2. やや増えそう
3. 変わらない

【熊本都市圏内での観光・周遊・レジャー】

1. 増えそう
2. やや増えそう
3. 変わらない

【熊本都市圏内の家族・親戚・知人・友人等への訪問】

1. 増えそう
2. やや増えそう
3. 変わらない

「熊本都市圏」とは、下図の範囲を指します。



問14：「10分・20分構想」が実現し、熊本市中心部と高速道路ICのアクセス性が向上するとともに熊本都市圏内の渋滞が緩和した場合、熊本県内（都市圏外）での移動頻度に変化はありますか。あてはまるものそれぞれ1つずつお選びください。

【買い物】

1. 増えそう
2. やや増えそう
3. 変わらない

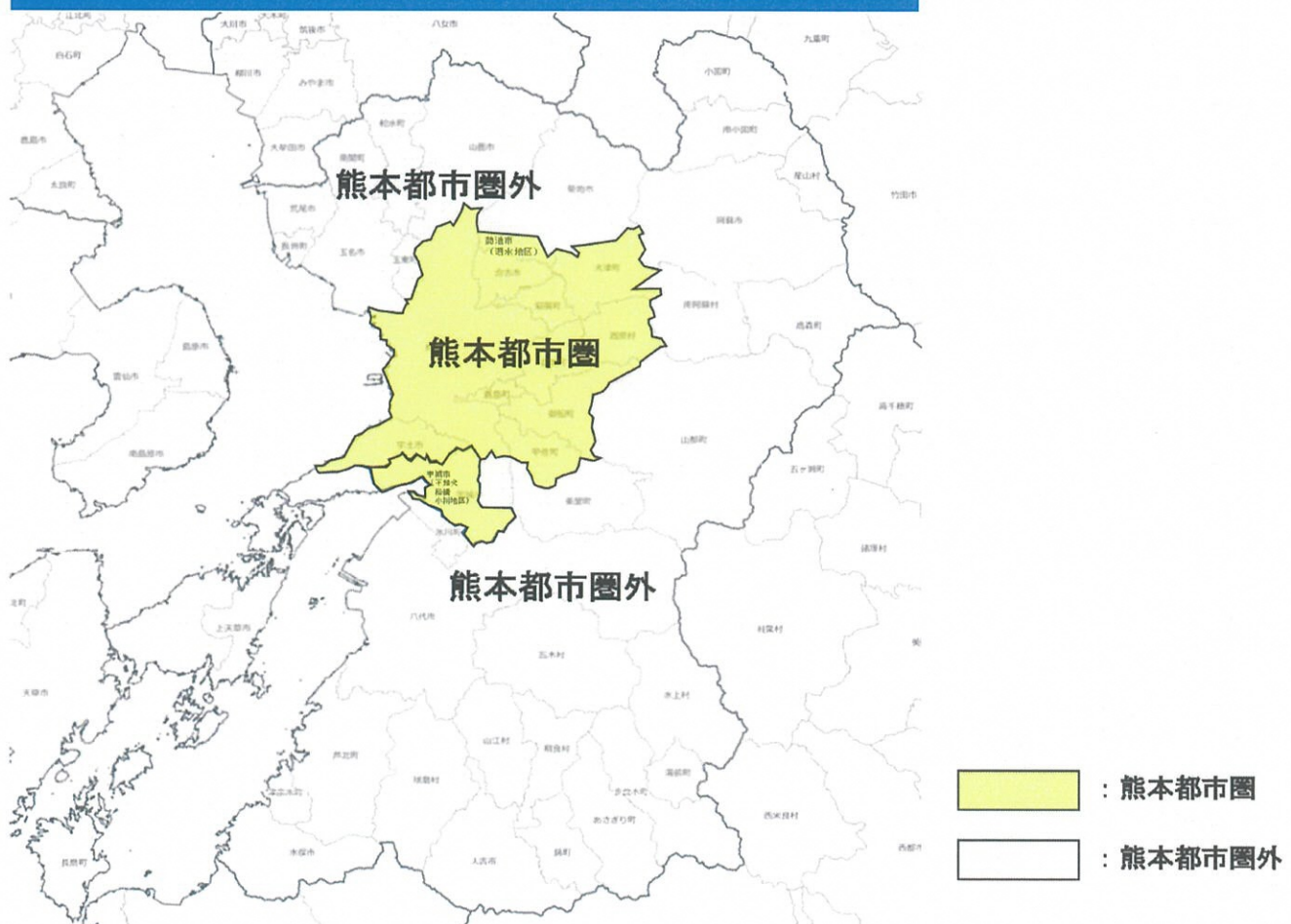
【県内での観光・周遊・レジャー】

1. 増えそう
2. やや増えそう
3. 変わらない

【県内の家族・親戚・知人・友人等への訪問】

1. 増えそう
2. やや増えそう
3. 変わらない

本アンケートにおける「熊本都市圏外」



問15: 「10分・20分構想」が実現した場合、年間を通して、あなたやあなたの家族の県内での消費額は増えそうですか。増えそうなものすべてにご回答ください。

- | | |
|--------------|----------------------|
| 1. 外食 | |
| 年 () 回程度増える | 1回あたりのおおよその金額: () 円 |
| 2. 買い物 | |
| 年 () 回程度増える | 1回あたりのおおよその金額: () 円 |
| 3. 宿泊 | |
| 年 () 回程度増える | 1回あたりのおおよその金額: () 円 |
| 4. レジャー | |
| 年 () 回程度増える | 1回あたりのおおよその金額: () 円 |
| 5. その他 () | |
| 年 () 回程度増える | 1回あたりのおおよその金額: () 円 |

問16: 交通渋滞の解消は、渋滞時に繰り返されるアイドリングの減少など、CO₂排出量の抑制に効果がありますが、CO₂排出量の抑制などについて関心がありますか。あてはまるもの1つだけお選びください。

1. とても関心がある
2. 関心がある
3. 少し関心がある
4. あまり関心がない
5. まったく関心がない

問17: 「10分・20分構想」はどのようなことに効果があると期待しますか。あてはまるものすべてお選びください。

1. 渋滞緩和、移動時間短縮
2. 交通事故減少
3. 通勤範囲の拡大
4. 通学範囲の拡大
5. 観光促進、交流促進
6. 定住促進
7. 人口増加
8. その他日常の消費活性化
9. ビジネスの活性化
10. バスなど公共交通の便数・ルート数の増加
11. 乗用車（生活面）の自動運転の普及・発展
12. トラック（物流面）の自動運転（※1）の普及・発展
13. 防災力の向上（代替ルートの確保等）
14. 平均速度上昇によるCO₂（二酸化炭素）排出量の削減

※1 トラック（物流面）の自動運転（隊列走行）：複数のトラックが連なり、走行状況を通信によってリアルタイムで共有し、自動で車間距離を保って走行する技術。

問18: 問17に記載の項目以外に、「10分・20分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。

問19: その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の道路や交通に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

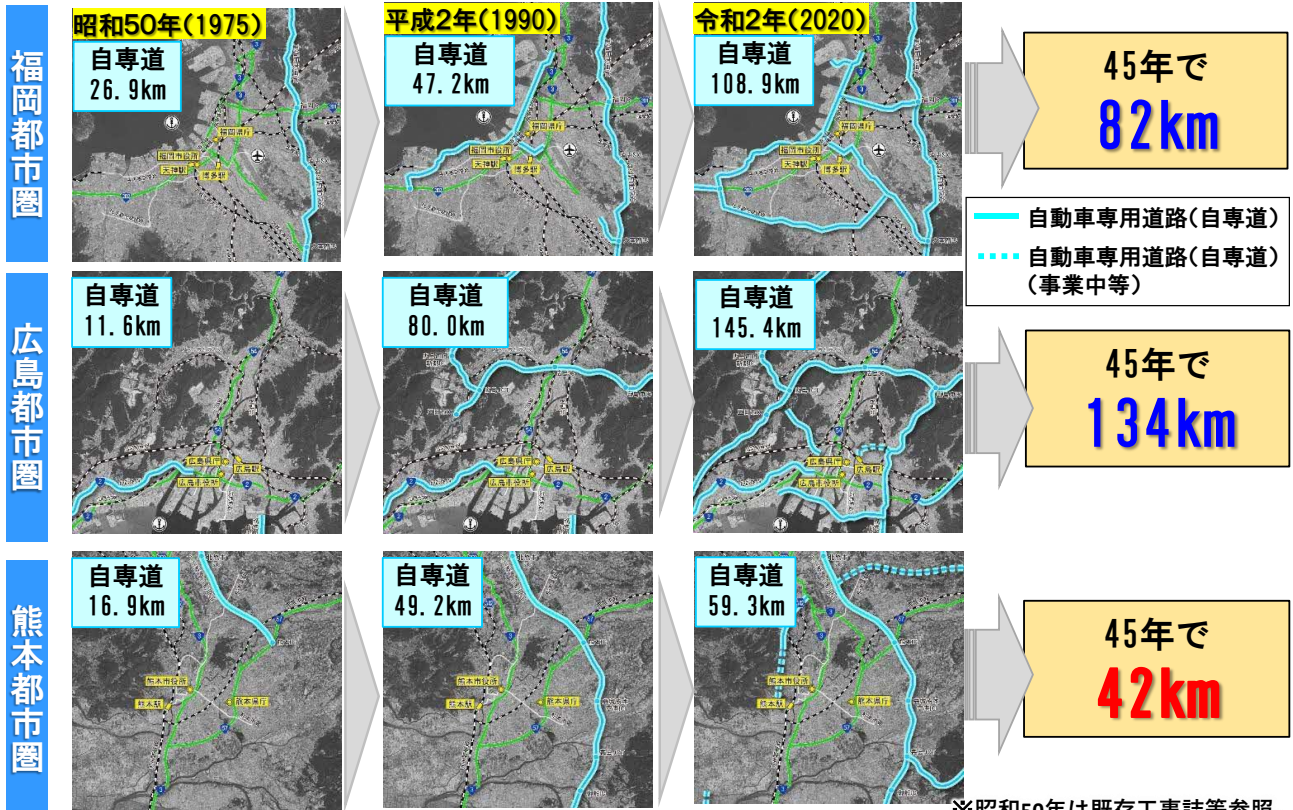
質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

将来の新しい広域道路「10分・20分構想」 是非、ご一読ください！



過去

熊本は中心部への道路や環状道路の整備が遅れています！！



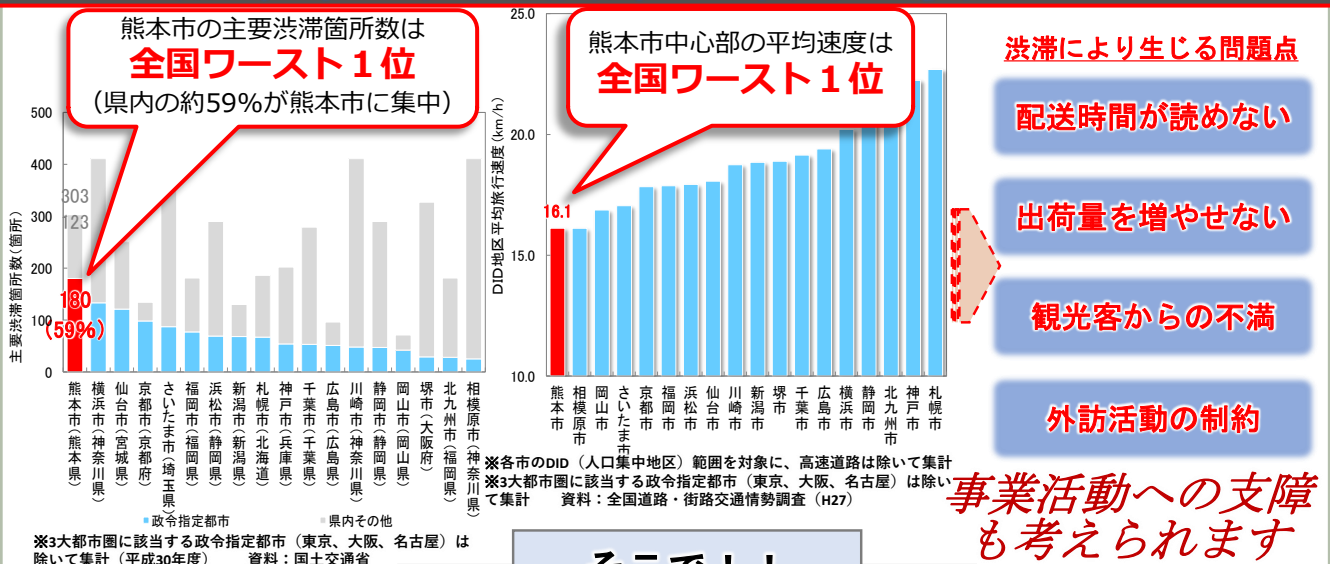
※昭和50年は既存工事誌等参照。
※H2,R2は道路交通センサス参照。

現在

ご存知ですか？

熊本市の渋滞箇所数・平均速度は全国ワースト1位

熊本市の交通渋滞は深刻な状況です



そこで！！

※裏面へつづく

熊本県・熊本市で将来の新しい広域道路「10分・20分構想」を計画！

将来

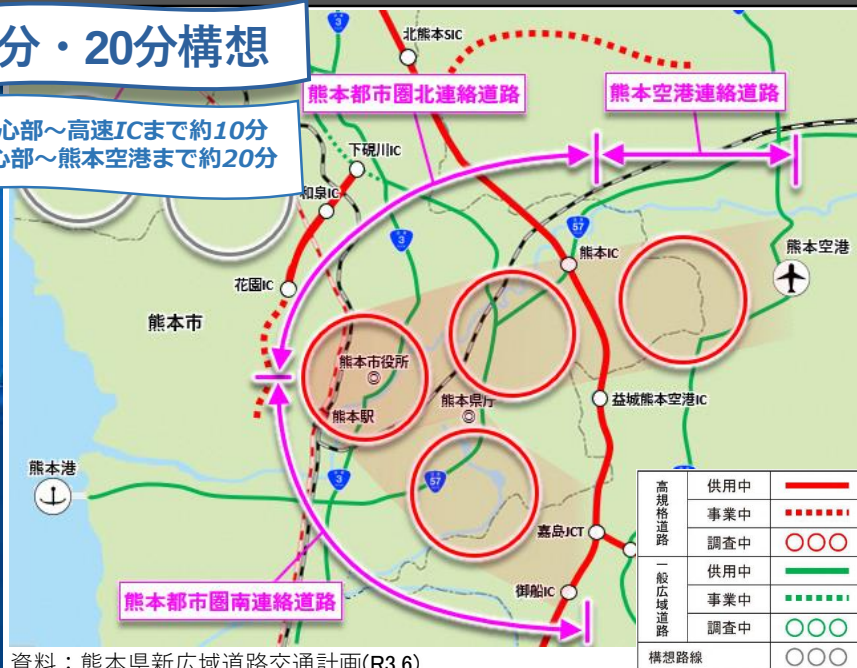
熊本県 新広域道路交通計画

“すべての道は、
くまもとに通じる”

2021年4月
熊本県・熊本市

10分・20分構想

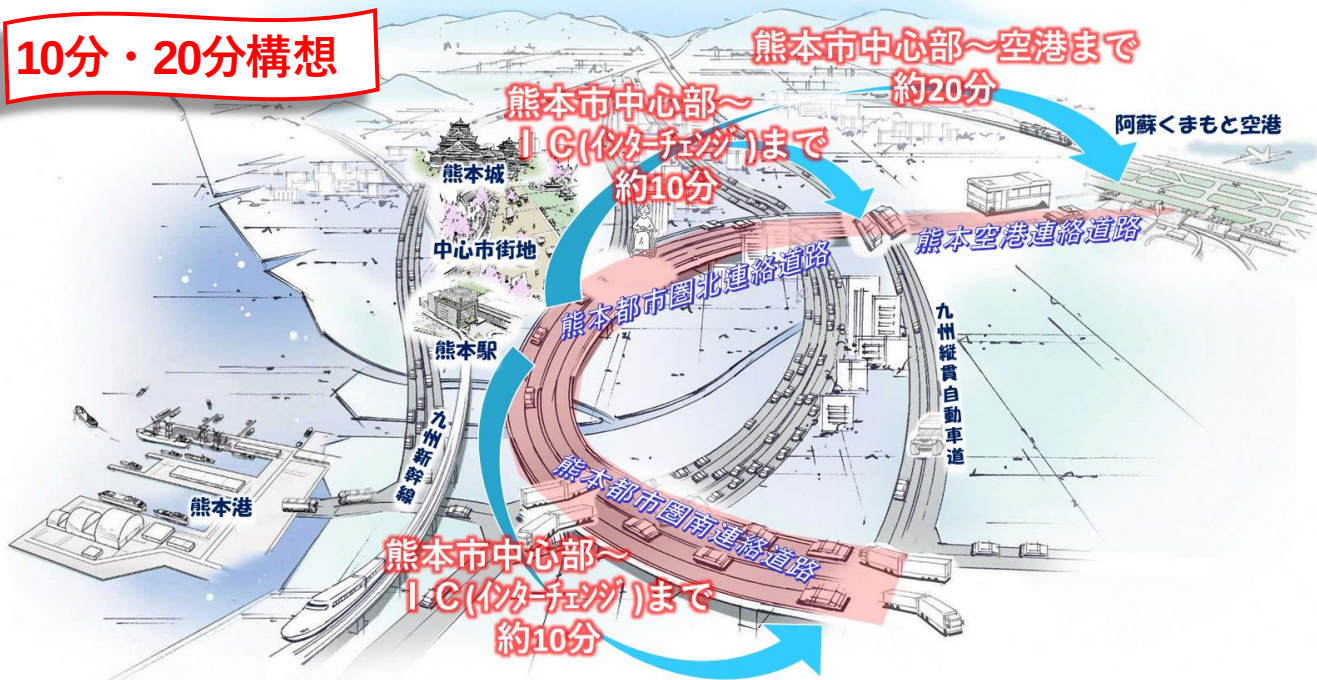
中心部～高速ICまで約10分
中心部～熊本空港まで約20分



資料：熊本県新広域道路交通計画(R3.6)

「10分・20分構想」による将来の熊本のイメージ

10分・20分構想



経済活動が変わります・・・

配送効率UP
出荷量増加



観光客の
滞在時間の増加



人件費や
その他コストの削減



進出・移転



貴社のご意見をおきかせください！

熊本都市圏の新たな広域道路「10分・20分構想」の実現 による将来の事業活動の変化に関するアンケート調査

【調査の背景】

- 都市の発展のために不可欠である、広域的な道路ネットワークの形成と円滑な道路交通を確保するため、これまで熊本県内の広域道路※が着実に整備され、熊本と九州各県や県内各都市との連携・交流機能の強化が図られてきました。
- 一方、熊本都市圏においては、慢性的な交通渋滞により、熊本市中心部と九州縦貫自動車道や阿蘇くまもと空港などの交通拠点のアクセス性が非常に低く、都市圏内の渋滞解消が長年の課題となっています。
- これらの状況を踏まえて、熊本県と熊本市では、本年6月に「熊本県新広域道路交通計画」を策定しました。この中で、熊本市中心部から高速道路インターチェンジを約10分、空港までを約20分で結ぶ「10分・20分構想」を掲げ、3つの新たな広域道路※である「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」を構成することとしました。

※広域道路：サービス速度（走行速度）が概ね60km/h以上の道路等、広域的な道路ネットワークを構成する道路

【調査の目的】

- このアンケート調査は、「10分・20分構想」に関して、人流・物流の拡大可能性を調査するためのものであり、渋滞の解消やアクセス改善などによる様々な経済効果等を検討する際の基礎資料とすることを目的としています。
- なお、現段階で熊本都市圏や当該広域道路と密接な関連をお持ちでない方におかれましても、忌憚のないご意見をいただければ幸いに存じます。

※調査結果は統計的に処理し、上記目的以外には使用いたしません。

【回答について】

- 回答する番号に○をつけていただくものと、該当事項をご記入いただくものがあります。設問に従ってご記入ください。
- 設問で、正確な判断が難しい場合は、おおよそで結構ですのでご記入いただくようお願いいたします。
- お忙しいところ大変恐縮ですが、ご記入後は 12月20日(月)までに同封の返信用封筒（切手不要）にて、ご返送いただきますようお願いします。
- なお、今回のアンケート調査は、帝国データバンク社の企業データ等に基づいて、約3,000社を対象に実施しています。

※可能であれば、社内を総括する担当部署（総務部など）の方にご回答いただければと存じます。

【熊本県新広域道路交通計画の参考情報】

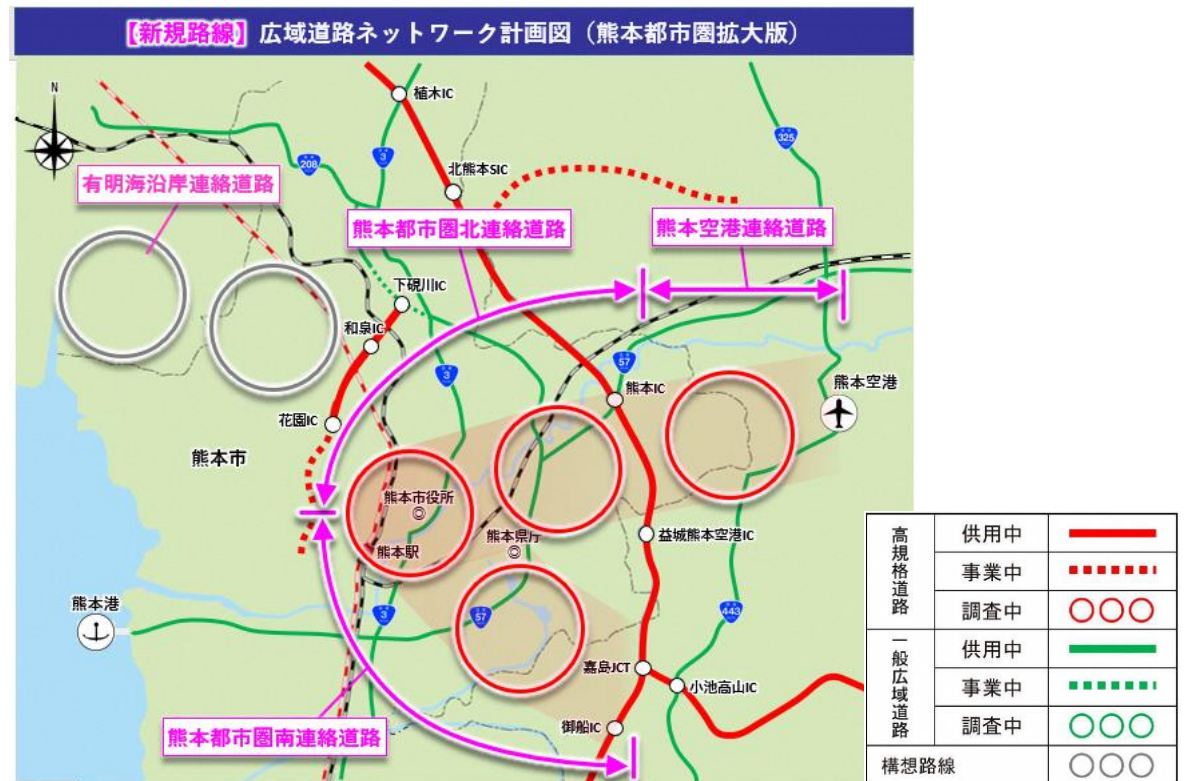
■ 熊本県新広域道路交通計画(熊本市ホームページ)

https://www.city.kumamoto.jp/hpKiji/pub/detail.aspx?c_id=5&id=35717&class_set_id=2&class_id=71

■ ご回答に関するご連絡先をご記入ください。

会社名：	所在地： 県 市・町・村
部署・役職名：	ご芳名：
TEL：	FAX：
E-mail：	

- 「10分・20分構想」とは、下の計画図およびイメージ図の3路線（熊本都市圏北連絡道路・熊本都市圏南連絡道路・熊本空港連絡道路）を示しており、
- ・熊本市中心部から高速道路インターチェンジを**約10分**で結ぶ道路
 - ・熊本市中心部から熊本空港を**約20分**で結ぶ道路
- の構想になります。

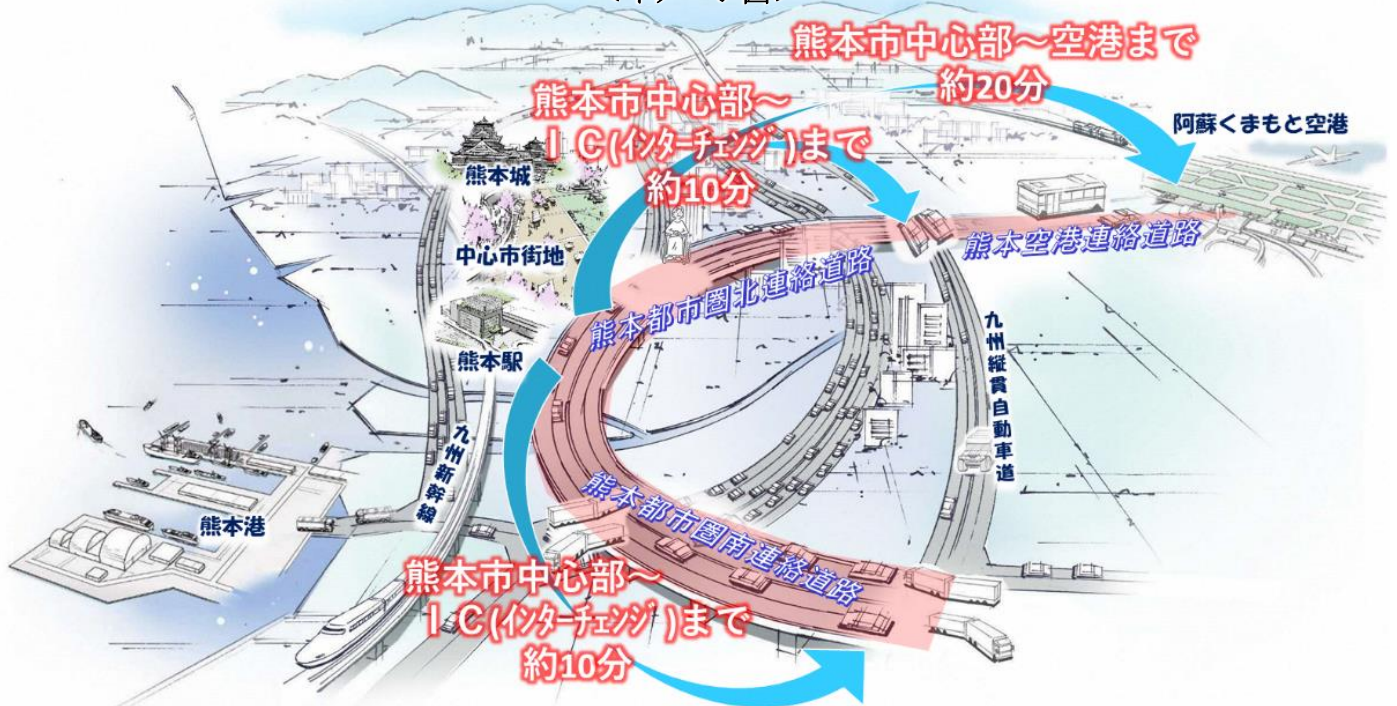


出典：熊本県新広域道路交通計画（R3.6）

※現計画路線については供用中・事業中区間のみ表示

※「10分・20分構想」は上記の**赤い円の範囲**を通る計画です。（**矢印**は区間を示したものの。）

<イメージ図>



●貴社の規模等についてお尋ねします。

1) 資本金	1. 「1 千万円以下」 3. 「5 千万円超～1 億円以下」 5. 「3 億円超～10 億円以下」 7. 「100 億円超」	2. 「1 千万円超～5 千万円以下」 4. 「1 億円超～3 億円以下」 6. 「10 億円超～100 億円以下」	
2)年間売上高	1. 「5 千万円以下」 3. 「1 億円超～10 億円以下」 5. 「100 億円超」	2. 「5 千万円超～1 億円以下」 4. 「10 億円超～100 億円以下」	
3)従業員数	1. 「5 人以下」 4. 「51 人～100 人」 7. 「1,001 人以上」	2. 「6 人～20 人」 5. 「101 人～300 人」	3. 「21 人～50 人」 6. 「301 人～1,000 人」
4)業種	1. 飲食料品製造業 4. 金属製品製造業 7. 輸送機械器具製造業 9. その他の製造業（ 10. 運輸業 12. 宿泊業 14. 農林漁業 15.その他（	2. 繊維製品製造業 5. 機械器具製造業 8. 木材・木製品製造業 11. 倉庫業 13. 飲食業	3. 化学製品製造業 6. 電子部品製造業)

●貴社の事業についてお尋ねします。

※問1～問4は製造業・運輸業・倉庫業の方のみお答えください。他の業種の方はP9の問5へお進みください。

＜製造業・運輸業・倉庫業のみ＞

問1. 貴社の事業所がある地域（製造拠点や物流拠点などで、営業拠点を除く拠点）についてお伺いします。

あてはまるものすべてに○をつけてください。また、それらの事業所の業務割合（生産やサービスの取り扱い量等の割合）を記載してください。

割合の合計が「10」になるように記載をお願いします。

地域		割合
1) 熊本県内	1. 熊本市：①中央区 ②東区 ③西区 ④南区 ⑤北区	
	2. 熊本都市圏（熊本市を除く） ①宇土市 ②宇城市 ③菊池市 ④合志市 ⑤大津町 ⑥菊陽町 ⑦御船町 ⑧嘉島町 ⑨益城町 ⑩甲佐町 ⑪西原村	
	3. その他熊本県内	
2) 九州内	1. 九州北部：①福岡県 ②佐賀県 ③長崎県 ④大分県	
	2. 九州南部：①宮崎県 ②鹿児島県	
3) 九州外	1. 関西圏 2. 中京圏 3. 首都圏 4. その他の国内	
4) 海外	1. 韓国 2. 中国 3. その他のアジア 4. 北米 5. 欧州 6. その他	
合 計		10

<製造業・運輸業・倉庫業のみ>

問 2. 貴社の九州内の事業所（問 1 の拠点など）の主なお取引先についてお伺いします。

それぞれについて、あてはまるものすべてに○をつけてください。また、その割合を記載してください。

（１）貴社の業種が製造業の場合

割合の合計が「10」になるように記載をお願いします。

①原材料等の調達先（仕入先）

地域		割合
1) 熊本県内	1. 熊本市：①中央区 ②東区 ③西区 ④南区 ⑤北区	
	2. 熊本都市圏（熊本市を除く） ①宇土市 ②宇城市 ③菊池市 ④合志市 ⑤大津町 ⑥菊陽町 ⑦御船町 ⑧嘉島町 ⑨益城町 ⑩甲佐町 ⑪西原村	
	3. その他熊本県内	
2) 九州内	1. 九州北部：①福岡県 ②佐賀県 ③長崎県 ④大分県	
	2. 九州南部：①宮崎県 ②鹿児島県	
3) 九州外	1. 関西圏 2. 中京圏 3. 首都圏 4. その他の国内	
4) 海外	1. 韓国 2. 中国 3. その他のアジア 4. 北米 5. 欧州 6. その他	
合 計		10

②製造品・産品の出荷先（販売先）

地域		割合
1) 熊本県内	1. 熊本市：①中央区 ②東区 ③西区 ④南区 ⑤北区	
	2. 熊本都市圏（熊本市を除く） ①宇土市 ②宇城市 ③菊池市 ④合志市 ⑤大津町 ⑥菊陽町 ⑦御船町 ⑧嘉島町 ⑨益城町 ⑩甲佐町 ⑪西原村	
	3. その他熊本県内	
2) 九州内	1. 九州北部：①福岡県 ②佐賀県 ③長崎県 ④大分県	
	2. 九州南部：①宮崎県 ②鹿児島県	
3) 九州外	1. 関西圏 2. 中京圏 3. 首都圏 4. その他の国内	
4) 海外	1. 韓国 2. 中国 3. その他のアジア 4. 北米 5. 欧州 6. その他	
合 計		10

(2) 貴社の業種が運輸業及び倉庫業の場合

割合の合計が「10」になるように記載をお願いします。

①発注元

地域		割合
1) 熊本県内	1. 熊本市：①中央区 ②東区 ③西区 ④南区 ⑤北区	
	2. 熊本都市圏（熊本市を除く） ①宇土市 ②宇城市 ③菊池市 ④合志市 ⑤大津町 ⑥菊陽町 ⑦御船町 ⑧嘉島町 ⑨益城町 ⑩甲佐町 ⑪西原村	
	3. その他熊本県内	
2) 九州内	1. 九州北部：①福岡県 ②佐賀県 ③長崎県 ④大分県	
	2. 九州南部：①宮崎県 ②鹿児島県	
3) 九州外	1. 関西圏 2. 中京圏 3. 首都圏 4. その他の国内	
4) 海外	1. 韓国 2. 中国 3. その他のアジア 4. 北米 5. 欧州 6. その他	
合 計		10

②配送先（運輸業の方のみご回答ください。）

地域		割合
1) 熊本県内	1. 熊本市：①中央区 ②東区 ③西区 ④南区 ⑤北区	
	2. 熊本都市圏（熊本市を除く） ①宇土市 ②宇城市 ③菊池市 ④合志市 ⑤大津町 ⑥菊陽町 ⑦御船町 ⑧嘉島町 ⑨益城町 ⑩甲佐町 ⑪西原村	
	3. その他熊本県内	
2) 九州内	1. 九州北部：①福岡県 ②佐賀県 ③長崎県 ④大分県	
	2. 九州南部：①宮崎県 ②鹿児島県	
3) 九州外	1. 関西圏 2. 中京圏 3. 首都圏 4. その他の国内	
4) 海外	1. 韓国 2. 中国 3. その他のアジア 4. 北米 5. 欧州 6. その他	
合 計		10

<製造業・運輸業・倉庫業のみ>

問 3. 貴社が普段利用している物流拠点についてお伺いします。

以下の物流・交通拠点について最も利用されている拠点を 1 つずつ○をつけてください。

	普段利用している物流・交通拠点
1)空港	1.福岡空港 2.北九州空港 3.熊本空港 4.天草空港 5.宮崎空港 6.鹿児島空港 7.その他 ()
2)インターチェンジ (IC)	1.熊本 IC 2.植木 IC 3.北熊本 SIC 4.益城熊本空港 IC 5.嘉島 JCT 6.御船 IC 7.小池高山 IC 8.下硯川 IC 9.和泉 IC 10.花園 IC 11.その他 ()
3)駅	1.博多駅 2.小倉駅 3.熊本駅 4.鹿児島駅 5.宮崎駅 6.その他 ()
4)港湾	1.博多港 2.北九州港 3.苅田港 4.三池港 5.熊本港 6.八代港 7.三角港 8.宮崎港 9.油津港 10.細島港 11.鹿児島港 12.志布志港 13.川内港 14.その他 ()

＜製造業・運輸業・倉庫業のみ＞

問 4. 貴社が行っている（または利用している）物流方法について、現在の問題点をお伺いします。
あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1．配送時間が長い
 - ①物理的な運送距離が長い
 - ②渋滞が多く時間的なロスが多い
- 2．燃料費が多い
- 3．保有車両数が余剰
- 4．労働時間が過多
- 5．人件費が多い
- 6．その他のコストが多い（具体的なコスト： ）
- 7．通行ルートを選択肢が少ない
- 8．災害時の代替手段・代替ルートがない、または乏しい
- 9．右折・左折・迂回が多い
- 10．他の物流手段がない
- 11．その他（ ）

＜以降は業種に関わらずご回答ください＞

問5. 3ページ目の「10分・20分構想」をご存じですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1.知っている 2.聞いたことがある 3.知らない

問 6. 「10分・20分構想」「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」が実現した場合、貴社はこの道路を利用することが想定されるかお伺いします。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1.ぜひ利用したい 2.どちらかというと利用したい 3.あまり利用しない 4.利用しない

問 7. 「10分・20分構想」「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」が実現した場合に、貴社において見込まれるコスト削減効果について、1)～5)のそれぞれについて想定されるもの1つに○をつけてください。

1) 配送時間の コスト削減効果	1.削減できない 2.わずかに削減できる (0～▲10%) 3.ある程度削減できる (▲10～▲20%) 4.大いに削減できる (▲20%超) →削減率 (▲ %) ※4 に○をされた場合、削減率をご記入ください 5.わからない
2) 燃料費の コスト削減効果	1.削減できない 2.わずかに削減できる (0～▲10%) 3.ある程度削減できる (▲10～▲20%) 4.大いに削減できる (▲20%超) →削減率 (▲ %) 5.わからない
3) 保有車両数の コスト削減効果	1.削減できない 2.わずかに削減できる (0～▲10%) 3.ある程度削減できる (▲10～▲20%) 4.大いに削減できる (▲20%超) →削減率 (▲ %) 5.わからない
4) 労働時間の コスト削減効果	1.削減できない 2.わずかに削減できる (0～▲10%) 3.ある程度削減できる (▲10～▲20%) 4.大いに削減できる (▲20%超) →削減率 (▲ %) 5.わからない
5) 人件費の コスト削減効果	1.削減できない 2.わずかに削減できる (0～▲10%) 3.ある程度削減できる (▲10～▲20%) 4.大いに削減できる (▲20%超) →削減率 (▲ %) 5.わからない
6) その他のコスト	具体的に：

問 8. 「10分・20分構想」が実現した場合の貴社の事業拡大の見込みについて、1)～3)のそれぞれについて想定されるもの1つに○をつけてください。

1) 事業 エリア	①熊本都市圏での 拡大幅	1.拡大しない 2.一部拡大する (±0～+10%) 3.ある程度拡大する (+10～+20%) 4.大いに拡大する (+20%超) → 拡大率 (+ %) 5.わからない ※4に○をされた場合、 拡大率・増加率をご記入ください
	②その他熊本県内 での拡大幅	1.拡大しない 2.一部拡大する (±0～+10%) 3.ある程度拡大する (+10～+20%) 4.大いに拡大する (+20%超) → 拡大率 (+ %) 5.わからない
	③それ以外での 拡大幅	1. 拡大しない 2.一部拡大する (±0～+10%) 3.ある程度拡大する (+10～+20%) 4.大いに拡大する (+20%超) → 拡大率 (+ %) 5.わからない
2) 新規 取引先	①熊本都市圏での 増加幅	1.増加しない 2.一部増加する (±0～+10%) 3.ある程度増加する (+10～+20%) 4.大いに増加する (+20%超) → 増加率 (+ %) 5.わからない
	②その他熊本県内 での増加幅	1.増加しない 2.一部増加する (±0～+10%) 3.ある程度増加する (+10～+20%) 4.大いに増加する (+20%超) → 増加率 (+ %) 5.わからない
	③それ以外での 増加幅	1.増加しない 2.一部増加する (±0～+10%) 3.ある程度増加する (+10～+20%) 4.大いに増加する (+20%超) → 増加率 (+ %) 5.わからない
3) 取扱量・ 販売量	①熊本都市圏での 増加幅	1.増加しない 2.一部増加する (±0～+10%) 3.ある程度増加する (+10～+20%) 4.大いに増加する (+20%超) → 増加率 (+ %) 5.わからない
	②その他熊本県内 での増加幅	1.増加しない 2.一部増加する (±0～+10%) 3.ある程度増加する (+10～+20%) 4.大いに増加する (+20%超) → 増加率 (+ %) 5.わからない
	③それ以外での 増加幅	1.増加しない 2.一部増加する (±0～+10%) 3.ある程度増加する (+10～+20%) 4.大いに増加する (+20%超) → 増加率 (+ %) 5.わからない

問 9. 熊本地震（2016 年 4 月）の際は、道路の寸断や渋滞が多くで発生し、輸送時間が増加するなど、物流やその他経済活動にも大きな影響がありました。

「10 分・20 分構想」（「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」）が実現した場合における、貴社の売上への影響をお聞かせください。

【9-1. 「10 分・20 分」構想が整備されていない現状下で、自然災害が発生した場合に最大予想される貴社の売上への影響】

■大規模災害時に、日常主に使用する道路で、仮に 1 年間通行止めが発生した場合）

例：迂回や渋滞などが、輸送時間や配送効率に悪影響を与えた場合

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1.売上は減少しない2.売上は少し減少する（年間での売上減少率 0～10%）3.売上はある程度減少する（年間での売上減少率 10～20%）4.売上は大いに減少する（年間での売上減少率 20～50%）5.売上に甚大な影響がある（年間での売上減少率 50～100%）6.わからない |
|---|



【9-2. 「10 分・20 分構想」が実現した後、自然災害が発生した場合に最大予想される貴社の売上への影響】

■大規模災害時に、日常主に使用する道路で、仮に 1 年間通行止めが発生する中、「10 分・20 分構想」の新たな 3 つの道路は通行止めなし、とした場合

例：新たな 3 つの道路を使用することにより、現状（9-1）での売上減少が抑制される場合

※新たな 3 つの道路の利用予定がない場合は、9-1 と同じ番号に○をつけてください）

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1.売上は減少しない2.売上は少し減少する（年間での売上減少率 0～10%）3.売上はある程度減少する（年間での売上減少率 10～20%）4.売上は大いに減少する（年間での売上減少率 20～50%）5.売上に甚大な影響がある（年間での売上減少率 50～100%）6.わからない |
|---|

問 10. 「１０分・２０分構想」（「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」）に期待すること、求める内容について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

- 1.渋滞緩和・移動時間短縮
- 2.交通事故減少
- 3.定住促進
- 4.人口増加
- 5.ビジネスの活性化
- 6.バスなど公共交通の便数・ルート数増加
7. 乗用車（生活面）の自動運転の普及・発展
- 8.トラック（物流面）の自動運転の普及・発展（隊列走行※1）
- 9.防災力の向上（代替ルート確保等）
- 10.平均速度上昇による CO₂ 排出量削減

※1 トラック（物流面）の自動運転（隊列走行）：複数のトラックが連なり、走行状況を通信によってリアルタイムで共有し、自動で車間距離を保って走行する技術。

問 11. 問 10 に記載の項目以外に、「１０分・２０分構想」に期待する効果などがございましたら、どのようなことでも構いませんので、ご自由にご記入ください。

●事業所の移転・進出についてお尋ねします。

問 12. 「10分・20分構想」（「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」）が完成した場合、貴社は熊本都市圏などへの移転や新規進出をお考えですか。

※熊本都市圏：熊本市、宇土市、宇城市、菊池市、合志市、大津町、菊陽町、御船町、
嘉島町、益城町、甲佐町、西原村

【熊本都市圏】

- | | |
|----------------|-------------|
| 1.移転・新規進出共に考える | 2.新規進出のみ考える |
| 3.移転のみ考える | 4.考えない |

【その他熊本県内】

- | | |
|----------------|-------------|
| 1.移転・新規進出共に考える | 2.新規進出のみ考える |
| 3.移転のみ考える | 4.考えない |

問 13. 貴社において、施設の新設・増設・移設の際に重視される点は何ですか？
あてはまるものに上位3つまで○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1.原材料等の入手の利便性 | 2.用地取得価格 |
| 3.用地面積 | 4.工業用水 |
| 5.電力・通信等インフラの整備状況 | 6.高速道路 IC へのアクセス |
| 7.主要幹線道路へのアクセス | 8.空港へのアクセス |
| 9.港湾へのアクセス | 10.鉄道コンテナ駅へのアクセス |
| 11.本社/事業所までの距離 | |
| 12.仕入/販売先との距離 | |
| 13.周辺の既存産業 | 14.自治体の協力体制 |
| 15.労働力の確保 | 16.技術研究者の確保 |
| 17.その他（_____） | |

問 14. その他、「10分・20分構想」に対するご意見や、熊本都市圏の現在の物流網・交通網に対するご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

アンケートは以上で終わりです。ご協力いただき誠にありがとうございました。

熊本都市圏の新たな広域道路「10分・20分構想」 に関するアンケート調査

【調査の目的】

- 本年、熊本県と熊本市は今後20年～30年の未来の広域道路などを位置づけた「熊本県新広域道路交通計画」を策定しました。その中で、熊本市の深刻な渋滞などの交通課題を解消するために、熊本市中心部から高速道路インターチェンジを約10分、熊本市中心部から熊本空港を約20分で結ぶ道路を「10分・20分構想」として掲げております。
- この調査は、現在、熊本県や九州地域にお住まいで、将来、熊本県や九州地方などでの活躍が期待される高校生・大学生・大学院生を対象に、熊本都市圏の新たな広域道路「10分・20分構想」に関するアンケート調査を行います。
ご協力の程、よろしくお願いいたします。

※アンケートの所要時間は5分程度となります。

※調査結果は統計的に処理し、上記目的以外には使用いたしません。

問 1：あなたの学年についてお答えください。

- | | | | |
|------------|------------|------------|------------|
| 1. 高校 1 年生 | 2. 高校 2 年生 | 3. 高校 3 年生 | |
| 4. 大学 1 年生 | 5. 大学 2 年生 | 6. 大学 3 年生 | 7. 大学 4 年生 |
| 8. 大学院生 | | | |

問 2：あなたの性別についてお答えください

- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他 | 4. 無回答 |
|-------|-------|--------|--------|

問 3：あなたが通っている高校・大学の所在地（場所）はどこですか。

- | | | | |
|---------|------------|--------|---|
| 1. 熊本市内 | 2. 熊本市外の県内 | 3. 県外（ | ） |
|---------|------------|--------|---|

問 4：問 3 で「1. 熊本市内」、「2. 熊本市外の県内」と回答された方に質問です。あなたの主な通学方法をお答えください。あてはまるものすべてお選びください。

- | | | | | | | |
|-----------|---------|----------|-------|-------|-------|---------|
| 1. 徒歩 | 2. 自転車 | 3. バス | 4. JR | 5. 市電 | 6. 電鉄 | 7. 自家用車 |
| 8. バイク・原付 | 9. タクシー | 10. その他（ | ） | | | |

問 5：通学時の移動で不満な点がありますか。あてはまるものすべてお選びください。

- | | | |
|-------------------------------------|------------------|-----------------|
| 1. 移動距離が長い | 2. バスや電車の中が混んでいる | 3. バスや電車の本数が少ない |
| 4. バスや自家用車の場合、道路の渋滞で時間がかかる（時間が読めない） | | |
| 5. その他（ | ） | |

問 6：通学以外でバスや自家用車に乗るとき、不満な点がありますか。あてはまるものすべてお選びください。

- | | | |
|-------------------------------------|------------------|-----------------|
| 1. 移動距離が長い | 2. バスや電車の中が混んでいる | 3. バスや電車の本数が少ない |
| 4. バスや自家用車の場合、道路の渋滞で時間がかかる（時間が読めない） | | |
| 5. その他（ | ） | |

問 7：高校卒業後や大学卒業後に熊本県内で働きたい、県内に住みたいと思いますか。

- | | |
|--------------------|------------------------|
| 1. 県内で働きたい、県内に住みたい | 2. 県内で働きたくない、県内に住みたくない |
| 3. どちらでもない、わからない | |

問 8：（問 7 で 2 と答えた方のみ）将来、熊本県内で働きたくない、県内に住みたくない理由は何ですか。

--

1. 知っている 2. 聞いたことがある
3. 知らない

1. 利用したいと思う	2. 利用したいと思わない
3. わからない	

1. 感じる 2. 変わらない
3. わからない

1. 高まる 2. 変わらない
3. わからない

1. 渋滞緩和、渋滞解消
2. 電車やバスの中の混雑が解消されること
3. バスや電車の本数・ルートの実質増強
4. 交通事故の減少
5. 災害に強い道路や公共交通
6. 環境にやさしい道路や公共交通
7. 観光客や住民の消費（買い物など）が増えるような道路や公共交通
8. 子どもや高齢者、障がい者にもやさしい道路や公共交通
9. その他（ ）



問 15：道路や交通以外の視点も含め、将来（20～30 年後）、熊本市や熊本県はどのような「まち」になって欲しいですか。自由にご記入下さい。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

第2回 熊本都市圏連絡道路 経済効果等検討会

～アンケート調査結果参考資料～

令和4年1月20日

1. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート 属性

➤ 住民アンケート(web調査)回答者の属性は以下の通り(単位:人)

性別

男性	5,926
女性	5,009
その他・無回答	51
	10,986

年代

10代	1,050
20代	1,183
30代	2,131
40代	2,746
50代	2,291
60代	1,219
70代	324
80代以上	42
	10,986

お住まい

熊本市	6,953
熊本市以外の熊本都市圏	1,782
上記以外	2,251
	10,986

普通自動車運転免許

有	9,538
無	1,448
	10,986

職業

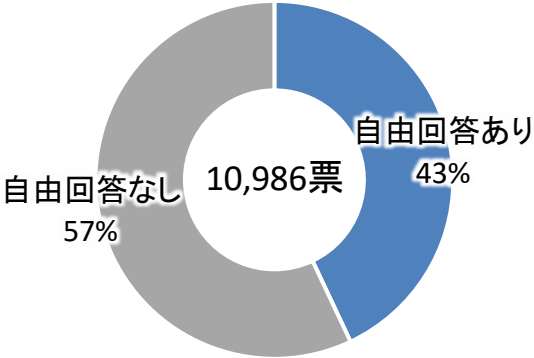
経営者・役員	352
会社員	3,097
契約社員・派遣社員	484
パート・アルバイト	1,127
公務員	1,401
教職員	277
医療関係者	521
士業	32
自営業・自由業	579
専業主婦・主夫	781
大学生・大学院生	413
専門学校生・短大生	25
高校生以下	925
無職・その他	896
その他	76
	10,986

1. 住民アンケート調査結果

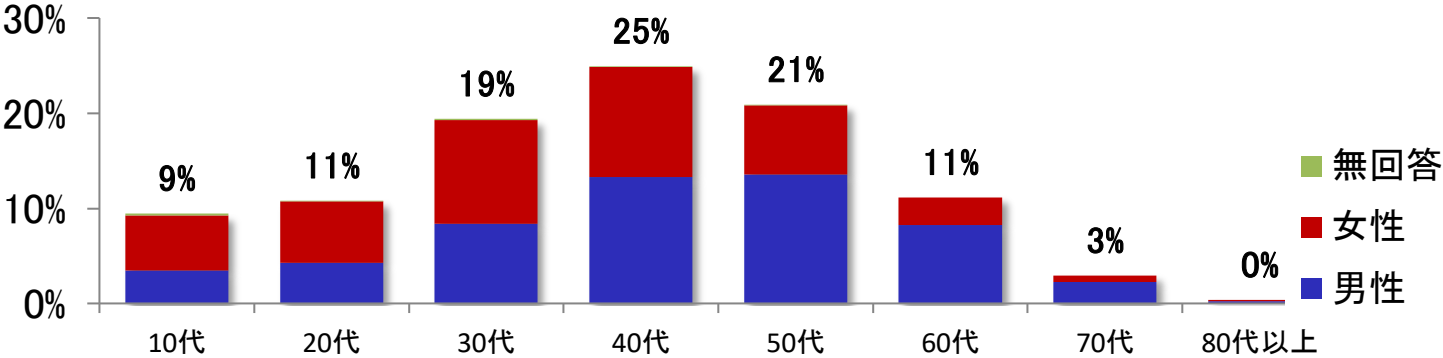
■住民アンケート 属性

- 住民アンケートの自由回答率は43%となり、本構想に対する関心の高さがうかがえる。
- 回答者の年代・性別の分布と、人口の分布は以下の通り。
- 回答者の分布は、熊本市の人口の分布に比べ、70代以上は少ないデータであった。

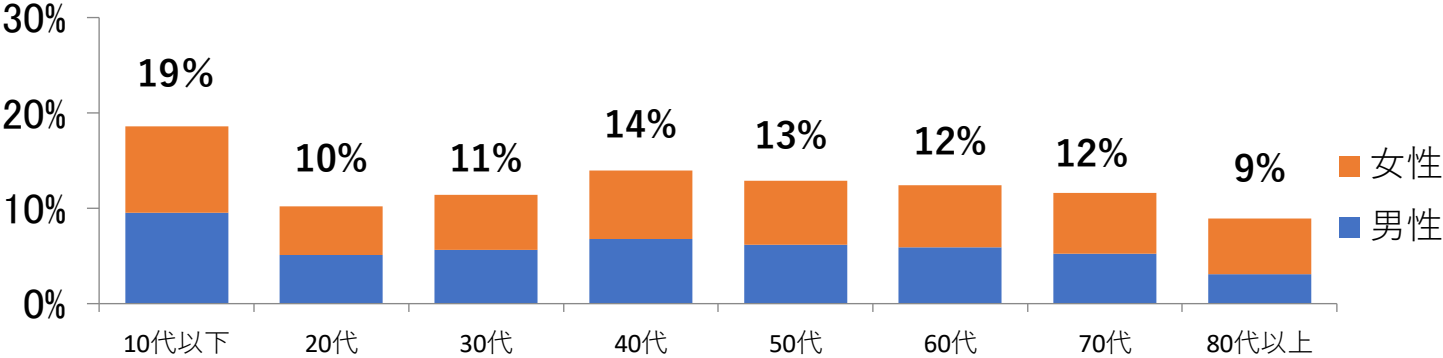
自由回答率



問1,2 年代・性別での回答者の分布



熊本市の人口の分布



1. 住民アンケート調査結果

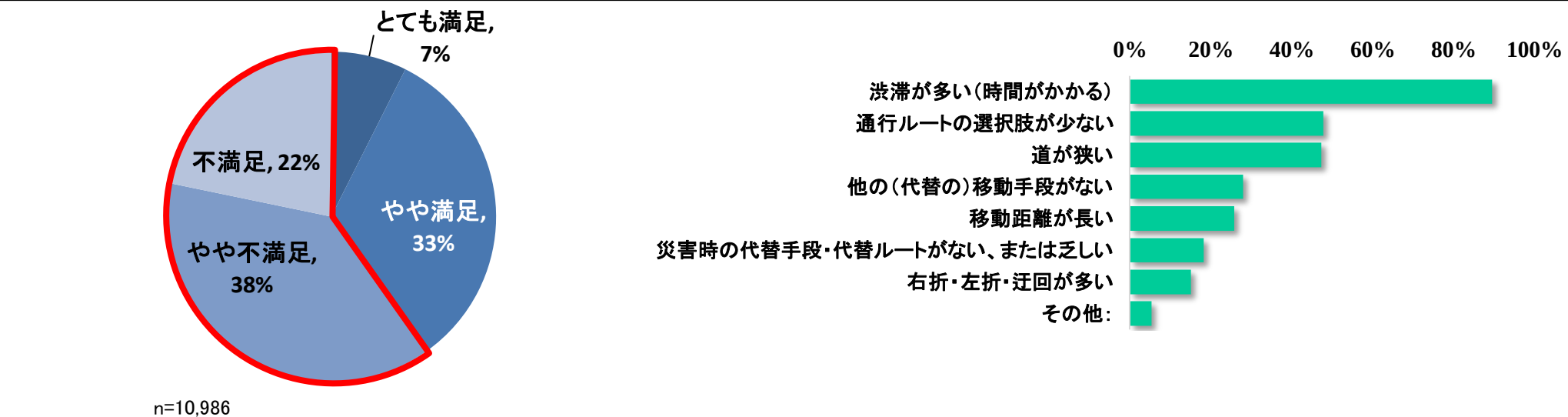
■住民アンケート結果

問7、8 道路を利用した移動の満足度、理由

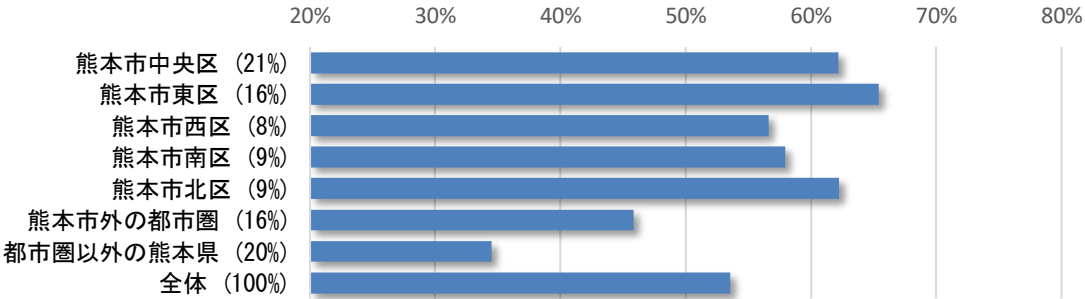
車やバイク、バスなど県内の「道路」を使った移動に満足していますか。あてはまるもの一つだけお選び下さい。

問7で「やや不満足」「不満足」と回答した理由であてはまるものすべてお選びください。

➤ 道路を利用した移動に関する満足度は、「やや不満足」+「不満足」の割合が約6割を占める。満足しない理由には「渋滞が多い」が最も多く選択された(複数回答)。「渋滞が多い」を選択した住民で、割合が最も高かったのは「熊本市東区」。



うち「渋滞」に不満のある住民割合



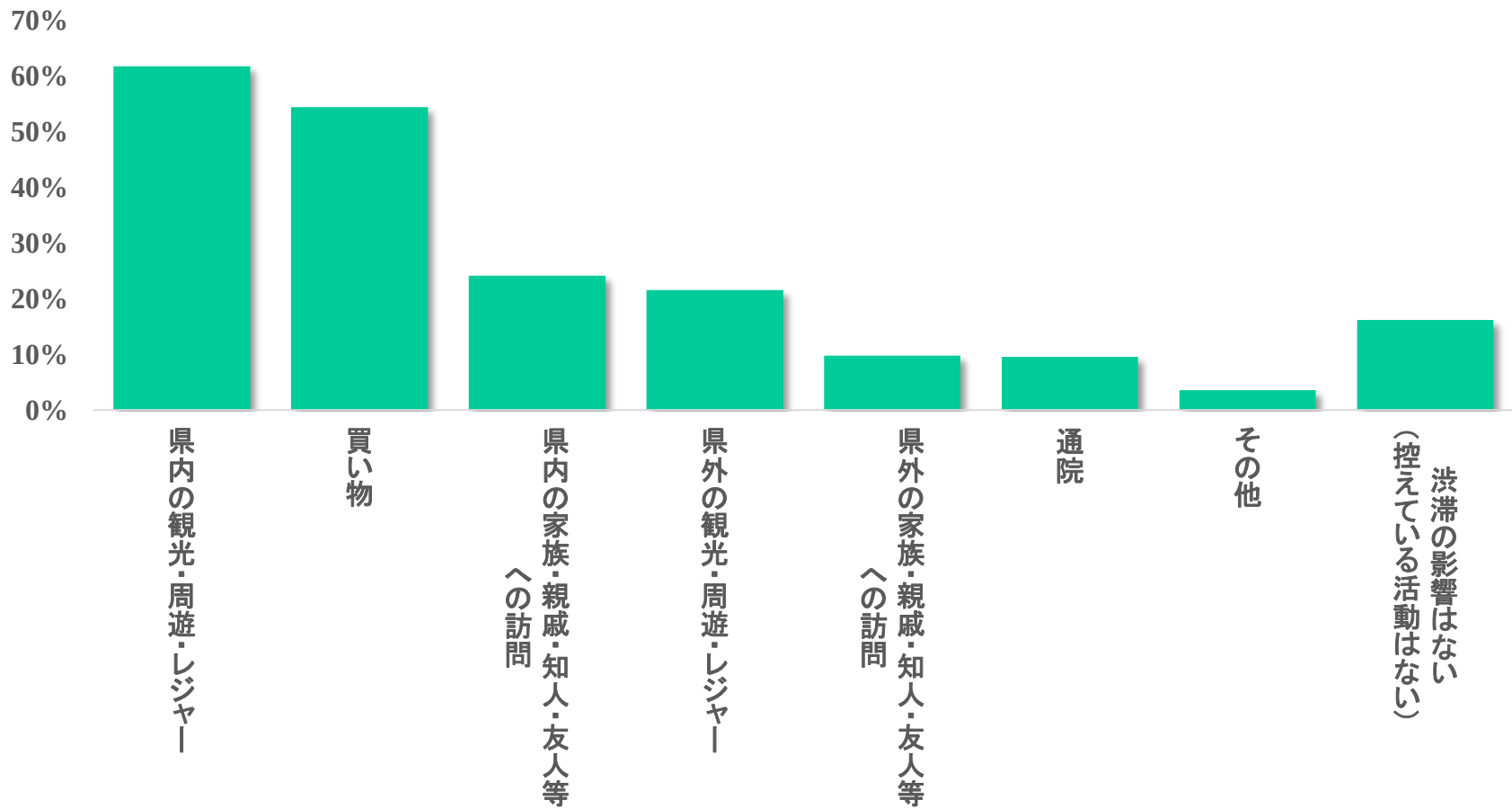
1. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問9 渋滞が多い理由で控えがちな活動

「渋滞が多い」理由で控えがちな活動があれば、あてはまるものすべてお選びください。

➤ 渋滞が多いとの理由で控えがちな活動は、「県内の観光・周遊・レジャー」が最も多く、次いで「買い物」となった（複数回答）。



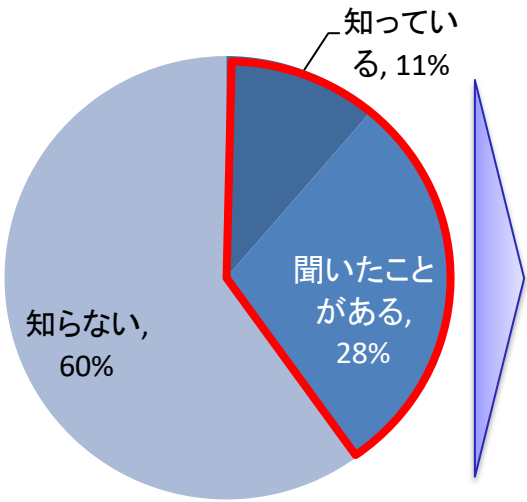
1. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問10 「熊本県新広域道路交通計画」の認識

あなたは、令和3年6月に策定された「熊本県新広域道路交通計画」をご存じですか。あてはまるもの1つだけお選びください。

➤ 「熊本県新広域道路交通計画」の認識の割合（「知っている」+「聞いたことがある」）は約4割にとどまっている。熊本市内居住者の認識の割合は他地域と比較して高い。



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
熊本市中央区	29%	43%	46%	40%	47%	43%	40%	36%
熊本市東区	29%	45%	42%	41%	46%	48%	35%	60%
熊本市西区	16%	45%	54%	46%	58%	43%	63%	
熊本市南区	16%	47%	40%	36%	47%	46%	43%	
熊本市北区	41%	38%	41%	48%	50%	38%	46%	44%
熊本市以外の都市圏	27%	41%	40%	37%	34%	43%	36%	40%
都市圏以外の熊本県	16%	42%	34%	33%	37%	33%	36%	22%
世代別回答率	24%	43%	42%	39%	44%	41%	40%	38%

※西区・南区の80代以上はサンプル数少ないため非表示

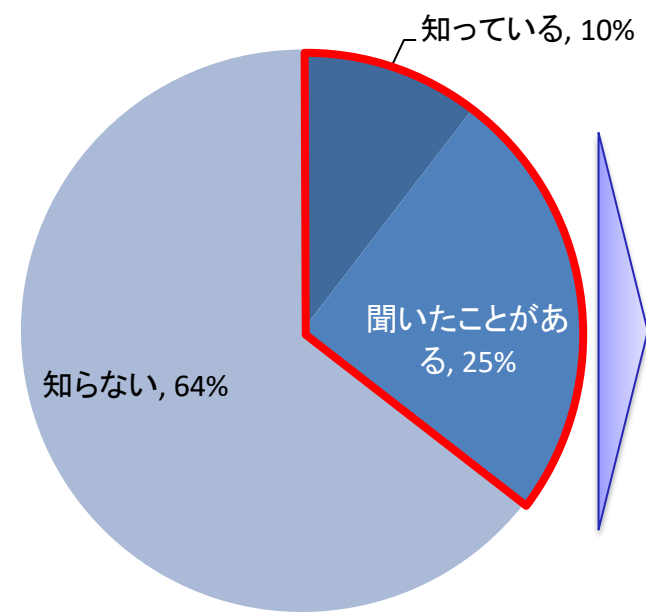
1. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問11 「10分・20分構想」の認識

あなたは、「10分・20分構想」をご存じですか。あてはまるもの1つだけお選びください。

- 「10分・20分構想」の認識の割合（「知っている」+「聞いたことがある」）は4割以下にとどまっている。熊本市内居住者の認識の割合が他地域と比較して高い。



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
熊本市中央区	31%	45%	42%	37%	42%	36%	30%	36%
熊本市東区	29%	38%	38%	38%	40%	40%	25%	20%
熊本市西区	14%	45%	49%	40%	52%	38%	54%	
熊本市南区	14%	42%	35%	35%	44%	41%	36%	
熊本市北区	38%	35%	38%	40%	43%	35%	37%	22%
熊本市以外の都市圏	14%	41%	37%	33%	29%	37%	28%	20%
都市圏以外の熊本県	14%	42%	33%	29%	30%	28%	26%	11%
世代別回答率	19%	42%	38%	35%	38%	35%	31%	26%

※西区・南区の80代以上はサンプル数少ないため非表示

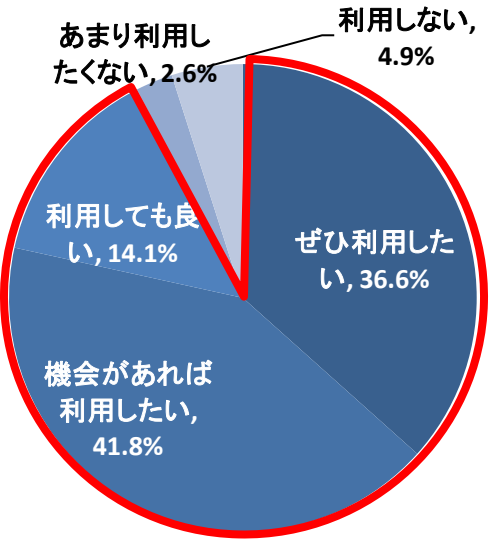
1. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問12 「10分・20分構想」が実現した際の利用意向

「10分・20分構想」である「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」が実現した場合、それらを利用しますか。あてはまるもの1つだけお選びください。

➤ 「10分・20分構想」が実現した際の利用意向は「ぜひ利用したい」だけで4割弱を占め、「機会があれば利用したい」「利用してもよい」を含めると比率は9割強となり、利用意向は高い。



	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
熊本市中央区（21%）	93%	94%	95%	93%	93%	93%	93%	82%
熊本市東区（16%）	99%	95%	96%	94%	95%	95%	87%	80%
熊本市西区（8%）	92%	94%	97%	97%	97%	87%	96%	
熊本市南区（9%）	84%	92%	97%	94%	95%	98%	100%	
熊本市北区（9%）	92%	94%	91%	94%	93%	98%	90%	89%
熊本市以外の都市圏（16%）	86%	95%	92%	92%	93%	95%	92%	100%
都市圏以外の熊本県（20%）	91%	92%	89%	89%	88%	84%	86%	78%

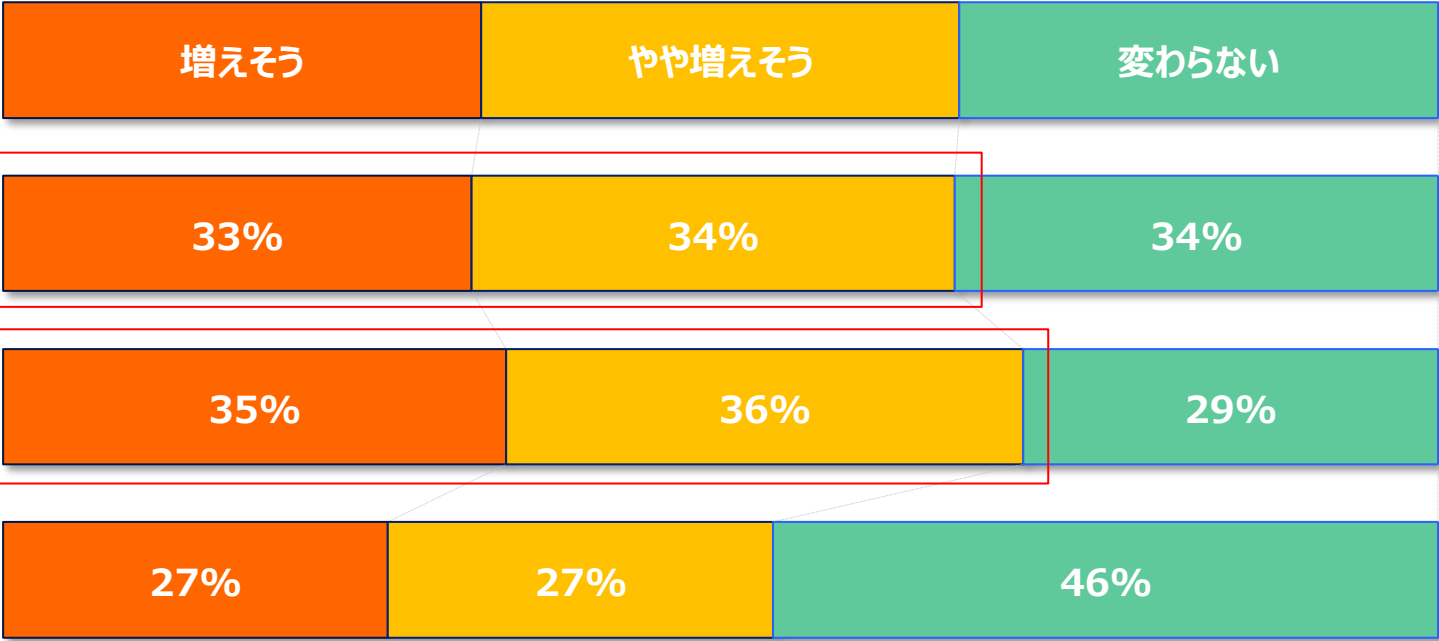
1. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問13 「10分・20分構想」が実現した際の熊本都市圏内での移動頻度の変化

「10分・20分構想」が実現し、熊本市中心部と高速道路ICのアクセス性が向上するとともに熊本都市圏内の渋滞が緩和した場合、熊本都市圏内の移動頻度（熊本都市圏以外にお住まいの方は「熊本都市圏への移動頻度」）に変化はありますか。あてはまるものそれぞれ1つずつお選びください。

➤ 「10分・20分構想」が実現した際の熊本都市圏内での移動頻度変化は、「買い物」「観光・周遊・レジャー」で約7割が増えそう、という結果になった。



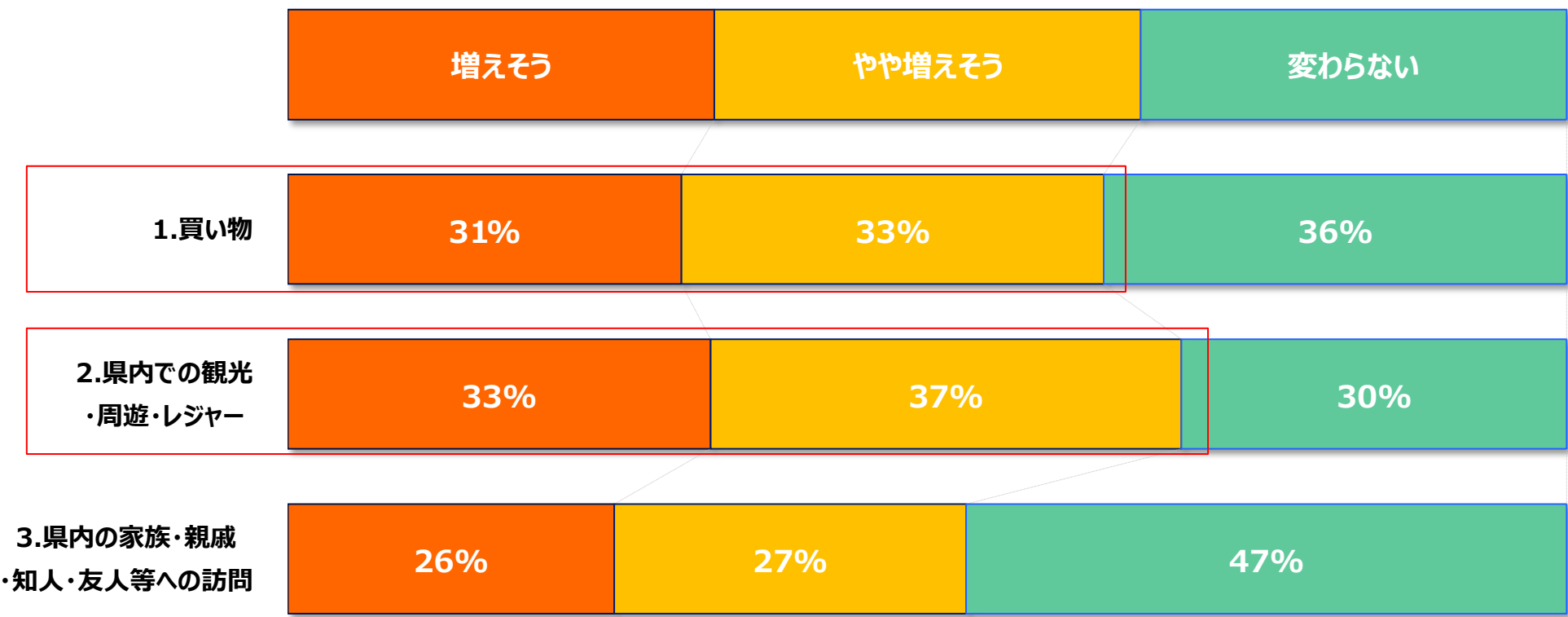
1. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問14 「10分・20分構想」が実現した際の県内(都市圏外)での移動頻度の変化

「10分・20分構想」が実現し、熊本市中心部と高速道路ICのアクセス性が向上するとともに熊本都市圏内の渋滞が緩和した場合、熊本県内(都市圏外)での移動頻度に変化はありますか。あてはまるものそれぞれ1つずつお選びください。

➤ 「10分・20分構想」が実現した際の熊本県内(熊本都市圏外)での移動頻度変化は、「買い物」で約6割、「観光・周遊・レジャー」で約7割が増えそう、という結果になった。



1. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問15 「10分・20分構想」実現後の消費額の変化

「10分・20分構想」が実現した場合、年間を通して、あなたやあなたの家族の県内での消費額は増えそうですか。
増えそうなものすべてにご回答ください。

➤ 「10分・20分構想」実現後の消費額の変化については、増加回数・金額ともに「買い物」が最も増加する（+6.0回、+5,241円）という結果になった。

項目	年間の増加回数	1回あたりの増加金額	1人あたり年間増加金額
外食	3. 5回	1, 857円	6, 518円
買い物	6. 0回	5, 241円	31, 187円
宿泊	0. 6回	4, 487円	2, 822円
レジャー	2. 6回	5, 186円	13, 511円
その他	0. 1回	79円	9円

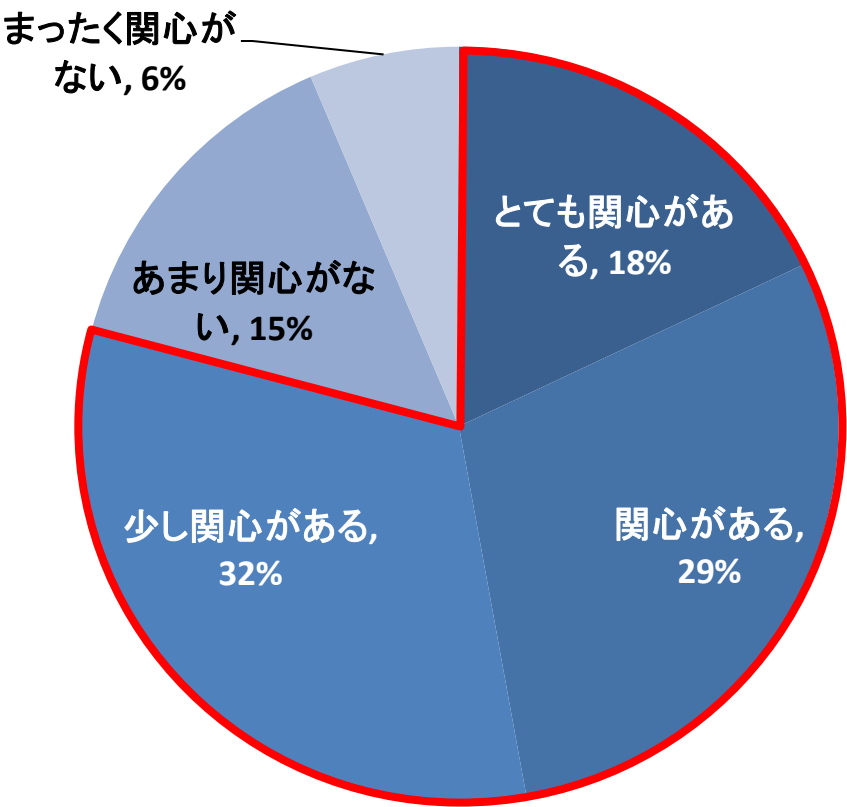
1. 住民アンケート調査結果

■住民アンケート結果

問16 CO₂排出量削減への関心

交通渋滞の解消は、渋滞時に繰り返されるアイドリングの減少など、CO₂排出量の抑制に効果がありますが、CO₂排出量の抑制などについて関心がありますか。あてはまるもの1つだけお選びください。

➤ 「CO₂排出量抑制」については、「関心がある」(「とても関心がある」+「関心がある」+「少し関心がある」)と回答した割合が約8割に達した。



2. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート 属性

➤ 企業アンケートの属性は以下の通り(単位:社)

所在地

熊本市	188
熊本市以外の熊本県	271
福岡県	50
佐賀県	7
長崎県	8
大分県	12
宮崎県	8
鹿児島県	12
	556

資本金

1千万円以下	268
1千万円超～5千万円以下	195
5千万円超～1億円以下	56
1億円超～3億円以下	6
3億円超～10億円以下	7
10億円超～100億円以下	5
100億円超	4
不明	15
	556

年間売上

5千万円以下	45
5千万円超～1億円以下	53
1億円超～10億円以下	312
10億円超～100億円以下	110
100億円超	21
不明	15
	556

従業員数

5人以下	57
6人～20人	161
21人～50人	133
51人～100人	96
101人～300人	67
301人～1,000人	20
1,001人以上	10
不明	12
	556

業種

飲食料品製造業	45
繊維製品製造業	10
化学製品製造業	7
金属製品製造業	36
機械器具製造業	25
電子部品製造業	6
輸送機械製器具造業	15
木材・木製品製造業	20
その他の製造業	84
運輸・倉庫業	164
宿泊業	38
飲食業	40
農林漁業	32
その他	34
	556

2. 企業アンケート調査結果

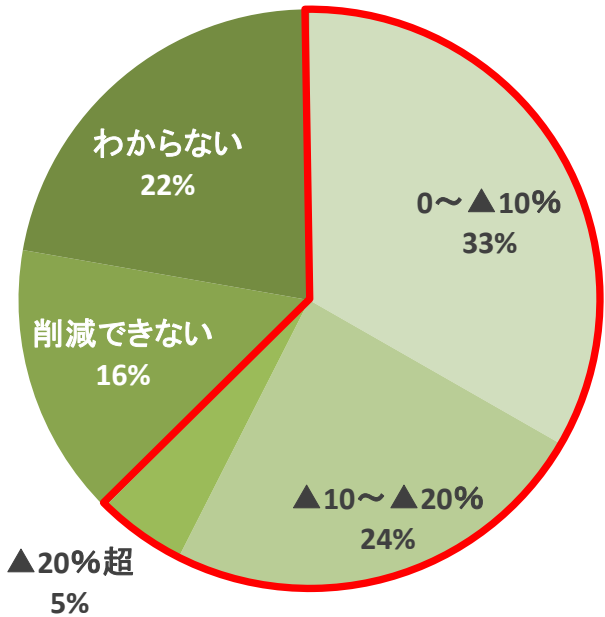
■企業アンケート結果

問7 「10分・20分構想」が実現した際のコスト削減効果

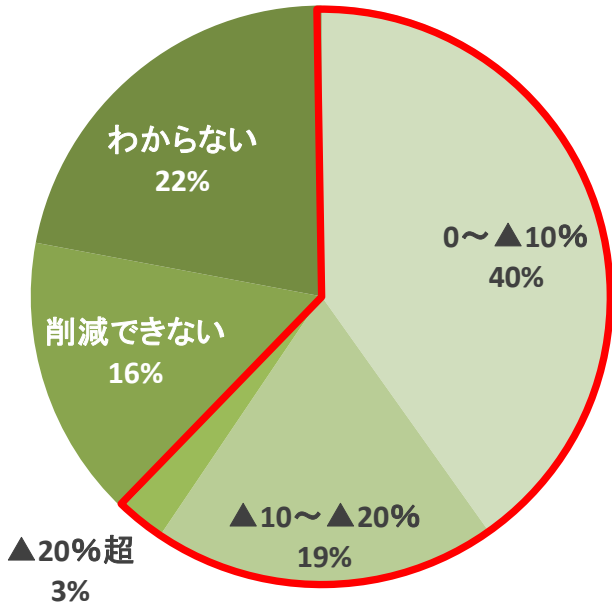
「10分・20分構想」(「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」)が実現した場合に、貴社において見込まれるコスト削減効果について、1)～5)のそれぞれについて想定されるもの1つに○をつけてください。

➤ 「10分・20分構想」が実現した際のコスト削減効果について聞いたところ、6割以上の企業が「配送時間」「燃料費」とも削減できる見込みと回答した。

配送時間



燃料費



2. 企業アンケート調査結果

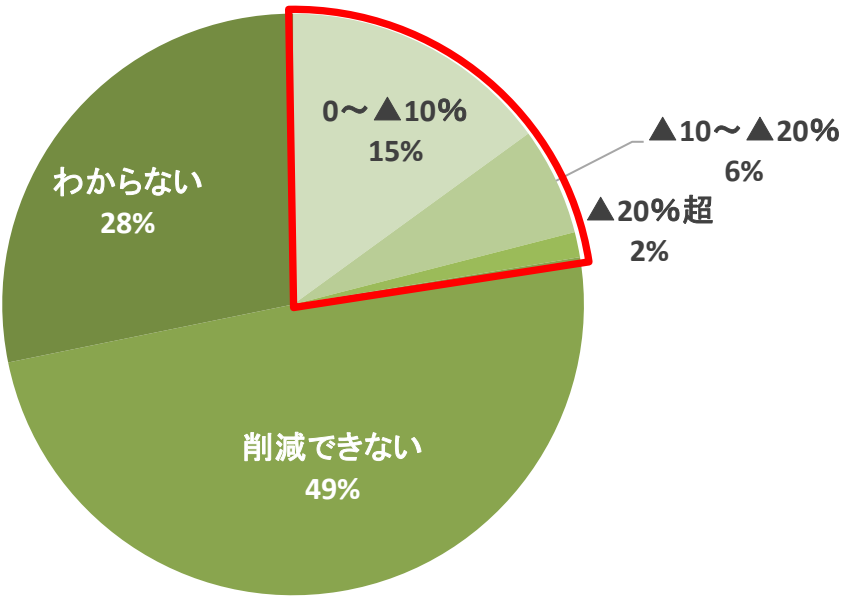
■企業アンケート結果

問7 「10分・20分構想」が実現した際のコスト削減効果

「10分・20分構想」(「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」)が実現した場合に、貴社において見込まれるコスト削減効果について、1)～5)のそれぞれについて想定されるもの1つに○をつけてください。

➤ 「10分・20分構想」が実現した際のコスト削減効果について聞いたところ、2割以上の企業が「保有車両」を削減できる見込みと回答した。

保有車両



2. 企業アンケート調査結果

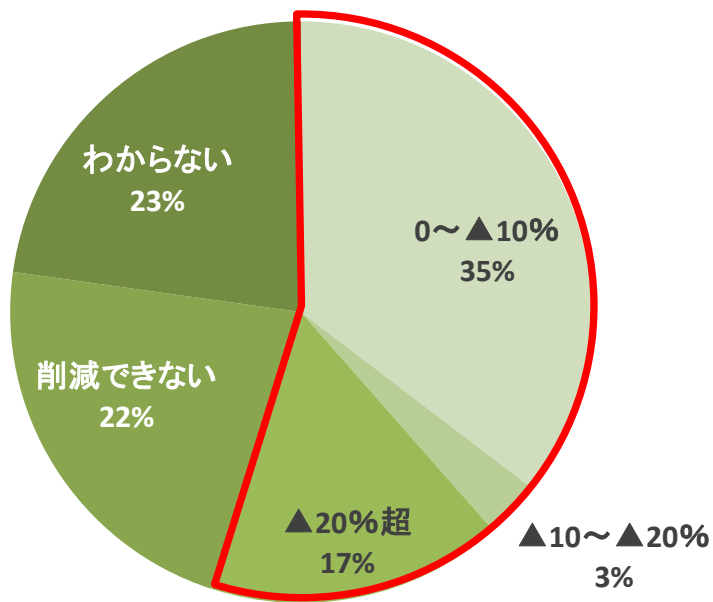
■企業アンケート結果

問7 「10分・20分構想」が実現した際のコスト削減効果

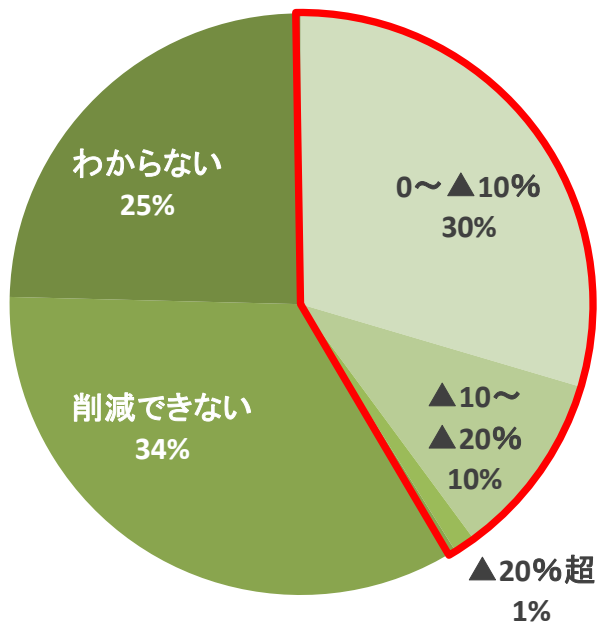
「10分・20分構想」（「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」）が実現した場合に、貴社において見込まれるコスト削減効果について、1)～5)のそれぞれについて想定されるもの1つに○をつけてください。

➤ 「10分・20分構想」が実現した際のコスト削減効果で、5割以上の企業が「労働時間」を削減できる見込みと回答した。また、4割以上の企業が「人件費」を削減できる見込みと回答した。

労働時間



人件費



2. 企業アンケート調査結果

■企業アンケート結果

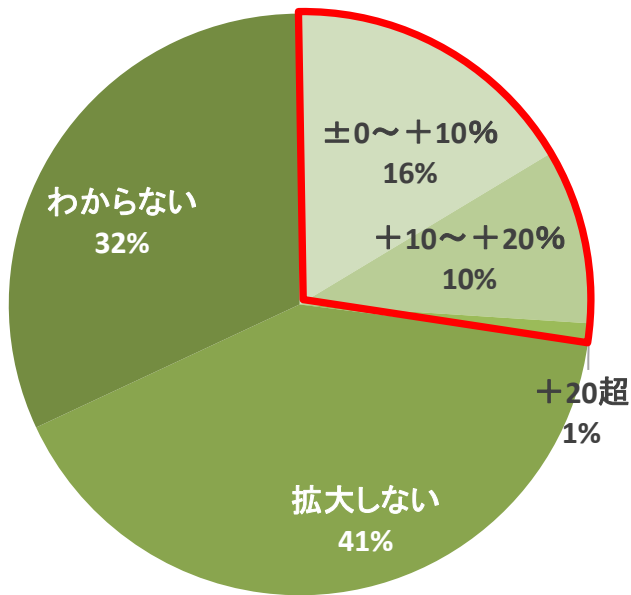
問8 「10分・20分構想」実現後の事業拡大の見込

「10分・20分構想」が実現した場合の貴社の事業拡大の見込みについて、1)～3)のそれぞれについて想定されるもの1つに○をつけてください。

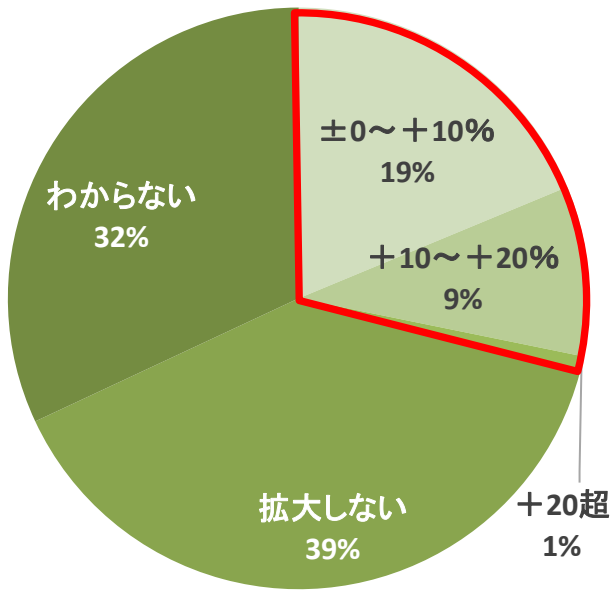
➤ 「10分・20分構想」実現後の事業エリア拡大については、都市圏・県内・県外のすべてで、2～3割の企業が事業エリアの拡大見込みがあると回答した。

事業エリア

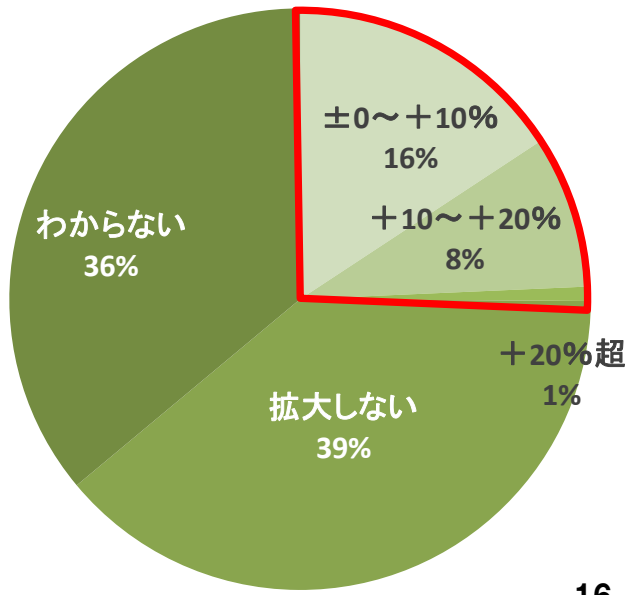
都市圏



県内



県外



2. 企業アンケート調査結果

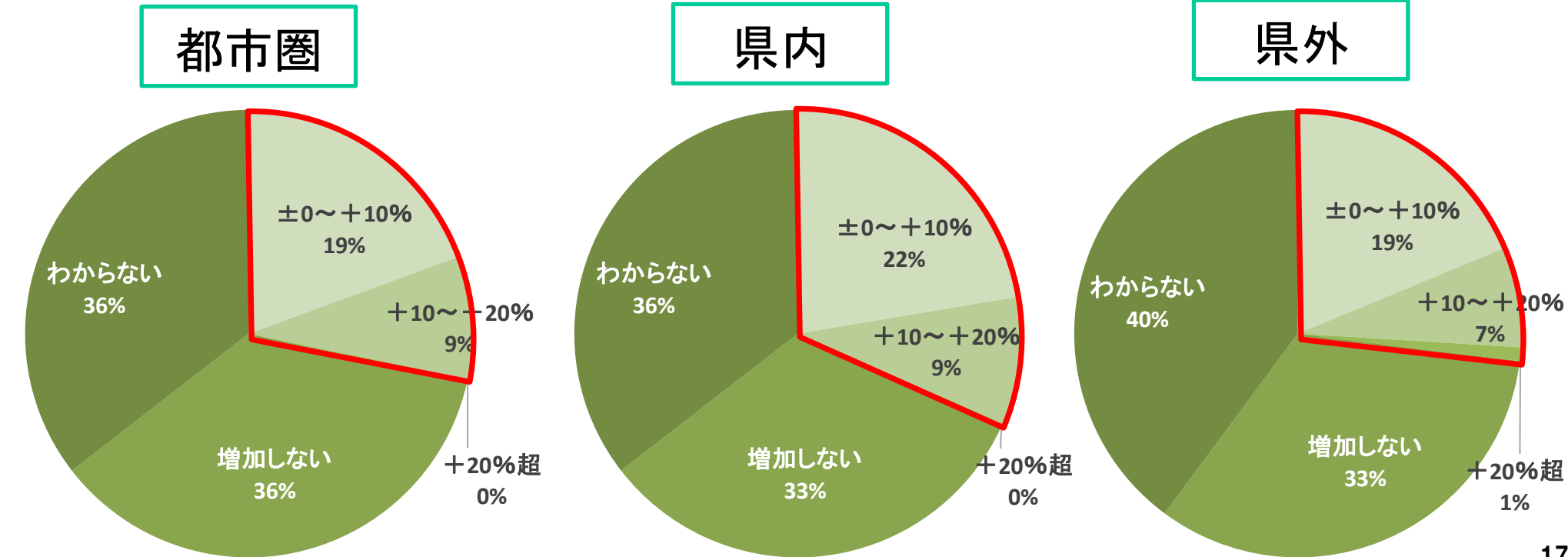
■企業アンケート結果

問8 「10分・20分構想」が実現した際の事業拡大の見込

「10分・20分構想」が実現した場合の貴社の事業拡大の見込みについて、1)～3)のそれぞれについて想定されるもの1つに○をつけてください。

➤ 「10分・20分構想」が実現した際の新規取引先拡大については、都市圏・県内・県外のすべてで、2～3割の企業が新規取引先の拡大見込みがあると回答した。

新規取引先



2. 企業アンケート調査結果

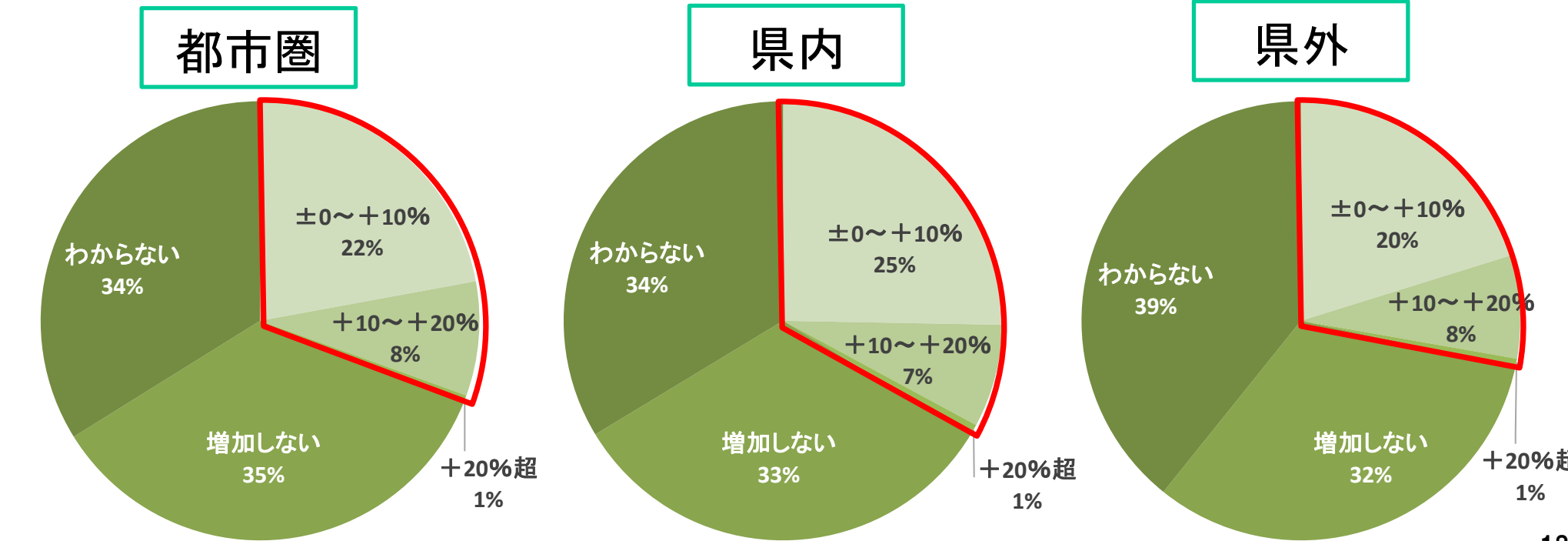
■企業アンケート結果

問8 「10分・20分構想」が実現した際の事業拡大の見込

「10分・20分構想」が実現した場合の貴社の事業拡大の見込みについて、1)～3)のそれぞれについて想定されるもの1つに○をつけてください。

➤ 「10分・20分構想」が実現した際の取扱量・販売量拡大については、都市圏・県内・県外のすべてで、2～3割の企業が取扱量・販売量の拡大見込みがあると回答した。

取扱量
販売量



2. 企業アンケート調査結果

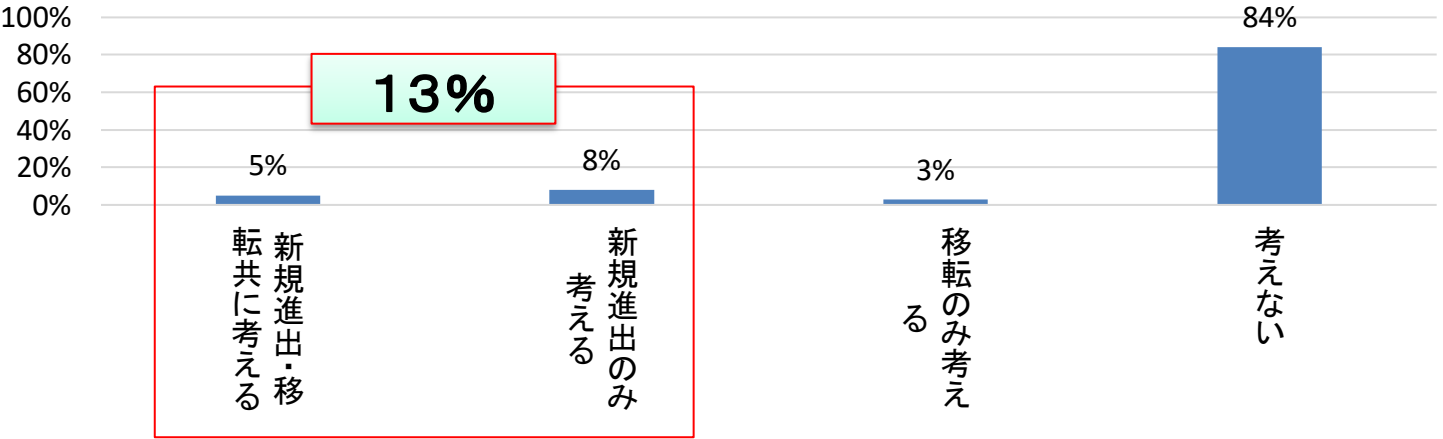
■企業アンケート結果

問12 新規進出・移転意向

「10分・20分構想」(「熊本都市圏北連絡道路」「熊本都市圏南連絡道路」「熊本空港連絡道路」)が完成した場合、貴社は熊本都市圏などへの移転や新規進出をお考えですか。

➤ 「10分・20分構想」が実現した際の進出意向は、都市圏への「新規進出」を検討する先が約13%、その他県内へが約7%あった。

都市圏



その他県内

